# FatWire | Content Server 7

バージョン 7.0.3

## Dash インターフェイス ユーザーガイド

ドキュメント改定日:2007年12月14日



FATWIRE CORPORATION は、商品性または特定の目的への適合性の黙示的な保証を含めて(これに限定されない)、明示的または黙示的に関わらず、いかなる保証もいたしません。FatWire はいかなる場合も、収益の損失、事業の損失、データの損失、営業の中断、または間接的、特別、偶発的、派生的損失などあらゆる種類の損失に対して、そのような損失の可能性が事前に告知されていたか否かに関わらず、一切の責任を負わないものとします。FatWire は、予告なく本文書の内容を変更することがあります。米国の一部の州や司法管轄では、特定の取引に対する明示的または黙示的保証の除外または制限が認められていないため、上記の制限が適用されない場合があります。

Copyright 2007 FatWire Corporation. All rights reserved.

本製品は、以下の1つ以上の米国特許によって保護されています。4477698、4540855、4720853、4742538、4742539、4782510、4797911、4894857、5070525、RE36416、5309505、5511112、5581602、5594791、5675637、5708780、5715314、5724424、5812776、5828731、5909492、5924090、5963635、6012071、6049785、6055522、6118763、6195649、6199051、6205437、6212634、6279112、6314089。その他の特許も出願中です。

FatWire、Content Server、Content Server Bridge Enterprise、Content Server Bridge XML、Content Server COM Interfaces、 Content Server Desktop、Content Server Direct、Content Server Direct Advantage、Content Server DocLink、Content Server Engage、Content Server InSite Editor、Content Server Satellite、Transact は、合衆国およびその他の国における FatWire Corporation の商標または登録商標です。

*iPlanet、Java、J2EE、Solaris、Sun*またはここに記載されているその他のSun製品名は、Sun Microsystems, Inc. の 商標または登録商標です。AIX、IBM、WebSphereまたはここに記載されているその他のIBM製品名は、IBM Corporationの商標または登録商標です。WebLogicは、BEA Systems, Inc.の登録商標です。Microsoft、Windowsお よびここに記載されているその他のMicrosoft製品名は、Microsoft Corporationの商標または登録商標です。UNIX は、The Open Groupの登録商標です。その他、記載されている商標および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

本製品には、Apache Software Foundation(http://www.apache.org/)および Sun Microsystems, Inc. によって開発さ れたソフトウェアが含まれています。また、本製品には、Phaos Technology Corporation からの暗号化テクノロジ が含まれています。

本プログラム、関連文書、その他の関連情報やテクノロジは、米国輸出管理法、敵国貿易法、国際緊急経済権 力法、その他の規則を含むがこれに限定されない、すべての米国の法律およびその他適用される輸出法や規制 で禁止されている国へ、ダウンロード、輸出、再輸出することは禁じられています。米国外に、インターネット を含む何らかの手段で技術データを持運び、転送する場合は、米国の法律に従う輸出規制の対象となります。特 に、本プログラム、関連文書、その他の関連情報やテクノロジ(これに限定されない)を、(1)キューバ、リビ ア、北朝鮮、イラン、イラク、スーダン、シリア、その他の米国が商品や技術データの輸出を規制している国 (または居住者)、(2)米国財務省が発行する特別指定国リストまたは米国商務省の輸出拒否リストに記載されて いる人物に対してダウンロード、輸出、再輸出することは禁じされています。。本プログラムまたは関連文書を ダウンロードまたは使用することにより、前述の事項に合意し、前述の国の管理下、または国民、居住者では ないこと、または前述のリストに載っていないことを声明、保証することになります。さらに、本プログラム や関連文書は、Domestic Only(米国内での使用のみ)または Not-for-Export(輸出用ではありません)として特 定されています(外箱やメディア、インストールやダウンロード実行時、関係文書などに表示または記載)。例 外として、カナダ国内でカナダ国民が使用する場合に限り、カナダへの輸出が許可されています。本プログラム 、関連文書、その他の関連情報やテクノロジを、米国外に輸出すること、外国の組織または米国政府の規則 で定義されている「外国人」に輸出することは禁じられています。ここで定義されている「外国人」とは、米 国国民、米国の国籍を有する者、米国の合法永住者以外の人物(これに限定されない)を指します。本プログラ ムや関連文書を使用することにより、ユーザーは前述の事項に合意し、ユーザーが「外国人」または「外国人」

*Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド* ドキュメント改訂日:2007年12月14日 製品バージョン:7.0.3

**FatWire テクニカルサポート** www.fatwire.com/Support

#### FatWire 本社

FatWire Corporation 330 Old Country Road Suite 207 Mineola, NY 11501 www.fatwire.com

## 目次

このガイドについて	.9
このガイドの対象読者	10
このガイドの構成	10
第1部:概要	10
第2部: Dash インターフェイスを通じた作業	10
第3部:付録	10
その他の役立つ情報	10
図表1	11
表記規則	11
関連資料	11

### 第1部.概要

1	概要	15
	Content Server の概要	16
	コンテンツ管理の概念を知る	
	コンテンツ:アセットタイプとアセット	
	構造化コンテンツアセットとドキュメントアセット	
	多言語アセット	
	デザインアセット	
	Content Server のデータモデル	
	コンテンツ管理サイト	
	Dash インターフェイス内でアセットに対して実行できる操作	
	アセットへの許可	
	ページコンテンツの選択	
	依存関係	
	アセットの承認とパブリッシュ	
	アセットの承認	

アセットのパブリッシュ	32
ユーザー、ロール、およびワークフローの割当て	33
リビジョントラッキング	34
チェックインとチェックアウト	34
アーカイブオプション	34
チェックアウトのキャンセル	34
リビジョン履歴によるロールバック	34
Dash インターフェイスの機能	35

### 第2部. Dash インターフェイスを通じた作業

2	使用を開始するには	41
	ログイン	42
	クイックツアー	46
	アセットヘアクセスするためのその他の方法	56
	サイトプランツリーを使ってアセットにアクセスする	56
	アセットツリーを使ってアセットにアクセスする	57
	他のサイトに切り替える	58
	Advanced インターフェイスにアクセスする	58
	クイックリファレンス	60
	トップバー	60
	ナビゲーションペイン	61
	ワークスペース:ホームビュー	62
	ワークスペース:アセット管理ビュー	65
3	アセットの作成と編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71
	アセットの作成	72
	ユーザーが作成できるアセット	72
	新しいアセットの作成	73
	既存のアセットをコピーして新しいアセットを作成する	76
	CS-Desktop で新しいアセットを作成する	80
	CS-DocLink で新しいアセットを作成する	80
	アセットの編集	81
	Dash インターフェイスでアセットを編集する	81
	<b>CS-Desktop</b> でアセットを編集する	83
	CS-DocLink でアセットを編集する	84
	FCKEditor の使用	85
	Image Picker の使用	87
	Online Image Editor の使用	89
	Flash コンテンツの使用	93
	Date Picker の使用	95
	アセットの削除	96
	アセットの削除規則	96

	単一のアセットを削除する	97
	複数のアセットを削除する	
4	アセットの検索と整理	99
	アセットの検索	100
	Dash インターフェイス内の検索動作	100
	検索ガイドライン	100
	アセットを検索する	102
	アセットの整理	105
	$\mathcal{P}\mathcal{I}\mathcal{O}\mathcal{P}\mathcal{I}\mathcal{I}$	105
	タクを作成する	106
	タクにアセットを追加する	106
	タクを実行する	10/
	タクからノセットを际去する	10/
	クク石を変更りる	10/
	ダクを削除する	108
5	名言語マカットの休田	111
5	<b>9日前)ビッドの使用</b> 概両	112
	(祝安	112
	アセットの翻訳の作成	115
	使用可能たアヤットの翻訳の確認	119
	言語バージョンの比較	121
	多言語セットのマスターアセットの変更	123
6	InSite インターフェイスの使用	125
	概要	126
	InSite インターフェイスへのアクセス	127
	アセットのプレビュー	128
	InSite インターフェイスを使用したアセットの編集	131
	InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理	134
	ページ上でコンテンツを追加または置換する	135
	ページからコンテンツを除去する	139
	ページにコンテンツを配置する	139
	InSite インターフェイスを使用したアセットの検索	141
	InSite インターフェイスを使用したワークフロー割当ての完了	142
	アセットに対する InSite URL の取得	144
_		
7	<b>尚度なコンテンツ官埋磯能</b>	145
	/ モットの) アントン (アントン) (	146
	石則竹さ ) 思 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	146
	石削なし)) (別) (別) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	
	ノビツトを渕理竹りる アセットの朋声を紹吟すて	147
	ノ ビツトの) 男理を) 所 ほう つ	149
	リイトエロハーンの配直と配直肝际	

\_ 5

	ページを配置する	151
	サイト階層内でページの位置を変更する	154
	ページを配置解除する	156
	アセット内へのリンクの埋め込み	157
	内部リンクを埋め込む	158
	アセットのコンテンツを埋め込む	160
	他のサイトとの間でのアセットの共有	161
	アセットのセグメント用レーティング	
	リストモードの静的リストリコメンデーションの使用	
	リストモードの静的リストリコメンデーションを作成する	164
	リストモードの静的リストリコメンデーションを編集する	168
8	パブリッシュの承認	171
	概要	172
	依存関係	172
	承認状態	172
	承認タスク	173
	アセットのパブリッシュを承認する	173
	アセットの承認ステータスをチェックする	175
	パブリッシュ待ちリストからアセットを除去する	179
9	ワークフロー	181
	概要	182
	ワークフローとアセット	182
	状態とステップ	182
	ユーザー、ロール、および参加者	183
	ワークフローの割当て	184
	デッドロック	186
	サンプルワークフロー	186
	サンプルワークフローの状態とステップ	187
	サンプルワークフローのシナリオ	189
	ワークロードの管理	190
	自分の割当てを表示する	190
	ワークフロー機能の使用	191
	アセットをワークフローに割当てる	192
	プロセス期限を設定する	194
	割当て期限を設定する	196
	自分の割当てを完了する...................	198
	割当てを委任する	201
	投票を辞退する	202
	デッドロックを解決する	204
	ワークフローからアセットを除去する	205
	アセットの参加者(割当てられたユーザー)リストを表示する	206
	ワークフロー参加者を設定する	207

10 リビジョン	レトラッキング	213
概要		
手動ヲ	チェックアウト / チェックイン	
自動ヲ	チェックアウト / チェックイン	
ロール	レバックとリビジョン履歴	
アセットの	Dチェックアウト	
チェックフ	アウトの確認	
チェックフ	Pウトを元に戻す	
アセットの	Dチェックイン	
リビジョン	~履歴の確認	
以前のバー	-ジョンに戻す(ロールバック)	

### 付録

A. フレックスアセットモデル	227
フレックスアセットモデルの概要	228
手順の索引	229
索引	231
	-

## このガイドについて

このガイドでは、コンテンツプロバイダであるユーザーがコンテンツを作成および編集し、所属組織のオンラインサイトへのパブリッシュを承認する際に使用できる Content Server の機能の概要を示します。

このガイドは、コンテンツプロバイダが技術的なことがらに習熟していなくても Content Server をコンテンツ管理タスクに効率的に使用できるようにすることを 目的としています。コンテンツプロバイダは企業広報、財務、人事、営業、およ びマーケティングなど、特定分野の専門家であることが多く、その専門知識と経 験はコンテンツを管理するためのソフトウェアではなくコンテンツ自体に根ざし ています。

また、このガイドには、インストール環境をコンテンツプロバイダのニーズに合わせて開発およびカスタマイズしてコンテンツプロバイダをサポートする管理者をはじめ、コンテンツプロバイダのサポートを担当する人、職務のために Content Server に関する知識が必要な人、あるいは単に Content Server に関する基本知識を理解したい人にとっても有益な情報が含まれています。

### このガイドの対象読者

このガイドは、コンテンツプロバイダを主な対象として作成されています。コン テンツプロバイダとは、Content Server の Dash インターフェイスからコンテンツ の作成、レビュー、承認を行う任意のユーザーを意味します。多くの場合、コン テンツプロバイダは企業広報、財務、人事、営業、およびマーケティングなど、 特定分野の専門家です。コンテンツプロバイダが専門とするのはコンテンツその ものであって、コンテンツを管理するためのソフトウェアを専門としてはいませ ん。コンテンツプロバイダが技術的なことがらに習熟している必要はありません。

また、このガイドには、コンテンツプロバイダのサポートを担当する人、職務の ために Content Server に関する知識が必要な人、あるいは単に Content Server に関 する基本知識を理解したい人にとっても有益な情報が含まれています。たとえば、 CS 管理者もインストール環境をコンテンツプロバイダのニーズに合わせて開発 およびカスタマイズしてコンテンツプロバイダをサポートしたり、インストール を維持し、ビジネスユーザーに技術サービスを提供する上で、このガイドを役立 てることができます。

### このガイドの構成

このガイドは、必要な情報を効率的に参照することができるように、複数の部に 分割されています。これらの部では、それぞれ異なる側面から Content Server を 解説しています。それぞれの部は複数の章で構成されており、各章では特定の概 念やプロセスを扱います。部の構成は、以下のとおりです。

#### 第1部:概要

第1部では、Content Server およびその基盤となるアーキテクチャの概要を述べます。Content Serverの構造基盤となる基本概念と依存条件について説明しています。

#### 第2部:Dash インターフェイスを通じた作業

第2部では、Content Server の Dash インターフェイスの使用方法について述べま す。Dash インターフェイス内での基本操作を具体的に示した後、すべてのアセッ トタイプに共通するタスクについて説明します。さらに、コンテンツプロバイダ が Content Server を通じて実行する必要のある特定のタスクとプロセスについて 解説します。

#### 第3部:付録

第3部には、このガイドで取り上げている概念のいくつかをより深く理解するの に役立つ付録資料が収録されています。

#### その他の役立つ情報

このガイドの巻末には、このガイドで使用している用語とキーワードのうち、特 に重要なものをすばやく参照できるように網羅した索引のほか、特定のコンテン ツ管理手順をすばやく参照できる手順の索引が収録されています。

### 図表

このガイドでは、FirstSite II サンプルサイトを Content Server インターフェイス上 で実行した場合を想定した図表が含まれています。Content Server が非常にカスタ マイズ性が高いため、実際のインターフェイスは、このガイドの中の描写と異なっ ている可能性があります。そのため、これらの図表はいずれも、あくまで参考用 に収録されています。

### 表記規則

このガイドでは、記載された情報を正しく参照して内容を把握する上での助けと なるように、表記規則を以下のように統一しています。

- 太字 インターフェイス内に表示されるボタン、リンク、フィールド、およびフォームセクションや、Content Server インターフェイスに一字一句正確に入力する必要のある情報を示します。
- [角括弧で囲まれたテキスト] インターフェイスに表示されるフォーム、画面、およびドロップダウンリストの名前を示します。
- *斜体一変数の名前や、選択内容によって変化するテキストを示します。*
- 等幅フォント (monospace type) URL、ファイルシステムパス、またはコードの一部を示します。

### 関連資料

FatWire ライブラリには、Content Server 開発者および管理者を対象として作成された資料が用意されています。これらの資料は、Content Server のインストール パッケージに製品マニュアルとして同梱されているほか、Web 上の次の URL で も提供されています。

http://e-docs.fatwire.com/CS

このドキュメント Web サイトは、パスワードで保護されています。FatWire テク ニカルサポートからパスワードを入手する必要があります。テクニカルサポート の連絡先情報については、次の Web サイトを参照してください。

http://www.fatwire.com/Support/contact info.html

ホワイトペーパーなど、その他の資料にも Content Server の機能セットおよびビジネスアプリケーションに関する情報が記載されています。これらの資料を入手するには、sales@fatwire.comにお問い合わせください。

第 1 部

### 概要

第1部では、Content Serverの概要を述べます。この部は、以下の章から構成されています。

• 第1章 概要

#### 第1章

### 概要

ユーザーがコンテンツプロバイダとして行う作業には、Web サイトのコンテンツ の作成、管理、配信が含まれます。コンテンツプロバイダが専門とするのはコン テンツそのものであって、コンテンツを管理するためのソフトウェアではないは ずです。このガイドは、コンテンツプロバイダが技術的なことがらに習熟してい なくても Content Server をコンテンツ管理タスクに効率的に使用できるようにす ることを目的としています。

この章は、以下の項で構成されています。

- Content Server の概要
- コンテンツ管理の概念を知る
- Dash インターフェイス内でアセットに対して実行できる操作
- アセットへの許可
- ページコンテンツの選択
- 依存関係
- アセットの承認とパブリッシュ
- ユーザー、ロール、およびワークフローの割当て
- リビジョントラッキング
- Dash インターフェイスの機能

### Content Server の概要

Content Server は、オンラインサイト上でパブリッシュするコンテンツを作成およ び管理するためのソフトウェアスイートです。コンテンツは、Content Server の データベースに保存されます。Content Server は、CS データベースへのアクセス と操作をシンプルかつ直感的に実現するインターフェイスを備えています。コン テンツは、このインターフェイスを通じて作成および操作することができます。

Content Server では、ニュースサイトなら記事や写真、ビデオクリップ、人事部な ら人材募集や人事管理方針、オンラインショップなら製品の説明、特別奉仕品、 クーポンといったように、組織の性質に応じてさまざまなコンテンツを管理でき ます。

Content Server を通じて管理するコンテンツオブジェクトのことを**アセット**と呼びます。記事、製品の説明、写真、ビデオクリップなどの各種コンテンツは、ア セットとして CS データベースに保存されます。アセットは、いくつかのステッ プを経て作成サイトからオンラインサイトに移動します。これらのステップを通 じてアセットが個人間を移動するプロセスのことを、**ワークフロー**と呼びます。 アセットがワークフローを通じて移動する間にアセットに加えられた変更は、リ ビジョントラッキング機能で監査することができます。

サイトの訪問者にコンテンツを見てもらえるように、コンテンツをパブリッシュ することが最終目標となります。パブリッシュしたコンテンツは、配信システム にコピーされ、オンラインサイトの訪問者に提供されます。(パブリッシュ機能 は、Advanced インターフェイスから使用できます)。

#### Content Server システム

コンテンツ管理(CM)システム:コンテンツプロバイダがコンテンツを作成 および編集するときに使用される Content Server システムです。公開配信の準 備が整うと、CMシステムデータベースから配信システムデータベースへコン テンツがパブリッシュ(コピー)されます。

配信システム:コンテンツ管理システムからパブリッシュされたコンテンツ の複製を受け入れて保存する Content Server システムです。訪問者がアクセス するオンラインサイトとなるのが、配信システムです。サイト訪問者からコン テンツがリクエストされると、配信システムがコンテンツをフォーマットおよ びレイアウトし(既にキャッシュされている場合を除く)、サイト訪問者にコ ンテンツを配信します。

Content Server 内でコンテンツを作成および編集するときは、コンテンツ入力 フォームを使用します。これらのフォームは、コンテンツが保存されている CS データベースをシンプルかつ直感的な方法でアクセスおよび操作できるようにす ることを目的としています。図 1および 図 2に示すように、コンテンツエントリ フォームは、オンラインサイトおよび CS データベースに密接に関係しています。

- コンテンツエントリフォーム(図1に示す Article(アーティクル)などの フォーム)に必要事項を入力してコンテンツを保存すると、Content Serverの データベースにコンテンツが保存されます(図1のステップ1)。
- そのコンテンツのパブリッシュを同じユーザーまたは別のユーザーが承認した後、同じユーザーまたは CS 管理者がコンテンツを配信システムにパブリッシュし、複製データベースにコンテンツが保存されます(図1のステップ2)。

 最後に、サイト訪問者がコンテンツの表示をリクエストすると、コードがコンテンツをデータベースから検索し、フォーマットとレイアウトを設定して (図1のステップ3)、コンテンツをサイト訪問者のブラウザに配信します (図2のステップ4)。(このコードは、サイト設計者/開発者が作成します)。

#### 図 1: コンテンツエントリフォーム



図 2: オンラインサイト



簡単に言うと、コンテンツエントリフォームが受け入れるのは、CS データベース に保存する未加工のコンテンツです。コンテンツがサイト訪問者によってリクエ ストされると、配信システムがコンテンツをレンダリングし(コンテンツがまだ キャッシュされていない場合)、閲覧専用のコンテンツとして訪問者のブラウザに 表示します。

コンテンツエントリフォームには、以下のような利点があります。

ユーザーが Content Server データベースの固有仕様を理解する必要はありません。

コンテンツエントリフォームは、Content Server データベースへの窓口のよう なものだと考えることができます。フォームに入力したコンテンツは、その ままデータベースに保存されます。コンテンツを検索すると、データベース からコンテンツが読み込まれ、編集用バージョンのコンテンツエントリ フォームに表示されます。

コンテンツエントリフォームには、Content Server がサポートしている各種 データベースへの標準インターフェイスが用意されています。このおかげで、 特定のデータベースの固有仕様をユーザーが理解する必要がなくなっていま す。SQL Server を DB2 に変更するなど、あるデータベースを別のデータベー スに置き換えても、その切り替えをユーザーが意識する必要はありません。

ユーザーが HTML およびその他のマークアップ言語を習得している必要はありません。

コンテンツエントリフォームの種類を問わず、ユーザーがコンテンツを入力 または編集するときにフォーマットの設定が必要になることはありません。 フォーマットの設定は、サイト設計者の仕様に合わせてサイト開発者が作成 したコードによって行われます。ユーザーは、コンテンツプロバイダとして 提供しようとしているコンテンツ自体とその品質だけに集中して作業を進め ることができます。

• どの情報が必要かは明確です。

コンテンツエントリフォームでは、電話番号、ジョブの説明、ファイル名な ど、必要な情報の種類がフィールド名として明確に示され、それらの情報の 入力をユーザーに促します。ユーザーは、どのような情報を入力する必要が あるかを常に確実に把握できます。

最大限の再利用性と一貫性が確保されます。

ユーザーがフォームに入力した個々のコンテンツは、異なるフォーマットやオン ラインサイト内の異なる位置で繰り返し何度でも利用できます。再利用が可能な ことにより、必要になったコンテンツをその都度再作成する必要がなく、サイト 全体にわたる一貫性が確保されます。

### コンテンツ管理の概念を知る

この項では、Content Server でコンテンツがどのように定義され、どのように扱われるかを述べ、「アセット」や「アセットタイプ」など、このガイド全体を通じて使用されている用語について説明します。

#### コンテンツ:アセットタイプとアセット

アセットタイプでは、CS ユーザーが提供するコンテンツのタイプを定義します。 あるタイプのアセットを作成するには、対応するアセットタイプを使用します。 たとえば、雑誌のアーティクル(記事)とスポーツカーの広告をパブリッシュす る場合なら、「Article」(アーティクル)アセットタイプからアーティクルを作成 し、「スポーツカー」アセットタイプから広告を作成します。それぞれのアセット タイプは開発者によって作成され、図1(18ページ)に示す例のように、CSイン ターフェイスではコンテンツエントリフォームとして具体化されます(図3にも 同じコンテンツエントリフォームが示されています)。

ユーザーが提供することになるコンテンツは、フォーム上で情報の入力を促す フィールド名のセットによって定義されます。これらのフィールドに情報を入力 してエントリを保存すると、「アセット」と呼ばれるオブジェクトが CS データ ベース内に作成されます。このアセットがコンテンツであり、編集や削除、ワー クフローを通じた受け渡し、およびパブリッシュの対象となります。図 3 は、ア セットタイプおよびアセットの概念を図示したものです。新しいアーティクルを 格納するアセットが「Article」(アーティクル)アセットタイプにどのように関係 するかを示しています。

22



アセットタイプは再利用が可能なので、単一のコンテンツエントリフォームから それぞれに異なるアセットを必要なだけ何個でも作成できます。各アセットは、 アセットタイプのインスタンスです。

図 3 の例には「Article」(アーティクル)アセットタイプがあり、このアセットタ イプからコンテンツプロバイダが電話技術に関する記事を作成しています。この 例では、他のコンテンツプロバイダが財務管理 Article アセット、ガーデニング Article アセット、スポーツ Article アセット、および音楽 Article アセット(下記) を作成しています。いずれも「Article」(アーティクル)アセットタイプのインス タンスです。



次の例には、異なるフィールドセットを持つ「Sports Car」(スポーツカー)アセッ トタイプがあります。このアセットタイプから、コンテンツプロバイダが Lotus、 Ferrari、Maserati、Bugatti の各アセットを作成しています。いずれのアセットも、 「Sports Car」(スポーツカー)アセットタイプのインスタンスです。

24



通常、開発者は、コンテンツプロバイダが配信するコンテンツの範囲とタイプに 見合うだけの異なるアセットタイプを多数作成します。各アセットタイプには、 専用のコンテンツエントリフォームがあります。これらのフォームは、このペー ジに示すようにフォーマットされていますが、フォーム上に表示されるフィール ドの組み合わせはアセットタイプによって異なります。フォームを保存すると、 アセットが Content Server データベースに保存されます。データベースに保存さ れたアセットに対しては、編集、調査、削除、ワークフローへの投入、リビジョ ントラッキングによる追跡、検索、およびオンラインサイトへの配信の各操作を 実行できます。

注

この項でフィールドと呼んでいるものは、技術的に厳密に言えばフィール ドではなく、属性です。この違いは管理者と開発者にとっては重要ですが、 コンテンツプロバイダが自分の仕事に専念したり、Content Server 内でのコ ンテンツ管理を理解する上で違いを意識する必要はありません。この理由 により、このガイドでは、「フィールド」と「属性」を同じ意味で使用して います。

#### 構造化コンテンツアセットとドキュメントアセット

通常、コンテンツプロバイダが管理するアセットは、**構造化コンテンツ**アセット とドキュメントアセットの2種類に分かれます。構造化コンテンツアセットの場 合は、事前に指定されたコンテンツを Content Server インターフェイスに直接入 力する必要があります。一方、ドキュメントアセットの場合は、ユーザーが任意 に選択したコンテンツ(レイアウト)を持つファイルを指定する必要があります。 アセットタイプで構造化コンテンツとドキュメントのどちらをサポートするか、 またはその両方をサポートするかは、開発者がアセットタイプを作成するときに 指定します。

構造化コンテンツは、コンテンツを均一化および標準化する必要がある場合に使 用します。一方、ファイルベースのコンテンツは、フリースタイル的なアプロー チを許容する場合に使用します。ファイルベースのコンテンツは自由度が高く、 コンテンツプロバイダが随意にコンテンツの構成を決めることができ、独自の フォーマットでコンテンツを表現することが可能です。

構造化コンテンツアセットの作成 時は、前述したようにフォームに コンテンツを直接入力します。 フォーム上のフィールドは、見出 し、署名行、本文など特定の情報 の入力をユーザーに促すことに よって、コンテンツを強制的に構 造化します (右の図を参照)。

コンテンツをパブリッシュする と、コンテンツのレンダリング用 にコンテンツプロバイダが選択し たテンプレートの中で、サイト設 計者によって事前に決定された フォーマットとレイアウトが適用 されます。

ドキュメントアセットの作成時 は、コンテンツプロバイダが随意 に選んだフォーマットのファイル (この例では Word ドキュメント) にコンテンツを入力した後、その ファイルをドキュメントアセット に添付します。また、ファイルと コンテンツを説明するのに役立つ 追加フィールドが開発者によって 作成されている場合もあります。 その場合は、名前、ファイルサイ ズ、フォーマット、関連するキー ワードなど、コンテンツを説明す る情報をコンテンツプロバイダが 必要に応じて入力できます。

Windows Explorer 用の拡張機能と して用意されているCS-DocLinkを 使うと、CS インターフェイスの外 側でドキュメントアセットを簡単 に作成および管理することができ

Content (FSII Article): 🔒 保存して閉じる 🔒 保存 🐹 キャンセ ③ コンテンツ \* ○ メタデ○関係 ○マーケティング )共有 Byline: Body: (1) リンクの追加 (1) 含む

構造化コンテンツアセット



ドキュメントアセット



ます。詳細については、「CS-DocLink で新しいアセットを作成する」(80 ページ)を参照してください。システムが CS-DocLink クライアントをサポートする設定になっているかどうかについては、管理者に問い合わせてください。

開発者によるサイトの設計によっては、構造化コンテンツとドキュメントベース のコンテンツの両方を受け付けるアセットが存在する可能性があります。たとえ ば、アーティクルテキストに付随する画像ファイルを「アーティクル」アセット が受け付ける場合がこれに該当します。このようなアセットの作成または編集時 には、両方のタイプのコンテンツをコンテンツプロバイダが指定することになり ます。

#### 多言語アセット

いくつかの異なる国や地域に対してローカライズしたサイトを維持している組織 では、コンテンツプロバイダによって作成された各コンテンツを元の言語とは異 なる他国語に翻訳することがよくあります。

Content Server では、各アセットにロケール指定を割当てることができ、あるア セットとそのアセットの翻訳版をグループ化することができます。これにより、 コンテンツの多言語バージョンの追跡、管理、パブリッシュが容易になります。

たとえば、英語で作成したグローバルプレスリリースをフランス語、スペイン語、 およびドイツ語に翻訳して、それらの翻訳版をそれぞれの地域のサイトにパブ リッシュすることができます。Content Server データベース内では、元のプレスリ リースとその翻訳版が個別のアセットとして維持されますが、それらのアセット は互いにリンクされ、多言語セットとして扱われます。多言語セットに含まれる アセットに対しては、単一言語のアセットの場合と同様に、管理、ワークフロー を通じた受け渡し、承認、および1つまたは複数のパブリッシュ先へのパブリッ シュを行うことができます。

一方、複数の異なる言語でアセットを作成し、翻訳リンクを作成せずに、互いに 独立したロケール指定をそれらのアセットに割当てることもできます。この方法 は、たとえば、コンテンツが特定の1つの地域に固有のものであり、そのコンテ ンツ自体または翻訳版を他の地域に対してパブリッシュしない場合に使用でき ます。

多言語対応のサイトでは、サイト訪問者が希望の言語(1つまたは複数の言語)を 指定することができます(そのために必要な設定は、サイト開発者が行います)。 オンラインサイト上に各アセットのどの言語バージョンを表示するかは、配信シ ステムが決定します(このとき、配信システムは、どのロケールがサイトに対し て有効化されているかをチェックします。ロケールフィルタが指定されている場 合はロケールフィルタも適用します)。

#### デザインアセット

Web サイトのコンテンツをフォーマットおよび整理する目的で使用される構造化 コンテンツアセットのことを、デザインアセットと呼びます。デザインアセット は、開発者によって作成されます。コンテンツプロバイダは、作成済みデザイン アセットにアクセスできますが、CS 管理者から適切な許可を付与されていること が前提となります。適切な許可を付与されたコンテンツプロバイダは、以下のデ ザインアセットを使用することができます。

 [テンプレート]アセット — Web サイトの外観と使い勝手を作成します。コンテンツプロバイダは、[テンプレート]アセットを構造化コンテンツアセットに割当てることによって、特定のフォーマットをコンテンツに適用します。 それぞれの[テンプレート]アセットでは、特定のタイプのアセットをフォー

27

マットします。実際に使用できる「テンプレート」アセットの取り扱い方法 については、サイト開発者に問い合わせてください。

 [ページ] アセット — オンラインサイトのページ(またはページの一部)を 構成するアセットを参照する「コンテナ」です。表示するコンテンツの構造 と構成は、これらのアセットによって決定されます。[ページ] アセットは、 サイトプランツリー、アセットツリー、または検索結果リストから呼び出し て、調査およびプレビューすることができます。

サイトとアセットが InSite 機能をサポートしている場合、コンテンツプロバ イダは、レンダリングされたページ上のコンテンツに対して InSite インター フェイスから追加、編集、削除、および配置の各操作を直接実行することが できます(ただし、コンテンツプロバイダに適切な許可が付与されている必 要があります)。詳細については、第6章「InSite インターフェイスの使用」 を参照してください)。

#### Content Server のデータモデル

アセットデータモデルでは、Content Server データベース内にコンテンツをどのように保存するか、つまりフラット(単一レベル)構造と階層(マルチレベル)構造のどちらで保存するかを定義します。Content Server では、フラットモデルを ベーシックモデルと呼び、階層モデルをフレックスモデルと呼びます。

データモデルは、開発者がアセットタイプの作成中にサイトの設計要件に応じて 選択します。コンテンツプロバイダが使用する Content Server の機能の大部分は、 ベーシックアセットとフレックスアセットのどちらについても共通です。した がって、コンテンツプロバイダが行うほとんどのタスクでは、アセットモデルの 違いを意識する必要がありません。ベーシックアセットまたはフレックスアセッ トのどちらか一方にのみ当てはまる機能や状況については、このガイド内でその 都度明記しています。実際のサイトで使用されているアセットモデルがどちらで あるかを確認したい場合は、管理者に問い合わせてください。

#### ベーシックモデルとフレックスモデル

ベーシックアセットモデルとフレックスアセットモデルの間には、要約すると以下のような違いがあります。

- ベーシックアセットは基本的なアセットタイプであり、アセットタイプの定義に従い、常に同じセットのプロパティ(属性)を持ちます。これらのアセットを他のアセットと関連付けると、単一レベルの「親子」依存関係を形成することができますが、プロパティを相互に継承させることはできません。このため、複雑な階層をベーシックアセットモデルで作成することはできません。
- フレックスアセットは、複数のペアレントおよびグランドペアレント(親子 関係で上位にあるアセット)から構造とコンテンツを継承することが可能な アセットです。このため、フレックスアセットは、大規模な製品オンライン カタログなど、複雑な階層データ構造を作成する必要がある場合に適してい ます。ベーシックアセットの場合と異なり、フレックスアセットは同じフレッ クスファミリーに所属していても、管理者によって設定された階層および継 承規則に基づいて異なるプロパティ(属性)を持つことができます。詳細に ついては、「付録 A フレックスアセットモデル」を参照してください)。

#### コンテンツ管理サイト

コンテンツ管理(CM)サイトは、オンラインサイト(またはその一部)のバッ クエンドとして機能し、Content Server の他のデータと同様に CS データベースに 保存されます。CM サイトは、以下のように数種類の情報を参照する構造化論理 フレームワークです。

CM サイトは、実際のオンラインサイト(またはその一部)を構成するアセット、アセットタイプ、およびアセット関係のすべてを参照します。

ナビゲーションペインのサイトプランバーをクリックすると、現在ログイン している CM サイトに適用されているサイト設計の階層表現を表示すること ができます。たとえば、FirstSite II サンプルサイトのサイトプランには、次の ようなセクションがあります。



コンテンツが階層構造で構成されている点に注目してください。

CM サイトは、サイトコンテンツの管理と整理に使用されるユーザー、ロール、およびワークフロープロセスも参照します。これらのオブジェクトの管理は、CS 管理者が担当します。コンテンツプロバイダがどの CM サイトを使用できるかは、CS 管理者がコンテンツプロバイダに付与した許可によって決まります。

複数のサイトを使用する許可が付与されている場合は、Content Server にログ インしたときにサイト選択画面が表示されます。使用するサイトをこの画面 から選択できます。また、Dash インターフェイスの左上にある[現在のログ イン先]ドロップダウンリストを使用して、セッション中に CM サイトを切 り替えることもできます。

サイトへのアクセス許可が付与されたコンテンツプロバイダには、そのサイ トで特定のタスクを実行する許可も付与されます。たとえば、アセットに対 して削除を除いた編集を行う許可などが付与されます。

次の図に示すように、FirstSite II サンプルサイトでは、いくつかのユーザーが 登録されており、機能(アセットの検索や編集など)および特定のタイプの アセットへの許可がそれぞれのユーザーに対して異なる組み合わせで付与さ れています このリストは、管理者だけが Advanced インターフェイスを通じて使用できます。

ユーザーロールの管理 サイト: <u>» FirstSiteII</u>

変更するユーザーを選択してください:

ユーザー 名	ロール
👂 🥖 🋗 <u>Arthur</u>	ArtworkAuthor
👂 🥖 🋗 <u>Connie</u>	ContentEditor, DocumentEditor
👂 🥖 🋗 <u>Conrad</u>	ContentAuthor, DocumentAuthor
👂 🥖 🋗 <u>Desiree</u>	ArtworkAuthor, Designer
👂 🥖 🋗 <u>Mark</u>	ProductAuthor, MarketingAuthor
👂 🥖 🋗 <u>Martha</u>	ArtworkEditor
👂 🥖 🋗 <u>Mary</u>	ProductEditor, MarketingEditor
👂 🥖 🋗 <u>Napoleon</u>	Approver, WorkflowAdmin, SiteAdmin
🔎 🥖 🋗 Rose	ProductEditor
👂 🥖 🋗 firstsite	ContentAuthor, Approver, MarketingEditor, GeneralAdmin, ArtworkAuthor, DocumentAuthor, ContentEditor, SiteAdmin, ArtworkEditor, ProductAuthor, DocumentEditor, Designer, ProducEditor, WorkflowAdmin, MarketingAuthor
👂 🥖 🋗 <u>fwadmin</u>	GeneralAdmin

CM サイトは、訪問者のブラウザに表示されるオンラインサイトとは同期してい ないので注意が必要です。たとえば、小規模な Web サイトでは、すべてのアセッ トが単一の CM サイトに格納されていることがあります。一方、非常に大規模な Web サイトは、いくつかの部分(セクション)に分割されていて、それぞれのセ クションの格納と管理に個別の CM サイトが使用されることがあります。このよ うに、Content Server の CM サイトは、実際の Web サイト(またはその一部)を 背後から支援する構造として機能するのであって、実際の Web サイトと同じもの ではありません。

注

このガイドで使用されている「現在のサイト」という表現は、その時点 でユーザーがログインしている CM サイトを意味します。訪問者がアク セスするオンラインサイトを意味するものではありません。

### Dash インターフェイス内でアセットに対して実行で きる操作

Dash インターフェイスからアクセスできる Content Server の機能は、表 1 (35 ページ) に示すとおりです。個々のユーザーが実行できる操作は、管理者がユーザー 名に対して付与したロールによって決まります。ある機能を使用するために必要 な許可がユーザーに付与されていない場合、その機能は無効になります。無効な 機能は淡色表示されるか、インターフェイスから非表示になるか、またはユーザー が使用しようとしたときにエラーメッセージが表示されます。

### アセットへの許可

許可とは、アセットの作成、表示、または編集、ワークフローへの参加、アセットのパブリケーション承認などの機能へのアクセス権限を意味します。ユーザー が操作できるアセットとアセットタイプも、許可によって決まります。このこと から、Content Server インターフェイスの表示内容も、ユーザーに付与されている 許可によって異なります。ユーザーに対する許可の付与は、CS管理者が直接実施 するか、またはワークフローを通じて実施します。

たとえば、管理者が特定のユーザーに対して特定のタイプのアセットの作成許可 を拒否することがあります。この場合、そのアセットタイプは[新規作成...]ド ロップダウンリストにも [クイックアクセス]ペインにも表示されません。さら に、そのタイプに関しては、既存アセットをコピーまたは翻訳することによって 新しいアセットを作成することもできません。

アセットがワークフローに投入されている場合は、現時点におけるそのアセット のワークフロー状態によってアセットへの許可が異なります。たとえば、特定の ワークフロー状態の参加者になっていないユーザーは、その状態のアセットにア クセスすることができません。

### ページョンテンツの選択

コンテンツプロバイダが行う作業には、オンラインサイトの特定のページに表示 したいコンテンツを(InSite インターフェイス経由で)適切な [ページ] アセッ トに関連付ける操作も含まれます。[ページ] アセットは、オンラインサイトの各 セクションを構成するすべてのアセットを参照する「コンテナ」です。これらの アセットはサイト開発者によって作成されます。コンテンツプロバイダは、レン ダリングしたページ上のコンテンツをこれらのアセットにより整理することがで きます。

[ページ] アセットに対して正しいコンテンツを選択するには、サイトがどのよう な構成になっており、使用可能な [ページ] アセットと [テンプレート] アセッ トがどのような目的のために設計されているかを理解しておく必要があります。 このため、コンテンツプロバイダ用の [ページ] アセットを作成するサイト開発 者は、通常、コンテンツプロバイダが使用できるページと [テンプレート] アセッ トの使用方法に関する指示を与えます。

Content Server は、オンラインページ内に [ページ] アセットをレンダリングする ときに、[ページ] アセットが参照している各アセットに割当てられているテンプ レートを使用して、レンダリングしたコンテンツに適切な外観と使い勝手を与え ます。テンプレートでは、どのコンテンツをどこにどのようなフォーマットでレ ンダリングし、どのボタンを表示し、それらにどの機能を割当てるか、などを制 御します。

### 依存関係

アセットをどのように管理できるか、たとえばアセットの削除や承認が可能にな るかどうか(可能な場合は、どのような順序で可能か)は、依存関係によって決 まります。したがって、依存関係は、コンテンツプロバイダにとって重要な考慮 事項となります。

依存関係とは、互いに関連付けられた複数のアセットの間に存在する関係です。 アセットを相互に関連付けるのは、以下のような場合です。

- [Product](製品)アセットとそれらのサポートに使用する [Image](イメージ)アセットおよび [Datasheet](データシート)アセットのように、常にまとめて保持およびパブリッシュしたい複数のアセットを関連付けることができます。これにより、リンク切れやデータの紛失を回避でき、サイトの整合性を確保することができます。
- 複数のアセットを関連付けて情報を共有すると、繰り返しやエラーを回避できます。複数のアセットに同じコンテンツを共有させれば、そのコンテンツの同一性を保証できます。

データモデル自体に関係が組み込まれている (Content Server によって事前に定義 されている)場合と、開発者が関係を作成する場合とがあり、そのどちらとなる かはアセットモデルに依存します。どちらの場合も、アセットレベルでの関係は コンテンツプロバイダが実装します。以下に例を示します。

- あるタイプのアセットを別のタイプのアセットと階層的に関連付けるデータ モデルが、開発者によって作成されている場合があります。この場合、コン テンツプロバイダはアセットの作成時に、これらのタイプを関連付けます。た とえば、特定の[Product](製品)アセット(MP3 プレーヤなど)を特定の [Document](ドキュメント)アセット(PDF形式のオーナーマニュアルなど) と関連付けることができます。この関連付けにより、依存関係が作成されま す。
- システムが CS-DocLink を使用する設定になっている場合は、ドキュメントア セットを互いに関連付けることができます。たとえば、ドキュメントアセッ トをフォルダアセットに関連付けたり、フォルダアセットをペアレントフォ ルダアセットに関連付けたりすると、依存関係が作成されます。

依存関係が存在することによって実行できないタスクが存在する場合は、そのこ とを警告し、競合しているアセットを示すメッセージが表示されます。その場合 は、適切な処置を行って競合を解決することができます。

たとえば、ユーザーが削除しようとしているアセットが他のアセットから参照さ れている場合は、削除しようとしているアセットを参照しているアセットのリス トが表示されます。この場合は、アセット間に依存関係を作り出している参照を 最初に削除する必要があります。これを削除しない限り、参照先のアセットを削 除することはできません。複数のアセットの間に階層関係が存在する場合は、階 層の下層から上層へと依存関係を削除する必要があります。

### アセットの承認とパブリッシュ

コンテンツプロバイダは、コンテンツを配信サイトにパブリッシュすることを最 終目標として Content Server を使用します。しかし、パブリッシュするアセット は、先に承認を受けなければなりません。

#### アセットの承認

パブリッシュ対象のアセットの承認は、ペアレントアセットおよび従属アセット の両方を必ず承認してからアセットをパブリッシュすることを目的としていま す。これにより、配信サイト上でリンク切れが生じるのを防止します。

注

場合によっては、未承認のアセットが自動的にパブリッシュされること があります。たとえば、以前にパブリッシュしたアセットがコンテンツ 管理システムから削除された場合、そのアセットは[削除済み]アセッ トとして扱われ、配信システムへのパブリッシュを自動的に承認されま す。次回のパブリッシュセッションを開始すると、そのアセットのス テータスがシステム間で同期され、配信システムからアセットが削除さ れます。

一部のアセット依存関係は最初から組み込まれていますが、明示的な依存関係の 確立は設計者と管理者が受け持ちます。

複数のアセット間に何らかの関連が存在する場合は、それらのアセット間に依存 関係が成立します。たとえば、[ページ]アセットは3つの[Article](アーティ クル)アセットと関連付けられており、それらのアセットのうち2つは[Media] (メディア)アセットと、もう1つのアセットは4つの[Document](ドキュメン ト)アセットと関連付けられています。このツリー階層により、これらすべての アセット間に一式の親子依存関係が成立しています。この理由により、これらの アセットはいずれもパブリッシュ前に承認を受ける必要があります。パブリッ シュ対象のアセットを承認できない場合は、それらのアセットを示すエラーメッ セージが表示されます。

コンテンツプロバイダに承認許可が付与されている場合、承認プロセス中に発生 したエラーを解決してコンテンツのパブリッシュを成功させる作業は、コンテン ツプロバイダ自身が行います。設計チームが設定した依存関係を Content Server が 適用するときに競合が見つかると、ユーザーが問題を解決できるように、それら の競合を特定するメッセージが表示されます。

パブリッシュ対象のアセットを承認する手順については、第8章「パブリッシュ の承認」を参照してください。Content Server の承認メカニズムの詳細について は、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

#### アセットのパブリッシュ

パブリッシュの承認を受けたアセットは、パブリッシュセッションを開始するま での間、承認済みアセットとして CS データベースに保存されています。パブリッ シュセッションはスケジュールに基づいて実行(1回のみ実行、または繰り返し 実行)するか、管理者または適切な許可を付与されたコンテンツプロバイダが手 動で開始することができます。パブリッシュセッションが実行されると、[ready to publish](パブリッシュ待ち)とフラグされたすべてのアセットがパブリッシュ されます。

33

なお、パブリッシュ処理はバックグラウンドで実行されるので、パブリッシュセッ ションの実行中も Content Server インターフェイスでの作業を続行できます。た だし、パブリッシュセッションが終了するまでの間は、パブリッシュ処理中のア セットを開いたり、編集したり、削除したりすることはできません。

Content Server のパブリッシュメカニズムの詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

### ユーザー、ロール、およびワークフローの割当て

会社や組織で働く人たちは、ほとんどの場合、それぞれ異なる役割や責任を担っています。また、Webサイトのコンテンツは、おおぜいの人たちの共同作業を通じてパブリッシュされます。多数の人たちが同じ役割を担う場合もあります。1人に複数の役割が与えられていることもあります。Content Server では、このように分担される役割をロールと呼び、人々をユーザーと呼びます。どのユーザーにもユーザー名が与えられます。ユーザー名は、ユーザーの識別とログインに使用されます。

作業は、人から人へと移動します。たとえば、アーティクル(記事)の場合なら、 作成者がアーティクルの本文を作成した後、編集者に渡します。編集者は、修正 すべき点などをまとめてアーティクルと共に作成者に送り返すか、または記事を 直接修正した後、最終のレビューと承認にかけます。このように、コンテンツが 予測可能なパターンで人から人へと移動するプロセスのことを**ワークフロー**と呼 びます。

コンテンツプロバイダが作成したアセットに自分でワークフローを割当てること もできますが、多くの場合は、コンテンツプロバイダが作成できるアセットに対 して、管理者が CS システムのワークフロー機能を設定する際にワークフローの 割当てと参加者の設定を済ませています。

CS システム上でワークフロー機能を使用している場合、大部分のタスクと許可は ユーザー名ではなくロールに割当てられます。ログインにはユーザー名を使用し ますが、どの操作をユーザーが実行できるかを決定するのはロールです。([クイッ クインフォ]ペインのマイロールアイテムの隣にある View (表示) リンクにカー ソルを合わせると、自分に割当てられているロールのリストが表示されます)。

Dash インターフェイスにログインするときには、ユーザーの現在のワークロード のスナップショットが [クイックインフォ] ペインに表示されます。自分に割当 てられているすべてのアセットを表示するには、[クイックインフォ] ペインの割 当てリンクをクリックします。(代わりに、ナビゲーションペインのタグツリーに あるマイアサイメントタグをクリックすることもできます)。

休暇を取る場合など、しばらく仕事から離れる予定になっている場合は、自分と 同じロールを持っている誰かに自分の割当てを委任することができます。割当て を完了できない場合は、**投票の辞退**機能を使用して参加を取り止めることができ ます。

アセットに対する作業が完了したら、マイアサイメントの完了機能を使用して、 そのアセットに対するワークフロー割当てが完了したことを示します。これによ り、Content Server がアセットの状態を変更し、ワークフロープロセスに沿って次 の割当て先となるユーザーを判別します。ワークフローの詳細については、第9 章「ワークフロー」を参照してください)。

### リビジョントラッキング

Content Server では、アセットに対して行われた変更を追跡および撤回することができます。管理者が特定のアセットタイプに対してリビジョントラッキングを有効化した場合は、ユーザーがそのタイプのアセットに対し、以下の操作を実行できます(詳細については、第10章「リビジョントラッキング」を参照してください)。

- アセットをチェックアウトすることができます。ユーザーがチェックアウト したアセットは、そのユーザーが再度チェックインしない限り、他のユーザー が修正したり削除したりすることができなくなります。
- アセットに対して行われた変更をレビューすることができます。
- アセットを以前のバージョンに戻すことができます(ロールバック)。

#### チェックインとチェックアウト

リビジョントラッキングが有効なときにアセットを操作するには:

1. データベースからアセットをチェックアウトします。

あるユーザーがアセットをチェックアウトすると、他のユーザーはそのア セットをチェックアウトできなくなります。つまり、あるユーザーがアセッ トをチェックアウトすると、そのアセットの編集、削除、およびワークフロー への割当ては、そのユーザーにしか実行できなくなります。最初に明示的に アセットをチェックアウトせずにアセットを開いて編集を開始した場合は、 Content Server によりアセットが自動的にチェックアウトされます。

2. アセットの編集を終えたら、アセットを再度チェックインします。

チェックインを行うと、アセットの新しいバージョンが保存されます。ただし、CSデータベース内に保存されている以前のバージョンは、リビジョンの最大許容数に到達しない限り上書きされません(この上限は管理者によって設定されます)。チェックインしたアセットは、他のユーザーによる編集が可能になります。自分用に自動的にチェックアウトされたアセットに対して作業を行っている場合は、アセットを保存するとアセットが自動的に再チェックインされます。

#### アーカイブオプション

チェックイン操作によってアーカイブバージョンが保存されるように設定し、ア セットをチェックアウトしたまま作業を続けることができます。

#### チェックアウトのキャンセル

アセットをチェックアウトしたが、今回行った変更を保存したくない場合や、ア セットを誤ってチェックアウトした場合は、チェックアウトを元に戻すことがで きます。チェックアウトを元に戻した場合、Content Server はアセットの新しい バージョンを保存せず、なおかつチェックアウトをデータベースに記録しません。

#### リビジョン履歴によるロールバック

アセットを保存した後で今回の変更を破棄しようと判断した場合は、**ロールバッ ク**機能を使うと、保存済みの以前のバージョンのいずれかにアセットをロール バックすることができます。アセットをチェックアウトした場合は、以前のバー ジョンのいずれにもロールバックすることができます。チェックインされている アセットをロールバックしようとした場合は、そのアセットが自動的にチェック アウトされます。そのアセットのリビジョン(バージョン)履歴は、アセットを チェックアウトしたユーザーだけでなく、他のユーザーにも確認できます。

### Dash インターフェイスの機能

Dash インターフェイスで使用可能な機能の概要を表 1 に示します。この表では、 各機能が Dash インターフェイスと Advanced インターフェイスのどちらで使用で きるのか(または両方で使用できるのか)を示しています。

#### **表 1**:機能の比較

機能	Dash	Advanced
管理用コントロール		
管理タスクの実行		$\checkmark$
アセットモデル		
ベーシックアセットの操作	$\checkmark$	$\checkmark$
フレックスアセットの操作	$\checkmark$	$\checkmark$
編集用機能		
アセットの作成とコピー	$\checkmark$	~
アセットの編集	$\checkmark$	$\checkmark$
アセットの削除	$\checkmark$	$\checkmark$
アセットの検索		
簡易検索の実行	$\checkmark$	~
詳細検索の実行	Lucene クエリー構文 を使用	フォームを 通じた検索
検索結果のソート	$\checkmark$	$\checkmark$
検索条件の保存		$\checkmark$
検索結果の保存	✓	~
属性値の検索	$\checkmark$	事前定義の 属性のみ
サイト構造 (サイトプラン) のビジュアル参照	$\checkmark$	~
フレックスファミリー階層のビジュアル参照	$\checkmark$	$\checkmark$
アセットの整理		
タグの使用	$\checkmark$	なし
アクティブリストの使用	なし	$\checkmark$
サイト間でのアセット共有	$\checkmark$	$\checkmark$
WYSIWYG エディタ		
FCKEditor の使用	$\checkmark$	~
eWebEditPro の使用	なし	$\checkmark$
RealObjects の使用	なし	✓
DatePicker の使用	$\checkmark$	$\checkmark$

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

表 1:機能の比較 (続く)

機能	Dash	Advanced
Image Picker の使用	$\checkmark$	~
Online Image Editor の使用	$\checkmark$	~
Flash コンテンツの使用	$\checkmark$	~
InSite インターフェイス		
アセットのプレビュー	$\checkmark$	~
アセットの編集([編集] モード)	$\checkmark$	$\checkmark$
ページ上のアセットの追加、置換、除去、配置 ([レイアウト] モード)	$\checkmark$	~
ワークフロー割当ての完了	~	$\checkmark$
アセットの検索	$\checkmark$	$\checkmark$
アセットの関連		
アセットを相互に関連付け	$\checkmark$	$\checkmark$
テンプレートをアセットに割当て	$\checkmark$	$\checkmark$
アセットをページに割当て	$\checkmark$	$\checkmark$
コレクションの使用		~
ページの配置と配置解除	$\checkmark$	~
埋め込みリンク		
リンクを他のアセットに埋め込み	WYSIWYG 対応テキスト フィールド のみ	標準テキスト フィールド および WYSIWYG 対応テキスト フィールド
他のアセットのコンテンツを参照で埋め込み	WYSIWYG に 対応した テキスト フィールド のみ	標準テキスト フィールド および WYSIWYG 対応テキスト フィールド
外部 Web サイトへのリンクを埋め込み	WYSIWYGに 対応した テキスト フィールド のみ	<ul> <li>標準テキスト</li> <li>フィールド</li> <li>および</li> <li>WYSIWYG</li> <li>対応テキスト</li> <li>フィールド</li> </ul>
[Link] (リンク) アセットの使用		$\checkmark$
多言語アセット		
ロケール指定をアセットに割当て	$\checkmark$	$\checkmark$
リンクされた翻訳コンテンツの使用	$\checkmark$	$\checkmark$
翻訳の比較	$\checkmark$	なし
### 表1:機能の比較 (続く)

機能	Dash	Advanced
ワークフロー		
アセットをワークフローに投入	~	$\checkmark$
ワークフローグループの使用		$\checkmark$
ワークフローレポートの使用		$\checkmark$
Engage		
セグメントの使用		$\checkmark$
アセットのセグメント用レーティング	~	$\checkmark$
プロモーションの使用		$\checkmark$
リコメンデーションの使用	リストモード	$\checkmark$
	の静的リストのみ	
パブリッシュ		
アセットのパブリッシュ承認	~	$\checkmark$
パブリッシュ待ちリストからアセットを除去	~	$\checkmark$
アセットのパブリッシュ		$\checkmark$
パブリッシュセッションの監視と管理		$\checkmark$
リビジョントラッキング		
アセットに対するリビジョントラッキング	~	$\checkmark$
アセットを以前のバージョンにロールバック	$\checkmark$	$\checkmark$

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

### 第2部

# Dash インターフェイスを通じた作業

アセットとは、Content Server で構成要素として使用されるオブジェクトです。ア セットに対しては、作成、編集、調査、削除、複製、翻訳、ワークフローへの割 当て、リビジョントラッキングを通じた追跡、検索、プレビュー、パブリッシュ 承認の各操作を実行できます。さまざまなタイプのアセットが存在しますが、い ずれも同じ手順を通じて、よく似た方法で取り扱うことができます。

この部では、Content Server の Dash インターフェイスおよび InSite インターフェ イスを使用して、単純なものから高度なものに至るまでのアセット管理タスクを 実行する方法を説明します。この部は、以下の各章から構成されています。

- 第2章 使用を開始するには
- 第3章 アセットの作成と編集
- 第4章 アセットの検索と整理
- 第5章 多言語アセットの使用
- 第6章 InSite インターフェイスの使用
- 第7章 高度なコンテンツ管理機能
- 第8章 パブリッシュの承認
- 第9章 ワークフロー
- 第10章 リビジョントラッキング

- 39

## 第2章

# 使用を開始するには

この章では、Content Server の Dash インターフェイスにログインして使用を開始 する方法を説明します。

この章は、以下の項で構成されています。

- ログイン
- クイックツアー
- アセットヘアクセスするためのその他の方法
- 他のサイトに切り替える
- Advanced インターフェイスにアクセスする
- クイックリファレンス

42

# ログイン

Content Server の Dash インターフェイスにログインするには、以下の手順に従ってください。

注

ご使用のブラウザがサポート対象のブラウザであることを確認してください。 サポート対象のブラウザかどうかが不明な場合は、CS 管理者に問い合わせて ください。

### Dash インターフェイスにログインするには

1. ブラウザを開き、Content Server システムの URL を入力します。この URL は、 管理者から得ることができます。この URL の構文は、以下のとおりです。

http://<server>:<port>/<context>

ここで:

- <server>は、Content Server が稼動しているマシンのホスト名または IP アドレスです。
- <port>は、Content Server が接続をリスンするポートのポート番号です。
- <context>は、Content Server アプリケーションにインストール時に割当 てられたアプリケーションコンテキストルート(URI)です。

注

- Content Server URL、ユーザー名、またはパスワードに関して不明な点 がある場合は、管理者に問い合わせてください。
- このガイドに含まれている演習はいずれも、ユーザーfirstsiteが(パ スワード firstsite で) FirstSite II サンプルサイトにログインした場 合を想定しています。

43

ログインページが表示されます。このページには、ログインフォームが用意 されています。



注

実際のログインページは、組織に固有のリンクやその他の情報を示すよう に開発者によってカスタマイズされている可能性があります。そのような カスタムコンテンツについては、開発者に問い合わせてください。

ログインページの左下には、インストールされている FatWire 製品のリスト が表示されます。

Content Server 7.0.3 CS-Engage 7.0.3 Commerce Connector 7.0.3

- 2. 作業対象のサイトにログインします。以下の操作を行ってください。
  - a. (該当する場合のみ)同じマシン上で同じブラウザから Content Server を使 用したことが以前にある場合は、[サイトを選択 ...] ドロップダウンリス トから目的のサイトを選択します。

このリストについては、以下のことに留意してください。

- [サイトを選択…]ドロップダウンリストに表示されるサイトは、前回 Content Server にログインしたときに使用したユーザー名で使用可能な サイトです。リスト内では、前回にログインしたサイトがデフォルト で選択されています。このリストは、ログインのたびに更新されます。
- 今回初めてログインする場合や、ブラウザの cookie を最近クリアした 場合には、このリストは使用できません(淡色表示されます)。その 場合は、ステップ b に進んでください。
- 前回のセッションと異なる資格情報でログインする場合は、このリストが無効になります。その場合は、次のステップに進んでください。
   作業対象のサイトは、ログイン後に選択することになります。
- このリストは、ローカルマシン上のブラウザ cookie に保存されます。
   Content Server へのログインに普段使用しているのとは異なるブラウ

ザまたはマシンからログインする場合、このリストはそのブラウザまたはマシンに引き継がれません。

- b. ユーザー名とパスワードを適切なフィールドに入力します。
- c. (該当する場合のみ)次回以降のログイン時にユーザー名の入力を省略で きるようにユーザー名を Content Server に記憶させておきたい場合は、自 分のユーザー名を記憶するを選択します。

ユーザー名は、ローカルマシン上のブラウザ cookie に保存されます。 cookie をクリアすると、次回のログイン時にユーザー名を再入力しなければなら なくなります。

- **d. ログイン**をクリックします。
- e. (該当する場合のみ) ステップ a で述べた [サイトを選択 …] ドロップダ ウンリストを使用できない場合や、前回のセッションと異なる資格情報で ログインする場合は、現在の資格情報でアクセスが許可されているサイト のリストが表示されます。

**現在、次のアカウントでログインしています 'firstsite'** 作業するサイトを選択してください:

選択	名前	説明	ロール
0	BurlingtonFinancial	Burlington Financial	ArtworkEditor, GeneralAdmin, Approver, ContentEditor, SparkAdmin, SparkDocumentUser, WorkflowAdmin, Analyst, Pricer, Marketer, Analytics, SiteAdmin, Checker, MarketingAuthor, MarketingEditor, Author, ContentAuthor, Editor, Expert, ProductAuthor, HelloAuthor, ProductEditor, HelloEditor, SparkContentUser, HelloDesigner, DocumentAuthor, DocumentEditor, Designer, ArtworkAuthor
0	FirstSiteII	FirstSite Mark II	ContentAuthor, Approver, MarketingEditor, GeneralAdmin, ArtworkAuthor, DocumentAuthor, ContentEditor, SiteAdmin, ArtworkEditor, ProductAuthor, DocumentEditor, Designer, ProductEditor, WorkflowAdmin, MarketingAuthor

選択

[ <u>もう一度ログインする</u> ]

その場合は、目的のサイトを選択し、選択をクリックします。

注

- 同時に複数のサイトに対して作業を行うことはできませんが、ログイン完了後にサイトを切り替えることができます。ただし、切り替え先のサイトは、自分がアクセス権限を持っていて、なおかつ現在使用可能なサイトでなければなりません。
- このガイドの演習を実施する場合は、ログインを促されたときに必ず FirstSite II サンプルサイトを選択してください(インストールされている場合)。

Dash インターフェイスが起動します。

<mark>\_\_\_\_\_ 45</mark> ログイン

図 4: Dash インターフェイスのホームビュー ユーザー名 検索フィールド -ここに検索条件を 入力します。 : | ♪ルズ | ログアウト トップバー advanced dash insite analytics 検索条件. ● 検索テキストをここに入力 検察 Advanced インター 現在のログイン先: オンラインヘル: FatWire フェイスにアクセスし dash Create content? Edit content? Preview content? Approve content? Finish an assignment? Check out content? Search content? Access advanced features? Add content to a tag? Rename a tag? Run a tag? Run a tag? FirstSite Mark II 🗖 ます。 作成するコンテンツのアイコンをクリックしてください。 • 新規作成. InSite インターフェイ スにアクセスします (すでに開いている ⊙ 👤 ユーザー – 🗎 Top Priority 場合)。 0 🗎 Campaign 2007 FatWire Analytics に アクセスします(イン ストールされている – 🎒 My List Remove content from a tag? Delete a tag? Back Burner New Content Parent **New Content** New Document Parent ⊙ 🚽 システム . 場合)。 - 🗎 🌆 🖻 クイラクインフォ 🔋 マイチェックアウト アセットを検索し - 🗎 マイアサイメント マイロール View ます。 4 割当て ログアウトします。 チェックアウト 0 🛟 FatWireにつ 最後に編集したアイテム FSII FSE Digital Audio Player / Dec 10, 2007 15:54 自分が割当てたタスク 0 ナビゲーション ペイン Support Training ContentServer Manuals Products 前回のログイン時刻 Dec 10, 2007 16:04 News User Groups DeveloperNet Analytics タグ、サイトプラ ン、アセットツ -リーを経由してア セットにアクセス します。 サイトプラン サイト上のページ 🔒 アセットツリー を配置または配置 🗎 新しいタグ 📝 編集 解除します。 タグを管理します。 新規アセットを作 成します。 🙆 Done Scal intranet サイトを切り替え ます。 ワークスペース —

> アセットについての作業を行います。 検索結果およびその他のアセットリスト のナビゲーションを行います。

## クイックツアー

図 4 に示したビューは、ログイン後のデフォルトビューです。アクションを実行 すると、ビューが変化します。たとえば、検索を実行すると、検索結果がワーク スペースに表示されます。新しいアセットを作成すると、該当するアセットフォー ムがワークスペースに表示されます。この項では、Dash インターフェイスのク イックツアーへとご案内します。

注

この項とガイド全体に含まれている演習はいずれも、ユーザーfirstsite が FirstSite II サンプルサイトにログインした場合を想定しています。 firstsite ユーザーには、コンテンツプロバイダへの付与が可能なすべて の許可が付与されています。実際のインストール環境におけるインター フェイスの表示内容は、CS 管理者からユーザーに付与された許可(およ びシステムにインストールされている FatWire 製品)によって異なります。

この項では、以下の演習を行います。

- 自分のロールを確認する(ステップ 1)
- 検索を実行する(ステップ2(47ページ))
- アセットを開く(ステップ3(48ページ))
- アセットを編集する(ステップ 4 (49 ページ))
- アセットをプレビューする(ステップ 5 (51ページ))
- 分割ビューモードをオンにする (52 ページのステップ 6a)
- タグを作成する(54ページのステップ 6b)
- アセットをタグに追加する(54ページのステップ 6c)
- タグを実行する(54ページ)
- ログアウト (55 ページ)

- 46

47

#### ツアーの開始

 現在のサイトにおける自分のロールを確認してみましょう。
 [クイックインフォ]ペインで、マイロールアイテムの行に表示されている View(表示)リンクにカーソルを合わせると、ロールのリストが表示されます。

クイックインフォ	
マイロール	, Miew
割当て	ContentAuthor
チェックアウト	Approver
最後に編集したアイテム	Test3 / 10 ; MarketingEditor
自分が割当てたタスク	ArtworkAuthor
前回のログイン時刻	11 ContentEditor
	ArtworkEditor SiteAdmin ProductAuthor DocumentEditor Designer ProductEditor WorkflowAdmin MarketingAuthor

ロールとは、管理者がユーザーに割当てた許可のセットです。これらの許可 により、ユーザーがどのタスクを実行でき、どのアセットを操作できるかが 決まります。このため、インターフェイスの表示内容も許可によって異なり ます。

たとえば、Editor(編集者)ロールが割当てられているユーザーは、1つまた は複数のアセットタイプのアセットに対して作成、編集、および検索の各操 作を実行でき、これらの機能を実行するためのインターフェイス要素([新 規作成]ドロップダウンリストやトップバーの検索フィールドなど)にアク セスすることができます。

割当ての完了やコンテンツのパブリッシュ承認などのワークフロー機能への アクセスが許可されていることもあります。その場合も、アクセスできる ワークフロー関連インターフェイス要素はロールによって決まります。

注

システム上の各ロールに割当てる正確な許可は、管理者が決定します。この項で述べているロールおよび許可は、あくまでサンプルにすぎません。

- Dash インターフェイスでは、ほとんどのアセット管理機能に1回のクリック 操作だけでアクセスできます。ここで、「product」という単語が含まれている アセットを検索してみましょう。
  - a. トップバーの検索フィールドに product と入力します。

FatWire   Content Server 7	ユーザー: firstsite   <u>ヘルブ</u>   <u>ログアウト</u>		
advanced dash insite analytics	検索条件 🗸	product	検索

48

- b. (任意の操作)検索を特定のアセットタイプだけに絞り込みたい場合は、 そのアセットタイプ(この例では Find Product を [検索条件] ドロップダ ウンリストから選択します。)すべてのアセットタイプを検索対象に含め たい場合は、リストからタイプを選択しないでおきます。
- c. 検索をクリックします。検索条件に一致するアセットのリストが表示され ます。



検索結果リストには、リスト内の各アイテムに関する簡潔な情報(名前、 アセットタイプ、変更日など)が表示されます。デフォルトでは、関連性 に基づいて結果がソートされ、最も関連性の高いアセットが先頭に表示さ れます(関連性は、[関連性]列に緑のバーで示されます)。

- d. いずれかの列見出しをクリックすると、その列の内容に基づいて検索結果 をソートできます。逆順でソートするには、同じ列見出しをもう一度ク リックします。
- e. 検索結果リストの右上にある次へをクリックすると次の結果ページに移動でき、前へをクリックすると前のページに移動できます。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照 してください。

- 3. 検索結果のレビューを終えたら、関心のあるアセットを開いてみましょう。
  - a. 検索結果リストで、FSII FSE Digital Audio Player をクリックします。

フォームセク ションセレクタ 作業対象のアセットの [調査] フォームにアセット 名前 を表示するアセットペイン advanced dash insite analytics product 検索条件... 検索 現在のログイン先: FatWire Product (FSII Product): FSII FSE Digital Audio Player ロケール: en\_US - マスターの資産 🗸 FirstSite Mark II 🚩 🎽 レビュー 🥒 編集 🗐 コピー 🏠 削除 新規作成.. \* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド ③コンテンツ\* ⊙ 👤 ユーザー Name: ○メタデータ FSII FSE Digital Audio Player 🗎 Top Priority ○関係 )バージョン Campaign 2007 Description ○マーケティング My List FSE Digital Audio Player with 256MB of Built-in Memory, Silver 07-270-Back Burner FSIISubcategory(M): ○バブリッシュ 🕤 💭 システム FSII Portable Audio )共有 ●履歴 マイチェックアウト FSIIManufacturer(S): FSII FS Electronics Ltd. └ 🗎 マイアサイメント SKII: FSE-DAP30S Long Description: The FSE PORTABLE AUDIO PLAYER is water-resistant and designed to deliver outstanding audio entertainment in tough, outdoor conditions. It is rugged enough to withstand shock and vibration, yet easy to use. If your life is action packed, pack a player that's built for action! FSE Digital Audio Player with 256MB of Built-in Memory, Silver Dimensions (H x W x D) 21/8" x 33/16" x 07/8" Weight .13 lbs Price: 189.95 Image サイトプラン 🚠 アセットツリー 🗎 新しいタグ 🖉 Keyword: FSIIProductShortDescription (FSII ProductFieldCopier): SE Digital Audio Player with 256MB of Built-in Mi

ワークスペースにアセットペインが表示され、[調査] フォームにアセットが示されます。

b. アセットを調査します。さらに、フォームの別のセクションを選択して関連する情報も調査します。調査を終えたら、コンテンツセクションに戻ります。

詳細については、「アセットペイン」(68ページ)を参照してください。

- コンテンツの中にエラーが見つかった場合は、それらを修正する必要があり ます。エラーを修正するには、以下のようにアセットを編集します。
  - a. [調査] フォームの一番上にある [編集] をクリックします。

クイックツアー

クイックツアー

[編集] フォームでアセットが開かれます。



作業対象のアセットのアセットタイプおよび名前がアクションバーに表示されます。

b. Name フィールドおよび SKU フィールドの内容を変更します。

なお、名前が黄色で強調表示されたフィールドは必須フィールドなので、 空白のままにすることはできません。空白の必須フィールドがある場合 は、アセットを保存できません。

注

サイトの設定によっては、[編集]フォーム内の1つまたは複数のフィー ルドが WYSIWYG 対応になることがあります。WYSIWYG 対応フィー ルドでは、[編集] フォーム内に留まったままで MS Word スタイルの フォーマットをコンテンツに適用することができます。詳細について は、「FCKEditor の使用」(85ページ)を参照してください。 50

- 51

- C. (任意の操作)現在までの変更内容を保存してアセットに対する作業を続行するには、保存をクリックします。
   保存をクリックすると、これまでにアセットに対して行った変更が保存されますが、「編集]フォームは開いたまま維持されます。
- d. Long Description (長い説明) フィールドの内側をクリックすると、 FCKEditor が起動します。FCKEditor が起動したら、表示されているテキ ストを変更します。Microsoft Word の操作に慣れているのであれば、 FCKEditor に用意されている機能を探索してみるとよいでしょう。Word に共通する機能が用意されています。
- e. 保存して閉じるをクリックします。 アセットに対して行った変更が保存され、変更を反映した状態でアセット が「調査]フォームに再表示されます。
- アセットの編集(または作成)を終えたら、レンダリング後のアセットがオ ンラインサイトにどのように表示されるかをプレビュー機能でチェックし ます。

注

プレビューは、テンプレートが割当てられているアセットに対してのみ可 能です。詳細については、サイト開発者または CS 管理者に問い合わせて ください。

**a.** [調査] フォーム内で [プレビュー] をクリックします。

C.

新しいブラウザウィンドウが開かれ、アセットがオンラインサイト上と同 じように表示されます。



**b.** プレビューウィンドウ内で、編集したコンテンツをレビューします。ア セットに加えるべき変更が他にないかどうかを確認します。

注
サイトの設定および自分に付与されている許可によっては、レンダリ ングされたページ上で InSite インターフェイスを使用してコンテンツ を直接操作することも可能です。詳細については、第6章「InSite イ ンターフェイスの使用」を参照してください。
プレビューウィンドウを閉じて、Dash インターフェイスに戻ります。

- d. (任意の操作)アセットに対して他の変更を加える必要がある場合は、[編集]をクリックして変更を行います。完了したら、[保存して閉じる]を クリックします。
- 6. 後で確認したいアセットが検索結果に含まれている場合は、それらのアセットをタグに追加することができます。タグを使用すると、後で簡単に呼び出すことができるパーソナライズされたアセットリストを作成できます。
  - a. トップバーの右側にある分割ペインの表示ボタンをクリックします。

ワークスペース内のアセットペインの上側に検索結果ペインが開かれま す(このペインには、ステップ 2(47ページ)で実行した検索の結果が表 示されます)。



ヒント

ペイン分割線を上下にドラッグすることで、ペインのサイズを調整できます。

分割モードの詳細については、「ワークスペース:アセット管理ビュー」 (65ページ)を参照してください。

- 54

**b.** ナビゲーションペインの新しいタグフィールドに My Products と入力し、 [新しいタグ] をクリックします。

	自 タグ
	<ul> <li>● ユーザー</li> <li>● Top Priority</li> <li>● Campaign 2007</li> <li>● My List</li> <li>● Back Burner</li> <li>● ジステム</li> <li>● 度歴</li> <li>● マイチェックアウト</li> <li>● マイアサイメント</li> </ul>
	■ サイトプラン
	· アセットツリー
(	My Products 単化化化/K/ / 編集

タグツリーに新しいタグが表示されます。

- c. 検索結果リストで、以下のアセットのチェックボックスをオンにします。
  - FSII FSE Digital Audio Player
  - FSII FSE DVD VCR Combo
- d. 検索結果ペインの右上にある [追加 ...] ドロップダウンリストから My Products を選択します。



選択したアセットが My Products タグに追加されます。

e. トップバーの右側にあるアセットペインの表示ボタンをクリックすると、 検索結果が非表示になり、アセットペインがワークスペース全体に拡大し て表示されます。

<b>アセットペイン</b> の表示ボタン		
	E E	ユーザー: firstsite   <u>ヘルブ</u>   <u>ログアウト</u>

- 7. タグに割当てられているアセットを作業対象として呼び出すには、タグを実行し、返されたアセットのリストから目的のアセットを選択します。
  - a. タグツリー内の My Products タグを選択します。

55

タグが返したアセットのリストが表示されます。

**b.** 返されたアセットのリストで、FSII FSE DVD VCR Combo をクリックします。

ワークスペースが分割モードに切り替わり、検索結果ペインの下側にア セットペインが表示されます。アセットペイン内では、[調査]フォーム にアセットが示されます。



- c. このツアーで既に学習したのと同じ方法でアセットを編集して保存します。
- 作業が完了したら、トップバーの右側にあるログアウトをクリックして、セッションを終了し、Content Server からログアウトします。

以上でツアーを完了しました。Dash インターフェイスで作業するときに必ず実 行するアセット管理タスクは、このツアーで学んだとおりです。もう一度ログイ ンして、以降の項に進み、インターフェイスとその機能の詳細について学びま しょう。

🕤 SitePlan

├ 间 FirstSiteIIサイト ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 ● 
 <

🗄 📰 FSIIHome

↔ Home (de)
 ↔ Home (es)

🖌 🕢 🔚 Home (fr)

🗄 🚺 未配置ページ

## アセットヘアクセスするためのその他の方法

検索機能とタグを使用するほか、以下のいずれかの方法でアセットにアクセスす ることもできます。

- サイトプランツリーを使ってアセットにアクセスする
- アセットツリーを使ってアセットにアクセスする

## サイトプランツリーを使ってアセットにアクセスする

**サイトプラン**ツリーを使うと、オンラインサイトにパブリッシュ予定またはパブ リッシュ済みのページとアセットをサイト上のコンテンツの階層構造に基づいて 参照することができます。このツリーは、ページとそれらのコンテンツの構成を ビジュアルに確認するのに役立ち、各ページに対して存在する関係と依存関係を 理解するのにも役立ちます。サイト上のページを配置および整理する作業は、通 常、サイト設計者が受け持ちます。

#### 注

ツリーにどのアセットが表示され、どのアセットにアクセスできるかは、 CS 管理者がユーザーに付与した許可によって決まります。

サイトプランツリーを使用してアセットにアクセスするには 🗉 サイトプラン

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- ナビゲーションペインでサイトプランバーをクリックします。
   サイトプランツリーがナビゲーションペインに表示されます。
- 3. サイトプラン内を移動するには、以下の操作を行い ます。
  - a. 階層をドリルダウンする:ペアレントノードの隣にある緑のプラス(+) 記号をクリックすると、ノードが展開され、子が表示されます。

ノードを展開すると、そのノードに関連付けられているアセット(子ページやコンテンツなど)のリストがワークスペースに表示されます。たとえば、下の図は FSIIHome ページに関連付けられているアセットのリストを示しています。

FatWire 現在のログイン先:	i 🌐	别除			追加	J 🍾		
FirstSite Mark II 👻	<u>すべて選択</u> (選択解除							
新規作成 💌	選択	名前	說明	タイプ	変更日 🔻	ロケール		
回 サイトプラン		FSIIHotItems	Hot Items	<b>_</b>				
/ 編集		FSIILatestNews	Latest News	-				
⊖ SitePlan		FSIIHomePageText		5				
– 🔲 FirstSiteIIサイト		FSIIAbout	About					
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>		FSIIArticles	Articles					
FSIIHome		FSIIShoppingCart	Shopping Cart					
FSIIArticles		FSIIProducts	Products					
FSIIShoppingCart		FSIILogin	My Site					
- E FSIILogin								
FSIIAbout	i 🌐	削除						

🥒 編集

57

作業対象のアセットが見つかるまで、階層内を下方に移動します。

b. 目的のアセットを開く:ワークスペース内に表示されているアセットのリストの中で、作業対象のアセットをクリックします。(ツリー内でアセットを直接クリックすることもできます)。調査フォームでアセットが開かれます。

### アセットツリーを使ってアセットにアクセスする

アセットツリーを使うと、サイト内に存在するフレックスアセット階層をビジュ アルに参照することができます。

注

ツリーにどのアセットが表示され、どのアセットにアクセスできるかは、 CS 管理者がユーザーに付与した許可によって決まります。

### アセットツリーを使用してアセットにアクセスするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- ナビゲーションペインでアセットツリーバーをク リックします。
   アセットツリーがナビゲーションペインに表示されます。



- 3. ツリー内のアセットを参照するには、以下の操作を 行います。
  - a. 階層をドリルダウンする:ペアレントノードの隣にある緑のプラス(+) 記号をクリックすると、ノードが展開され、子が表示されます。

ノードを展開すると、そのノードに関連付けられているアセットのリスト がワークスペースに表示されます。たとえば、下の図はFSII Portable Audio フレックスペアレントに関連付けられている子アセットのリストを示し ています。

現在のログイン先:	御 削除			追加	*
FirstSite Mark II 🚩	<u> すべて選択   選択解除</u>				
新規作成 💙	選択 名前	說明	タイプ	変更日 🔻	ロケール
点 アセットツリー	FSII FSE Digital Audio Player2	FSE Digital Audio Player wi			
⊙ Asset Tree	FSII AudioCo iAC-083 Portab	. AudioCo iAC-083 Portable Au			
🕁 Artwork	FSII Innovative MiniDisc Di	Innovative's Digital Music			
Content	FSII AudioCo iAC-008 Portab	. AudioCo iAC-008 Portable MP	8		
Documents					
Products	<b>御</b> 削除				
🕁 📴 FSII Manufacturers					
o 📴 FSII Product Categories					
o 📑 FSII Audio					
🖕 📴 FSII Portable Audio					
FSII AudioCo iAC-					
Player					
FSII AudioCo iAC-	1				
Player					
Audio Player2					
📑 FSII Innovative					
MiniDisc Digital Audio Plaver					

作業対象のアセットが見つかるまで、階層内を下方に移動します。

b. 目的のアセットを開く:ワークスペース内に表示されているアセットのリストの中で、作業対象のアセットをクリックします。(ツリー内でアセットを直接クリックすることもできます)。[調査]フォームでアセットが開かれます。

## 他のサイトに切り替える

Dash インターフェイス内での作業中は、自分が許可を付与されている複数のサイトを交互に切り替えることができます。このとき、いったんログアウトしてログインし直す必要はありません。

#### 他のサイトに切り替えるには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. [現在のログイン先:] ドロップダウンリストで、切り替え先のサイトを選択 します。

注

[現在のログイン先:] ドロップダウンリストには、ユーザーが適切な許可 を付与されているサイトだけが表示されます。

選択したサイトへのログインが自動的に行われます。

## Advanced インターフェイスにアクセスする

適切な許可を付与されているユーザーは、トップバーから Advanced インターフェ イスにアクセスして以下のタスクを実行することができます。

- コレクション、リコメンデーション、プロモーション、セグメントなど、Engageの機能にアクセスする(Engageがインストールされている場合)。
- [ページ]アセットの設定、配置、および配置解除、テンプレートの作成と編集など、高度なコンテンツ管理タスクを実行する。
- CS システムに対して管理タスクを実行する(管理権限を付与されている場合)。

Advanced インターフェイスの詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

#### トップバーから Advanced インターフェイスにアクセスするには

トップバーで、[Advanced] をクリックします。
 新しいブラウザウィンドウが開かれ、Advanced インターフェイスが起動します。

58

注

- トップバーから Advanced インターフェイスにアクセスした場合は、現在のサイトへのログインが自動的に行われます。
- Advanced インターフェイスを使用する許可を付与されていない場合は、そのことを通知するエラーメッセージが新しいブラウザウィンドウに表示されます。不明な点がある場合は、CS管理者に問い合わせてください。
- 2. 目的のタスクを実行します。
- 3. 完了したら、Advanced インターフェイスが表示されているブラウザウィンド ウを閉じます。

## クイックリファレンス

この項では、特に使用頻度の高い Dash インターフェイスコンポーネントの機能 をクイックリファレンス形式で簡潔に説明します。

トップバー



トップバーには、以下の機能が用意されています。

Advanced — Content ServerのAdvancedインターフェイスを新しいブラウザウィンドウに開きます。「Advanced インターフェイスにアクセスする」(58 ページ)を参照してください。

Advanced インターフェイスを使うと、Engage の機能と Content Server の管理 用コントロールにアクセスできます。Advanced インターフェイスの使用方法 の詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照し てください。

- Dash ホームビューに戻ります。ホームビューとは、Dash インターフェイス へのログイン時に表示されるビューです。「ワークスペース:ホームビュー」 (62ページ)を参照してください。
- InSite 他のウィンドウで InSite インターフェイスが開かれていれば、その ウィンドウを前面に表示します。
- Analytics FatWire Analytics がインストールされていれば、Analytics インター フェイスを新しいウィンドウに開きます。
- ユーザー ユーザー名を表示します。
- 検索フィールド 検索を実行できます。「アセットの検索」(100 ページ)を 参照してください。
- [検索条件 ...]ドロップダウンリスト 検索を特定のアセットタイプに絞り込むことができます。「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- **ヘルプ** FatWire e-docs サイトを新しいブラウザウィンドウに開きます。
- **ログアウト** 一現在のセッションを終了し、Content Serverからログアウトします。

ナビゲーションペイン



ナビゲーションペインの右端をドラッグすると、ペインの幅を調整できます。

ナビゲーションペインには、以下の機能が用意されています。

- 「現在のログイン先」ドロップダウンリスト 他の CM サイトに切り替える ことができます。切り替え先のサイトに対する許可がユーザーに付与されてい ることが前提となります。(このドロップダウンリストでは、現在ログイン中 のサイトがデフォルトで選択されます)。「他のサイトに切り替える」(58 ペー ジ)を参照してください。
- 「新規作成…」ドロップダウンリスト リスト内に用意されているアセット タイプで新しいアセットを作成することができます。目的のアセットタイプを 選択したら、検索をクリックして、「新規」アセットフォームを表示します。 このリストの内容は、CS 管理者からユーザーに付与された許可によって異な ります。「アセットの作成」(72ページ)を参照してください。
- タグツリー タグの作成、実行、名前変更、および削除ができます。「アセットの整理」(105ページ)を参照してください。
- サイトプランツリー サイト上のページおよび関連するアセットがどのよう に整理されているかを階層的に表示します。このツリーは、ページとそれらの コンテンツの構成をビジュアルに確認するのに役立ち、サイト階層内でページ を配置および配置解除することができます。サイトプランツリーは、各ページ に対して存在する関係と依存関係を理解するのにも役立ちます。サイトプラン 内の移動方法の詳細については、「サイトプランツリーを使ってアセットにア クセスする」(56ページ)を参照してください。ページの配置と配置解除の手 順については、「サイト上のページの配置と配置解除」(151ページ)を参照し てください。
- アセットツリー 現在のサイトで使用できるアセットを、それらのアセット タイプおよびフレックスの階層関係に基づいて表示します。アセットツリー内 の移動方法の詳細については、「アセットツリーを使ってアセットにアクセス する」(57ページ)を参照してください。

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

61

## ワークスペース:ホームビュー

ホームビューとは、Content Server へのログイン時に表示されるビューです (図 4  $(45 \ \ \sim ))$ 。

トップバーの Dash をクリックすることで、随時にホームビューに戻ることができます。

注

ホームビューでは、以下のペインがワークスペースに表示されます。



- [クイックアクセス]ペイン ユーザーに作成許可が付与されているアセット タイプからアセットを作成するためのショートカットが用意されています(許可は管理者によって設定されます)。詳細については、「クイックアクセスペイン」(63ページ)を参照してください。
- [クイックインフォ]ペイン 現在のサイトにおけるユーザーの現在のワーク ロードとその他のセッション固有情報の概要を表示します。詳細については、 「クイックインフォペイン」(63ページ)を参照してください。
- [ヘルプとサポート] ペイン オンラインヘルプ、FatWire e-docs サイト、 FatWire サポートなど、有用なリソースにアクセスできます。(このペインの内

容は、管理者がカスタマイズすることができます)。詳細については、「ヘルプ とサポートペイン」(64ページ)を参照してください。

## クイックアクセス ペイン

[クイックアクセス]ペインには、新しいアセットを作成するためのショートカットが用意されています。下の図に示すように、それぞれのアセットタイプが異なるアイコンで表現されます。



デフォルトでは、このペインから使用できるアセットタイプは、[新規作成 ...]ドロップ-ダウンリストから選択できるアセットタイプに一致します。どちらについても、ユーザーが使用できるアセットタイプは、CS管理者が選択します。

## クイックインフォ ペイン

クイックインフォ	
マイロール	View
割当て	4
チェックアウト	0
最後に編集したアイテム	FSII FSE Digital Audio Player2 / 11 5, 2007 14:06
自分が割当てたタスク	0
前回のログイン時刻	11 5, 2007 15:16

[クイックインフォ]ペインには、現在のセッションに関して以下の情報が表示されます。

- マイロール View (表示) リンクにマウスカーソルを合わせると、現在のサイトにおいて自分のユーザー名に関連付けられているロール (および自分に付与されている許可) が表示されます。
- 現在のサイトにおける現在のワークロードのスナップショット。下の表は、このペインに表示されるアイテムについて説明しています。

- 63

フィールド	説明
割当て	待機中のワークフロー割当ての数。リンクをクリッ クすると、作業対象として現在割当てられているア セットのリストが表示されます。
チェックアウト	自分を対象として現在チェックアウトされている アセットの数。 リンクをクリックすると、自分に対してチェックア ウトされているアセットのリストが表示されます。
最後に編集した アイテム	ユーザーが最後に編集したアセットと、編集の日時。 リンクをクリックすると、アセットが [調査] フォームで開かれます。
自分が割当てた タスク	自分が他のユーザーに付与したワークフロー割当 ての数。
前回のログイン時刻	ユーザーが前回ログインした日時。

## ヘルプとサポート ペイン

[ヘルプとサポート] ペインでは、Content Server で作業しているユーザーを支援 するためのリソースに1回のクリック操作でアクセスできます。

#### 注

CS 管理者は、組織に固有の内容を [ヘルプとサポート] ペインに追加し てカスタマイズすることができます。このペインが CS システム上でカス タマイズされている場合、このペインの内容については CS 管理者に問い 合わせてください。

Content Server のデフォルト実装では、このペインに以下のセクションがあります。

- オンラインヘルプ 特に多用されるコンテンツ管理タスクに関する指示情報 へのリンクが用意されています。
- FatWire について FatWire e-docs サイト、FatWire サポート、および FatWire DeveloperNet サイトなど、有用なオンラインリソースへのリンクが用意されて います。

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

### ワークスペース:アセット管理ビュー

ログインした後、タグや検索を実行するなどしてアセットにアクセスすると、ワー クスペースが**アセット管理ビュー**に切り替わります。このビューでは、検索結果 ペインとアセットペインの一方または両方がワークスペースに表示されます。

ログイン後に初めてアセットにアクセスした場合は、返されたアセットのリスト がワークスペース全体に表示されます。リスト内のアセットのいずれかをクリッ クすると、ワークスペース全体にアセットペインが表示され、選択したアセット が示されます。この後、他のアセットにアクセスしようとすると、使用した機能 によって返されたアセットのリストが現在開いているアセットの上側に表示され ます。この状態を**分割**モードと呼びます。分割モードで表示されたときのワーク スペースの例を下に示します。



**ヒント:**ペイン分割線をドラッグすると、ペインのサイズを調整できます。 分割モードから非分割モードに切り替えるには、以下のいずれかの操作を行います。

検索結果だけを表示したい場合は、トップバーの検索結果の表示ボタンをクリックします。

65

 アセットペインだけを表示したい場合は、トップバーのアセットペインの表示 ボタンをクリックします。



非分割モードから分割モードに切り替えるには、トップバーの分割ペインの表示 ボタンをクリックします。



### 検索結果ペイン

検索結果ペインには、インターフェイス内でユーザーがリクエストしたコンテン ツ管理機能から返されたアセットのリストが表示されます。検索結果ペインを表 示するには、以下のいずれかの操作を行います。

- 検索を実行する 検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- タグを実行する タグが返したアセットのリストが表示されます。詳細については、「タグを実行する」(107 ページ)を参照してください。
- サイトプランツリー内でノードを展開する 展開したノードに関連付けられているアセットのリストが表示されます。「サイトプランツリーを使ってアセットにアクセスする」(56ページ)を参照してください。
- アセットツリー内でノードを展開する 展開したノードに所属する子アセットのリストが表示されます。「アセットツリーを使ってアセットにアクセスする」(57ページ)を参照してください。

		i 🌐	検索結果: product			[	追加	*	
ナビゲーショ	Г					前へ 1-25,	/ 53	⊻ 次の25行	
ノビノ / ゴ <u>―</u> ンバー <sup>/ ゴ</sup> ―		すべ	<u> て選択   選択解除</u>						
	Ē	選択	名前	説明	タイプ	変更日	ロケール	関連性 ▼	
			FSII Product Categories	Product Categories	-0	10 19, 2004			
			FSII Product Images	Product Images		10 19, 2004			
			FSII FSE DVD VCR Combo	Double Feature DVD/VCR Comb		8 25, 2005			
			FSII FSE Plasma Screen TV	FSE Plasma Screen TV		11 3, 2004			
			FSII FSE Triple Play	Triple Play Plus 27" TV/DVD		11 2, 2004			
			FSII FSE Digital Audio Player2	FSE Digital Audio Player wi		11 5, 2007			
			FSII Product Documents	Product Documents		10 22, 2004			
			FSII Manufacturers	Manufacturers		10 19, 2004			
			FSII AudioCo iAC-008 Portab	AudioCo iAC-008 Portable MP		11 2, 2004			
			FSII AudioCo iAC-083 Portab	AudioCo iAC-083 Portable Au		11 2, 2004			
検索結果			FSII Innovative Hi-Def Proj	The Innovative HD Projectio		11 2, 2004			
リスト				FSII Innovative MiniDisc Di	Innovative's Digital Music		11 2, 2004		
			FSII Superior Hi-Def Plasma	An HDTV monitor with HDMI t		11 2, 2004			
			FSII Superior Slim DVD Player	Philips makes your movies c		11 2, 2004			
			FSII Portable Audio	Portable Audio		10 20, 2004			
			FSII Combination TVs	Combination TVs		10 20, 2004			
			FSII Combination VCRs	Combination VCRs		10 20, 2004			
			FSII Standard VCRs	Standard VCRs		10 20, 2004			
			FSII Innovative HiFi VHS	Innovative HiFi VHS	=	11 2, 2004			
			FSII FS Electronics Ltd.	FS Electronics Ltd.		11 2, 2004			
			FSIIProducts	Products		8 22, 2005			
			FSII Audio	We have incredible low pric		11 2, 2004			
			FSII DVD Players	We have incredible prices o		11 2, 2004			
	L		FSII Televisions	We have incredible prices o		11 2, 2004			

検索結果ペインは、以下のコンポーネントで構成されます。

- ナビゲーションバー 検索結果内を移動するための機能が用意されています。
- 検索結果リスト 検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。

注

アセットのリストでは、アセットタイプとロケールは、アイコンで表され ます。マウスカーソルをアイコンに合わせると、アセットのタイプまたは ロケールの名前が表示されます。

詳細については、第4章「アセットの検索と整理」を参照してください)。

67

### アセットペイン

アセットを作成、調査、または編集するときは、適切なアセットフォームがアセッ トペインに表示されます。各アセットフォームでは、以下のインターフェイス要 素を使用します。

- アクションバー
- フォームセクション



注

以下のことに注意してください。

- サイト内でどの役割がユーザーに割当てられているか、開発者がユー ザー用のアセットタイプをどのように設定したか、さらに、ユーザー がどのタスクを実行しようとしているかによって、この項で述べてい るインターフェイス要素やフォームセクションの一部が表示されない か、またはアクセスできなくなることがあります。
- ユーザーが実際に使用できるアセットフォームセクションは、CS 管理 者によってカスタマイズされていることがあります。その場合は、実 際のインターフェイスに表示されるフォームセクションと、このガイ ドの説明が一致しなくなる可能性があります。また、Content Server の デフォルト実装に含まれていないカスタムセクションが表示されるこ ともあります。

#### アクションバー

各アセットフォームの最上部にあるアクションバーからは、アセットの編集、保存、プレビューなど、さまざまなアセット管理機能にアクセスできます。 アクションバーに表示される機能は、以下の条件に基づいて動的に変化します。

- ユーザーが実行しようとしているコンテンツ管理タスク
- 選択したタスクを実行するために必要な許可がユーザーに付与されてい るかどうか
- サイトで多言語サポートが設定されているかどうか
- 作業対象のアセットが他の言語に翻訳されているかどうか

アクションバーには、作業対象のアセットの名前とアセットタイプも表示され ます。

#### フォームセクション

アセットフォームは複数のセクションに分割されており、各セクションはセク ションセレクタを通じてアクセスできます。アセットフォーム(および個々のセ クション)は、管理者がカスタマイズできます。また、管理者は特定のフォーム セクションへのアクセス許可をユーザーに対して付与または拒否することができ ます。

Content Server のデフォルト実装には、以下のフォームセクションが含まれます。

セクション	可能な操作
コンテンツ	アセット内に保存されたコンテンツを表示および編集でき ます。
	詳細については、第3章「アセットの作成と編集」を参照して ください)。
	(このセクションは、管理者がカスタマイズできます)。
メタデータ	作成日、アセット ID、アセットタイプ固有の属性など、アセットのメタデータを表示できます。
	アセットのロケール設定を変更できます(詳細については、「ア セットのロケール指定の設定または変更」(114ページ)を参照 してください)。
	アセットに適用するテンプレートを選択できます。
	アセットのサブタイプまたはカテゴリを選択できます。 (このセクションは、管理者がカスタマイズできます)。
関係	このアセットが関連するか、または関連付けられているアセットを表示できます。
	アセットの関連を作成および変更できます。
	詳細については、「アセットの関連の使用」(146 ページ)を参照してください。
	(このセクションは、管理者がカスタマイズできます)。

表 2: アセットフォームセクション

69

セクション	可能な操作
マーケティング	アセットに適用するEngageオプションを表示および編集できま す(Engage がインストールされている場合)。 詳細については、「アセットのセグメント用レーティング」(163 ページ)を参照してください。 (このセクションは、管理者がカスタマイズできます)。
ワークフロー	アセットのワークフロー関連情報を表示できます。 割当ての完了など、ワークフローアクションを実行できます。 詳細については、第9章「ワークフロー」を参照してください)。 現在のサイトでワークフロープロセスが有効化されていない場 合、このセクションは選択できません(淡色表示されます)。
パブリッシュ	<ol> <li>つまたは複数のパブリッシュ先に対するアセットのパブリッシュを承認します。</li> <li>アセットに依存関係がある場合に、従属(ブロッキング)アセットを承認できます。</li> <li>アセットのパブリッシュステータスを監視できます。</li> <li>詳細については、第8章「パブリッシュの承認」を参照してください)。</li> <li>現在のサイトでパブリッシュ先が有効化されていない場合は、このセクションをセクションセレクタから選択できません(淡色表示されます)。</li> </ol>
共有	ユーザーが作業の許可を付与されている他のサイトとの間でア セットを共有できます。 詳細については、「他のサイトとの間でのアセットの共有」(161 ページ)を参照してください。 アセットを共有するための必要条件(「他のサイトとの間でのア セットの共有」(161 ページ))が満足されていない場合は、こ のセクションをセクションセレクタから選択できません(淡色 表示されます)。
バージョン	<ul> <li>アセットのリビジョン履歴を表示できます。</li> <li>アセットを以前のバージョンにロールバックできます。</li> <li>詳細については、第 10 章「リビジョントラッキング」を参照してください)。</li> <li>現在のサイトでリビジョントラッキングが有効化されていない場合は、このセクションをセクションセレクタから選択できません(淡色表示されます)。</li> </ul>

表 2: アセットフォームセクション (続く)

## 第3章

# アセットの作成と編集

この章では、アセットの作成、編集、および削除の基本手順を説明します。図示した例は、FirstSite II サンプルサイトに基づいています。

この章は、以下の項で構成されています。

- アセットの作成
- アセットの編集
- FCKEditor の使用
- Image Picker の使用
- Online Image Editor の使用
- Flash コンテンツの使用
- Date Picker の使用
- アセットの削除

## アセットの作成

適切な許可を付与されていれば、Content Server の Dash インターフェイスを使用 して新しいアセットをゼロの状態から作成することができます。作成しようとし ている新しいアセットが既存のアセットに類似している場合は、その既存のア セットのコピーを作成し、そのコピーに変更を加えれば、手間を省くことができ ます。この項では、この2つの方法について後述します。

Advanced インターフェイス(『Content Server Advanced Interface User's Guide』参照)を使用して新しいアセットを作成することもできます。さらに、以下のWindows ベースのクライアントのいずれかを使用して新しいアセットを作成することもできます。

- Content Server Desktop Microsoft Word 内で作業しながらアセットを作成 することができます。
- Content Server DocLink Windows Explorer 用の拡張機能として用意されて おり、Microsoft Word ドキュメントや PDF ドキュメントなど、代表的な各種 形式のファイルからドキュメントアセットを作成することができます。

この2つのWindowsクライアントは、作成したアセットをCSデータベースに保存する方法に違いがあります。CS-Desktopで作成したアセットは、Content Server インターフェイスのアセットフォームに表示されるフィールドに変換されます。 一方、CS-DocLinkで作成したアセットは、ネイティブ形式で単一のオブジェクト として保存されます。このオブジェクトをBlob(バイナリラージオブジェクト) と呼びます。

注

CS-Desktop と CS-DocLink は、ロケール指定の割当てやアセットの翻訳版の作成などを含む多言語アセット管理機能をサポートしていません。

### ユーザーが作成できるアセット

ユーザーが作成(およびコピー)できるアセットは、ユーザーのロールに対して 管理者が[新規作成...]ドロップダウンリストをどのようにパーソナライズした かによって異なります。[新規作成...]ドロップダウンリストの内容を管理者が パーソナライズするのは、ユーザーの作業を効率化することを目的としており、 以下の指針が適用されています。

- ユーザーにとって関心のないアセットを表示しない。
- 既知の情報や確認に労力を要する情報をユーザーが入力する必要をなくす。
- 事前に指定された値が必要な場合は、ユーザーが値を変更できないようにする。
- 妥当なデフォルトを選択しておく。
- アセット定義に基づくフレックスの場合は、その定義を事前に選択しておく。
- 作成後にワークフローに投入する必要のあるアセットは、適切なワークフ ロープロセスに事前に割当てておく。

ユーザーが技術的なことがらを意識しなくても Content Server システムにアセットを入力および保存でき、作成するコンテンツの品質に意識を集中できるようにすることを狙いとして、管理者は[新規作成 ...]ドロップダウンリストの内容を パーソナライズします。
## 新しいアセットの作成

注

ユーザーがどのアセットを作成できるかは、CS 管理者がどのアセットタイプをユーザーに提供しているかによって決まります。

### 新しいアセットを作成するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 作成するアセットのタイプを選択します。以下のいずれかの操作を行います。
  - ナビゲーションペインの最上部にある [新規作成 ...] ドロップダウンリス トで、作成するアセットのタイプを選択します。
  - (該当する場合のみ) [クイックアクセス] ペインが表示されている場合 は、以下の操作を行います。
    - ペインの端にある左右の矢印キーを使用して、使用可能なアセットタ イプをスクロールします。



2) 目的のアセットタイプを表すアイコンをクリックします。

[Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームが表示されます。

ate New Content	
保存して閉じる 🖌 🖋 適用 🛛 🐹 キャンセル	🔿
名前:	
Content Definition:	
FSII Article	
ロケール:	
ロケール 💌	
ワークフロープロセス:	
FSII: Approval for Content	
割当てられたユーザー:	
ContentEditor	
Connie 🗌	
firstsite	

- **3.** [Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームで、以下の操作を 行います。
  - a. アセットの名前を入力します。アセットに名前を付けるときは、以下の規 則に注意してください。
    - 名前の長さは1~64文字(英数字)の範囲内にする必要があります。

Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

**FatWire** 

- 次の文字セットを使用できます。引用符(')、二重引用符(")、セミコロン(;)、コロン(:)、疑問符(?)、パーセント記号(%)、より小さい記号(<)、より大きい記号(>)。
- フレックス属性名以外の名前にはスペース文字を含めることができます。ただし、名前をスペースで開始することはできません。
- b. (該当する場合のみ)アセットの翻訳版を作成する予定になっている場合や、作成するコンテンツの言語を指定する必要がある場合は、[ロケール]ドロップダウンリストからアセットのターゲット言語を選択します。 詳細については、第5章「多言語アセットの使用」を参照してください)。
- c. (該当する場合のみ) そのアセットタイプから作成されたアセットがすべ てワークフローに投入されるように設定されたアセットタイプの場合は、 以下のフィールドが表示されます。
  - ワークフロープロセスフィールド 事前に割当てられているワーク フロープロセスが示されます。
  - 割当てられたユーザーフィールド プロセスに必要な各ロールに割当て可能なユーザーのリストが表示されます。

アセットの作成を続行するには、割当てられたユーザーを少なくとも1名 選択します。ここで選択したユーザーは、どのユーザーもワークフロープ ロセス内の次のステップを完了することができます。

- 詳細については、第9章「ワークフロー」を参照してください)。
- **d. [次へ]** をクリックします。

空白の [編集] フォームが表示されます。**名前**フィールドには、ステッ プ aで入力した名前が表示されます。

4. 以下の指示に従って、[編集] フォームに情報を入力します。

作業を進めながらフォームを保存します。保存をクリックすると、アセット に対する現在までの変更内容が保存されます。保存をクリックした時点で変更 内容がデータベースにコミットされますが、アセットは[編集]フォームに開 いたままの状態に維持されるので、そのまま作業を続けることができます。

フィールドやフォームセクションについて不明な点がある場合は、開発者または CS 管理者に問い合わせてください。

- a. フォームに情報を入力するときは、以下のことに留意してください。
  - 必須フィールド:アセットを保存するには、すべての必須フィールド (強調表示されたフィールド)への入力を済ませる必要があります。必 須以外のフィールドは、必要に応じて入力します。
  - WYSIWYG テキストフィールド: FCKEditor などの WYSIWYG (What You See Is What You Get) エディタを通じて WYSIWYG 対応のフィー ルドが1つまたは複数表示されることがあります。これらのテキスト フィールドでは、Microsoft Word のコントロールに似たコントロール を使用してコンテンツを入力およびフォーマットすることができま す。詳細については、「FCKEditor の使用」(85 ページ)を参照してく ださい。
  - 日付フィールド:日付フィールドの隣りに Date Picker (カレンダ)ア イコンが表示されることがあります。このアイコンをクリックすると、 Date Picker 属性エディタが起動します。詳細については、「Date Picker の使用」(95ページ)を参照してください。

75

- Image Picker フィールド:作成中のアセットに関連付ける画像アセットを Image Picker 属性エディタを使用して選択するように促すフィールドが、1つまたは複数表示されることがあります。その場合は、フィールドの隣りに参照ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、選択可能な画像アセットのサムネイルを示すポップアップウィンドウが表示されます。Image Picker の詳細については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照してください。
- Online Image Editor フィールド: Online Image Editor ツールを使用して アセットフォーム内で直接、グラフィックおよびイメージを作成およ び編集するためのフィールドが1つまたは複数表示されることがあり ます。詳細な手順については、「Online Image Editor の使用」(89 ペー ジ)を参照してください。
- Flash コンテンツフィールド:自分で選択した Flash テンプレート、イメージ、およびテキストから Flash コンテンツを作成するように促す セクションがアセットフォーム内に表示されることがあります。詳細 な手順については、「Flash コンテンツの使用」(93 ページ)を参照し てください。
- アセットを選択するように促すフィールド:フレックスペアレントまたはテンプレートを選択するか、作成中のアセットに別のアセット(イメージなど)を関連付けるするように促すフィールドが1つまたは複数表示されることがあります。
  - フィールドにドロップダウンリストが表示されている場合は、そのリストから目的のアセットを選択します。

**アセットのリンク**(または**ペアレントのリンク**)ボタンと**アセットの表示**ボタンがフィールドに表示されている場合は、次のステップに進んでください。

2) アセットの表示をクリックします。

フィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

- アセットのリストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットのチェックボックスをオンにします。
- 4) アセットのリンク(またはペアレントのリンク)をクリックします。

選択したアセットが新しいアセットにリンクされます。リンクさ れたアセットの名前がフィールドに表示されます。

- 5) (該当する場合のみ)フィールドの隣りに(M)の表示がある場合は、 ステップ 3 と 4 を繰り返して、他のアセット(通常はフレックス ペアレント)をフィールドに追加します。
- **b.** フォームセクションセレクタから次のセクションを選択します。
- c. 次のセクションについても、ステップ aで述べたように情報を入力します。 すべての必須セクション(アスタリスクでマークされているセクション) に対する入力を完了するまで作業を続けます。必須以外のセクションは、 必要に応じて入力します。
- 5. 保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが [調査]フォームに表示 されます。

- 1つまたは複数のセクションに空白の必須フィールドが1つまたは複数存在する。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

- (該当する場合のみ) ワークフローに事前に割当てられていないアセットに対してワークフロー機能を使用したい場合は、「アセットをワークフローに割当てる」(192 ページ)の手順に従って、そのアセットをワークフローに割当てることができます
- (該当する場合のみ)アセットがパブリッシュ後にどのように表示されるかを 確認したい場合は、そのアセットをプレビューすることができます。アセットの[調査]フォームの最上部にあるアクションバーでプレビューをクリッ クすると、新しいウィンドウが開き、レンダリングしたアセットのプレビュー が表示されます。(なお、プレビュー機能を使用できるのは、アセットにテン プレートが割当てられている場合だけです)。

# 既存のアセットをコピーして新しいアセットを作成する

既存のアセットをコピーして新しいアセットを作成することができます。その後、 コピーに対して作業を行います。既存の情報を適宜流用しながら、適切な変更を 加えることができます。他のユーザーによってチェックアウトされたアセットで もコピーは可能です。

### 注

ユーザーがどのアセットをコピーできるかは、CS 管理者がどのアセット タイプをユーザーに提供しているかによって決まります。

### 既存のアセットをコピーして新しいアセットを作成するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. コピー元となるアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックし て展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

<sup>[</sup>調査]フォーム(検索結果の下側)にアセットが表示されます。

3. アクションバーでコピーをクリックします。

**コピー**ボタンが表示されていない場合は、ここで操作を中止してください。 この場合は、アセットをコピーする許可が付与されていないことを意味し ます。許可について不明な点がある場合は、CS管理者に問い合わせてくだ さい。

注

[Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームが表示されます。

保存して閉じる 🖌 適用 🕅 キャンセル	◆ 次へ
名前:	
Content Definition: FSII Article	
<b>ロケール:</b> ロケール <b>ゞ</b>	
<mark>ワークフローブロセス:</mark> FSII: Approval for Content	
<mark>割当てられたユーザー:</mark> ContentEditor □ Connie	

- **4.** [Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームで、以下の操作を 行います。
  - a. 新しいアセットを一意に識別する名前を名前フィールドに入力します。 アセットに名前を付けるときは、以下の規則に注意してください。
    - 名前の長さは1~64文字(英数字)の範囲内にする必要があります。
    - 次の文字セットを使用できます。引用符(')、二重引用符(")、セミコロン(;)、コロン(:)、疑問符(?)、パーセント記号(%)、より小さい記号(<)、より大きい記号(>)。
    - フレックス属性名以外の名前にはスペース文字を含めることができます。ただし、名前をスペースで開始することはできません。
  - **b.** (該当する場合のみ) [ロケール] ドロップダウンリストで、新しいアセットのロケール指定を設定または変更します。

選択を省略すると、以下のいずれかの結果になります。

- コピー元のアセットにロケール指定がある場合は、コピー元のアセットのロケール指定が新しいアセットに引き継がれます。
- コピー元のアセットにロケール指定がない場合は、ユーザーが手動で 割当てない限り、新しいアセットはロケール指定なしになります。

詳細については、第5章「多言語アセットの使用」を参照してください)。

c. (該当する場合のみ) そのアセットタイプから作成されたアセットがすべ てワークフローに投入されるように設定されたアセットタイプの場合は、 以下のフィールドが表示されます。

- ワークフロープロセスフィールドには、事前に割当てられているワークフロープロセスが示されます。
- 割当てられたユーザーフィールドには、プロセスに必要な各ロールに 割当て可能なユーザーのリストが表示されます。

アセットの作成を続行するには、割当てられたユーザーを少なくとも1名 選択する必要があります。ここで選択したユーザーは、全員がワークフ ロープロセス内の次のステップを完了することができます。

詳細については、第9章「ワークフロー」を参照してください)。

d. 次へをクリックします。

コピーしたアセットのフィールドと値を含む [編集] フォームが表示されます。

5. 以下の指示に従って、[編集] フォームに変更を加えます。

**作業を進めながらフォームを保存します。保存**をクリックすると、アセット に対する現在までの変更内容が保存されます。保存をクリックした時点で変更 内容がデータベースにコミットされますが、アセットは[編集]フォームに開 いたままの状態に維持されるので、そのまま作業を続けることができます。

フィールドやフォームセクションについて不明な点がある場合は、開発者または CS 管理者に問い合わせてください。

- a. フィールドごとに、コピーされたコンテンツを必要に応じて新しいコンテン ツに置き換えます。変更を加えるときは、以下のことに留意してください。
  - 必須フィールド:どの必須フィールド(強調表示されたフィールド) も空白のままにしないでください。空白の必須フィールドがあると、 アセットを保存できません。他のフィールドに関しては、必要に応じ て変更を加えます。
  - WYSIWYG テキストフィールド: FCKEditor などの WYSIWYG (What You See Is What You Get) エディタを通じて WYSIWYG 対応のフィー ルドが 1 つまたは複数表示されることがあります。これらのテキスト フィールドでは、Microsoft Word のコントロールに似たコントロール を使用してコンテンツを入力およびフォーマットすることができま す。詳細については、「FCKEditor の使用」(85ページ)を参照してく ださい。
  - 日付フィールド:日付フィールドの隣りに Date Picker アイコン(小さなカレンダのアイコン)が表示されることがあります。このアイコンをクリックすると、Date Picker 属性エディタが起動します。詳細については、「Date Pickerの使用」(95ページ)を参照してください。
  - Image Picker フィールド:作成中のアセットに関連付ける画像アセットを Image Picker 属性エディタを使用して選択するように促すフィールドが、1つまたは複数表示されることがあります。その場合は、フィールドの隣りに参照ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、選択可能な画像アセットのサムネイルを示すポップアップウィンドウが表示されます。Image Picker の詳細については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照してください。
  - Online Image Editor フィールド: Online Image Editor ツールを使用して アセットフォーム内で直接、グラフィックおよびイメージを作成およ び編集するためのフィールドが1つまたは複数表示されることがあり ます。詳細な手順については、「Online Image Editor の使用」(89 ペー ジ)を参照してください。

- Flash コンテンツフィールド:自分で選択した Flash テンプレート、イメージ、およびテキストから Flash コンテンツを作成するように促す セクションがアセットフォーム内に表示されることがあります。詳細 な手順については、「Flash コンテンツの使用」(93 ページ)を参照し てください。
- アセットを選択するように促すフィールド:フレックスペアレントまたはテンプレートを選択するか、作成中のアセットに別のアセット (PDFドキュメントなど)を関連付けるするように促すフィールドが1 つまたは複数表示されることがあります。
  - フィールドにドロップダウンリストが表示されている場合は、そのリストから目的のアセットを選択します。

**アセットのリンク**(または**ペアレントのリンク**)ボタンと**アセットの表示**ボタンがフィールドに表示されている場合は、次のステップに進んでください。

2) アセットの表示をクリックします。

フィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

- アセットのリストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットのチェックボックスをオンにします。
- アセットのリンク(またはペアレントのリンク)をクリックします。
   選択したアセットが新しいアセットにリンクされます。リンクされたアセットの名前がフィールドに表示されます。
- 5) (該当する場合のみ)フィールドの隣りに(M)の表示がある場合は、 ステップ 3 と 4 を繰り返して、他のアセット(通常はフレックス ペアレント)をフィールドに追加します。
- **b.** フォームセクションセレクタから次のセクションを選択します。
- c. 次のセクションについても、ステップ a で述べたように情報を入力します。すべての必須セクション(アスタリスクでマークされているセクション)に対する入力を完了するまで作業を続けます。必須以外のセクションは、必要に応じて入力します。
- 6. 保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが[調査]フォームに表示 されます。

- 1つまたは複数のセクションに空白の必須フィールドが1つまたは複数存在する。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

(該当する場合のみ) ワークフローに事前に割当てられていないアセットに対してワークフロー機能を使用したい場合は、「アセットをワークフローに割当てる」(192 ページ)の手順に従って、そのアセットをワークフローに割当てることができます

- 79

 (該当する場合のみ)アセットがパブリッシュ後にどのように表示されるかを 確認したい場合は、そのアセットをプレビューすることができます。アセットの[調査]フォームの最上部にあるアクションバーでプレビューをクリックすると、新しいウィンドウが開き、レンダリングしたアセットのプレビュー が表示されます。(なお、プレビュー機能を使用できるのは、アセットにテン プレートが割当てられている場合だけです)。

# CS-Desktop で新しいアセットを作成する

システムが CS-Desktop をサポートする設定になっていれば、CS-Desktop クライ アントを使用して新しいアセットを作成することができます。CS-Desktop の使用 時は、Word ドキュメントからアセットを作成します。各ドキュメントのコンテン ツが Content Server データベースに 1 つのアセットとして登録されます。この処 理は、Microsoft Word 内から直接、ドキュメントのコンテンツをアセットフィー ルドにマッピングすることによって行います。このマッピングを実行するには、 ローカルマシン上にCS-Desktop クライアントがインストールされている必要があ ります。

クライアントをインストールすると、CS-Desktopの使用方法を説明しているオン ラインヘルプファイルもインストールされます。このヘルプファイルは、クライ アントのインストール後に Word の中からアクセスできるようになります。クラ イアント(およびヘルプファイル)をインストールするには、用意されているアー カイブ (csdesktop.zip)を展開し、setup.exe ファイルを起動します。

なお、アセットのロケールを設定したり、翻訳版を作成したりするなどのロケー ル関連機能は、CS-Desktop クライアントではサポートされていません。これらの 機能を実行するには、Dash インターフェイスまたは Advanced インターフェイス を使用してください。

## CS-DocLink で新しいアセットを作成する

システムが CS-DocLink をサポートする設定になっており、ユーザーのマシンに クライアントソフトウェアがインストールされていれば、CS-DocLink を使用して 代表的なバイナリファイルタイプ (テキストファイル、スプレッドシート、イメー ジなど)から新しいアセットを作成することができます。新しいアセットの作成 は、Windows エクスプローラで開いた Content Server データベースのフォルダ状 の階層ビューにファイルをドラッグ&ドロップすることによって行います。

クライアントをインストールすると、CS-DocLinkの使用方法を説明しているオン ラインヘルプファイルもインストールされます。このヘルプファイルは、クライ アントのインストール後にWindowsエクスプローラの中からアクセスできるよう になります。クライアント(およびヘルプファイル)をインストールするには、 用意されているアーカイブ(CSDoclink.zip)を展開し、setup.exeファイルを 起動します。

なお、アセットのロケールを設定したり、翻訳版を作成したりするなどのロケー ル関連機能は、CS-Desktop クライアントではサポートされていません。これらの 機能を実行するには、Dash インターフェイスまたは Advanced インターフェイス を使用してください。

# アセットの編集

アセットは、アセットタイプおよびシステムの設定に応じて、さまざまな方法で 編集できます。以下のどのインターフェイスでも、アセットは編集可能です。

- Content Server の Dash インターフェイス
- Content Server の Advanced インターフェイス(『Content Server Advanced Interface User's Guide』参照)
- CS-Desktop
- CS-DocLink
- InSite インターフェイス(インターネットブラウザ内で使用。手順について は第6章「InSite インターフェイスの使用」を参照)

### 注

- アセットを編集するには、適切な許可を付与されている必要があります。
- CS-Desktop クライアント、CS-DocLink クライアント、および InSite インターフェイスは、システムがその機能をサポートするように設定 されていないと使用できません。

### Dash インターフェイスでアセットを編集する

### Dash インターフェイスでアセットを編集するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 編集対象のアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックし て展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査]フォーム(検索結果の下側)にアセットが表示されます。

3. アクションバーで編集をクリックします。

[編集] フォームでアセットが開きます。

4. 以下の指示に従って、[編集] フォームに変更を加えます。

作業を進めながらフォームを保存します。保存をクリックすると、アセット に対する現在までの変更内容が保存されます。保存をクリックした時点で変更 内容がデータベースにコミットされますが、アセットは[編集]フォームに開 いたままの状態に維持されるので、そのまま作業を続けることができます。

フィールドやフォームセクションについて不明な点がある場合は、開発者または CS 管理者に問い合わせてください。

- a. フィールドごとに、既存のコンテンツを必要に応じて新しいコンテンツに 置き換えます。変更を加えるときは、以下のことに留意してください。
  - 必須フィールド:どの必須フィールド(強調表示されたフィールド)
     も空白のままにしないでください。空白の必須フィールドがあると、 アセットを保存できません。他のフィールドに関しては、必要に応じ て変更を加えます。
  - WYSIWYG テキストフィールド: FCKEditor などの WYSIWYG (What You See Is What You Get) エディタを通じて WYSIWYG 対応のフィー ルドが1つまたは複数表示されることがあります。これらのテキスト フィールドでは、Microsoft Word のコントロールに似たコントロール を使用してコンテンツを入力およびフォーマットすることができま す。詳細については、「FCKEditor の使用」(85ページ)を参照してく ださい。
  - 日付フィールド:日付フィールドの隣りに Date Picker アイコン(小さなカレンダのアイコン)が表示されることがあります。このアイコンをクリックすると、Date Picker 属性エディタが起動します。詳細については、「Date Picker の使用」(95ページ)を参照してください。
  - Image Picker フィールド:作成中のアセットに関連付ける画像アセットを Image Picker 属性エディタを使用して選択するように促すフィールドが、1つまたは複数表示されることがあります。その場合は、フィールドの隣りに参照ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、選択可能な画像アセットのサムネイルを示すポップアップウィンドウが表示されます。Image Picker の詳細については、「Image Picker の使用」(87 ページ)を参照してください。
  - Online Image Editor フィールド: Online Image Editor ツールを使用して アセットフォーム内で直接、グラフィックおよびイメージを作成およ び編集するためのフィールドが1つまたは複数表示されることがあり ます。詳細な手順については、「Online Image Editorの使用」(89 ペー ジ)を参照してください。
  - Flash コンテンツフィールド:自分で選択した Flash テンプレート、イメージ、およびテキストから Flash コンテンツを作成するように促すセクションがアセットフォーム内に表示されることがあります。詳細な手順については、「Flash コンテンツの使用」(93ページ)を参照してください。
  - アセットを選択するように促すフィールド:フレックスペアレントまたはテンプレートを選択するか、編集中のアセットに別のアセット(イメージなど)を関連付けるするように促すフィールドが1つまたは複数表示されることがあります。
    - フィールドにドロップダウンリストが表示されている場合は、そのリストから目的のアセットを選択します。

**アセットのリンク**(または**ペアレントのリンク**)ボタンと**アセットの表示**ボタンがフィールドに表示されている場合は、次のステップに進んでください。

**2) アセットの表示**をクリックします。

フィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

3) アセットのリストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットのチェックボックスをオンにします。

- アセットのリンク(またはペアレントのリンク)をクリックします。
   選択したアセットが新しいアセットにリンクされます。リンクされたアセットの名前がフィールドに表示されます。
- 5) (該当する場合のみ)フィールドの隣りに(M)の表示がある場合は、 ステップ 3 と 4 を繰り返して、他のアセット(通常はフレックス ペアレント)をフィールドに追加します。
- **b.** フォームセクションセレクタから次のセクションを選択します。
- c. 次のセクションについても、ステップ aで述べたように情報を入力します。 すべての必須セクション(アスタリスクでマークされているセクション) に対する入力を完了するまで作業を続けます。必須以外のセクションは、 必要に応じて入力します。
- 5. 保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが[調査]フォームに表示 されます。

- 1つまたは複数のセクションに空白の必須フィールドが1つまたは複数存在する。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

- 6. (該当する場合のみ) ワークフローに事前に割当てられていないアセットに対してワークフロー機能を使用したい場合は、「アセットをワークフローに割当てる」(192ページ)の手順に従って、そのアセットをワークフローに割当てることができます
- (該当する場合のみ)アセットがパブリッシュ後にどのように表示されるかを 確認したい場合は、そのアセットをプレビューすることができます。アセッ トの[調査]フォームの最上部にあるアクションバーでプレビューをクリッ クすると、新しいウィンドウが開き、レンダリングしたアセットのプレビュー が表示されます。(なお、プレビュー機能を使用できるのは、アセットにテン プレートが割当てられている場合だけです)。

## CS-Desktop でアセットを編集する

Microsoft Word で作成されたアセットを編集するには、CS-Desktop ツールバーを 使用します。このツールバーは、CS-Desktop クライアントをローカルマシンにイ ンストールすると Word インターフェイスに追加されます。CS-Desktop の使用方 法の詳細については、Microsoft Word 内の CS-Desktop ツールバーから CS-Desktop ヘルプファイルを参照してください。 CS-Desktop で作成されたアセットを Content Server の Dash インターフェイス または Advanced インターフェイスで編集すると、アセットと CS-Desktop のリ ンクが切断されます。この場合、リンクを復元することはできず、そのアセッ トを CS-Desktop で編集することができなくなります。Dash インターフェイス または Advanced インターフェイスで CS-Desktop アセットを編集しようとする と、このことを警告するメッセージが表示されます。このメッセージには、CS-Desktop クライアントインストーラへのリンクも示されます。

なお、アセットのロケールを設定したり、翻訳版を作成したりするなどのロケー ル関連機能は、CS-Desktop クライアントではサポートされていません。これらの 機能を実行するには、Dash インターフェイスまたは Advanced インターフェイス を使用してください。

## CS-DocLink でアセットを編集する

CS-DocLink クライアントソフトウェアをインストールすると、Windows Explorer ウィンドウの左ペイン内のツリーに「CS-DocLink」ノードが追加されます。バイ ナリファイルから作成されたアセットを編集するには、ローカルファイルシステ ムを参照するときと同様に CS-DocLink 階層内のアセットまで移動し、アセット をデスクトップにドラッグします。その後、ファイルをネイティブアプリケーショ ンで開き、適切な変更を加えます。変更したファイルを Content Server データベー スに保存するには、そのファイルをネイティブアプリケーションで保存した後、 デスクトップから CS-DocLink 階層内の元の位置までドラッグします。

CS-DocLink の使用方法の詳細については、クライアントソフトウェアと共にイン ストールされたオンラインヘルプを参照してください。

なお、アセットのロケールを設定したり、翻訳版を作成したりするなどのロケー ル関連機能は、CS-Desktop クライアントではサポートされていません。これらの 機能を実行するには、Dash インターフェイスまたは Advanced インターフェイス を使用してください。

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

# FCKEditor の使用

Dash インターフェイスでは、広く使用されているサードパーティ製 WYSIWYG (What You See Is What You Get) テキストエディタである FCKEditor をサポートしています。

注

FCKEditor のサポートは、サイト開発者がサイトのアセットタイプを設定 するときに、フィールドごとに有効化しています。

WYSIWYG エディタとは、Microsoft Word のテキスト編集機能によく似た機能を 通じて太字、斜体、下線などの書式やスタイルを適用できるエディタです。フォ ントサイズと色を変更したり、箇条書きを作成したり、表、イメージ、およびハ イパーリンクテキストを挿入したりすることができます。テキストフィールドの 内容を変更すると、その変更結果がエディタウィンドウ内に即時に表示されます。 WYSIWYG エディタでは、InSite インターフェイス内のフィールドを編集するこ ともできます。

システムが FCKEditor を使用する設定になっていれば、FCKEditor が[編集]フォームの一部として表示されます。WYSIWYG 対応の各フィールドの標準テキストボックスをクリックして変更を加えようとすると、FCKEditor が表示されます。下の図は、コンテンツアセットの本文フィールドを FCKEditor で編集する場合の例を示しています。

Body:				
B I U ↔ × × 1 1 Ξ Ξ Ξ Ξ				
X 🖻 🖻 🖻 🗠 🖙 🖓 🖊 🌆 🖉 🔍 🌲 🗘				
■ スタイル ・ サイズ ・ T <sub>2</sub> ・ 🎝 ・				
□ フォーマット				
🛓 🖾 🚍 🚝 🧠 🔚 🚺 🗋 🖍 דע-ג   👰				
BUSAN, Korea - September 7, 2004 : NewElectronicsCompany unveiled the first-ever mobile phone (model: SPH-V5400) with an internal hard disc drive. The company's latest innovation, which also comes with a mega-pixel camera, is currently being exhibited at the ITU Telecom Asia 2004 from September 6 to 11 at the Busan Exhibition and Conference Center (BEXCO).				
The V5400 is equinned with a 1-inch diagonal 1 5GB hard disc (歌) リンクの追加) 📑 合む				

1つまたは複数のWYSIWYG対応テキストフィールドが含まれているアセットを 保存すると、それらのフィールドの内容がレンダリングした状態でアセットの[調 査] フォームに表示されます。 次の図のように、最大化機能で FCKEditor をワークスペース全体に表示すると、 作業が快適になります。

最大化をクリックして FCKEditor ウィンドウをワークスペース全体に表示します。
 FCKEditor を通常のサイズに戻すには、
 最大化を再度クリックします。



FCKEditor は、コンテンツの基盤になっている HTML コードにアクセスしたり、 事前にフォーマットされたコンテンツをMS Wordドキュメントから受け入れるこ とができるなど、高度な機能も備えています。

FCKEditor とその機能の詳細については、http://wiki.fckeditor.net で公開 されている FCKEditor のドキュメントを参照してください。

# Image Picker の使用

フォームを通じて1つまたは複数のイメージアセットと関連付けることのできる アセットを作成または編集している場合は、そのアセットに関連付けるイメージ アセットをビジュアルに選択するオプションが用意されていることがあります。 このような選択を可能にするのが、Image Picker 属性エディタです。

注

開発者は、ペアレントアセットのアセットタイプを設定するときに以下の 決定を行います。

- Image Picker を有効化するフィールド
- Image Picker によって表示されるイメージアセットのアセットタイプ

ペアレントアセットにイメージアセットを関連付ける手順は、以下のとおりです。

### Image Picker を通じてペアレントアセットにイメージアセットを関連付けるには

1. アセットの [編集] フォーム内を目的のフィールドまで移動し、**参照**をクリックします。

Image:		
No Image Selected	黑参	x

Image Picker を表示するポップアップウィンドウが開きます。

+ FatWire Content Se	erver 7 Image I	Picker 🧶	99
* ALL 💙 Size: 100	pixels 🔽		
		IMAGE NOT AVAILABLE	
FSII SS_SlimDVD.jpg 204 x 204   3.00 KB image/jpeg	F <b>SII SS_HDPlasmaTY.jpg</b> 204 x 204   6.72 KB image/jpeg	FSII image_Not_available 175 × 175   14.37 Ki image/jpeg	e.jpg B B 180 × 180   6.02 KB image/jpeg
FSII IES_HiFi-¥HS.jpg 180 x 180   4.03 KB image/jpeg	<b>FSII IES_HDT¥.jpg</b> 180 × 180   10.20 KB image/jpeg	F <b>SII FSE_TriplePlay.jpg</b> 200 x 200   13.52 KB image/jpeg	FSII FSE_DigitalAudioPlayer.jpg 250 × 250   29.57 KB image/jpeg
FSII AudioCo_iAC-083.jpg	SVPERIOR SYSTEMS INC. FSII superior.gif 158 x 41   3.27 KB image/gif	AUDIO CO FSII audioco.gif 158 x 41   2.60 KB image/gif	FSII fs.gif 158 x 41   3.74 KB image/gif

デフォルトでは、選択したフィールドを通じてペアレントアセットタイプと 関連付けることができるように設定されたアセットタイプのアセットがすべ て Image Picker に表示されます。Image Picker には、表示されているイメージ アセットのそれぞれについて、イメージのサムネイルが示されます。さら に、ファイル名、サイズ(ピクセル単位)、ファイルサイズ、MIME タイプ などのプロパティも示されます。

- (該当する場合のみ)表示されるイメージを特定のカテゴリだけに制限したい場合は、[カテゴリ]ドロップダウンリストから目的のカテゴリを選択します。 Image Picker ウィンドウが更新され、選択したカテゴリに所属するイメージだけが表示されます。
- 3. (該当する場合のみ)使用可能なイメージのプールが大きい場合は、特定のイ メージアセットを検索することができます。検索を行うには、アセットを説 明する1つまたは複数のキーワードを検索フィールド (Image Picker ウィンド ウの最上部)に入力し、[GO]をクリックします。検索条件に一致するイメー ジが Image Picker に表示されます。



4. (該当する場合のみ)表示されるサムネイルのサイズを調整するには、[Size] ドロップダウンリストからピクセル幅を選択します。100~200 ピクセルの範 囲内のサイズを25 ピクセル刻みで選択できます。

**ヒント**:イメージの上にカーソルを合わせると、拡大したイメージが表示されます。

目的のイメージまで移動し、そのイメージをクリックします。

Image Picker ウィンドウが閉じられ、選択したイメージアセットがペアレント アセットにに関連付けられます。フィールドに既にイメージアセットが格納 されていた場合は、そのアセットが新しいアセットで置き換えられます。編 集したフィールドに、対応するイメージのサムネイルが表示されます。

Image File:	
<u></u> /	x

6. 保存して閉じるをクリックして、ペアレントアセットに対する変更内容を保存します。

# Online Image Editor の使用

Online Image Editor (OIE) は、アセットフォーム内で直接、イメージおよびテキ ストからグラフィックスを作成するための機能です。レンダリングされたページ 上でも、InSite インターフェイスを経由して OIE を使用することができます。

注

Online Image Editor のサポートは、サイト開発者がサイトのアセットタイプを設定するときに、フィールドごとに有効化されます。

イメージを作成する手順は、以下のとおりです。

- 背景テンプレートを選択します。ユーザーが追加することになる前景のイメージとテキストのプレースホルダを含むテンプレートイメージは、サイト 設計者によって作成されます。
- 前景イメージを追加します。サイトの設定によっては、サイト設計者の用意 したイメージのプールからユーザーがイメージを選択できる場合がありま す。また、管理者が許可している場合は、ユーザーが自分のローカルマシン から独自のイメージをアップロードできることもあります。
- 3. テキストを追加し、その他の編集を必要に応じて行います。
- 4. アセットを保存します。これにより、テンプレート、前景イメージ、および テキストが自動的に新しいフラットイメージに結合されます。ただし、OIE機 能がレイヤを維持する設定になっている場合は、この限りではありません。

これらの操作に関して不明な点がある場合は、サイト設計者または開発者に問い 合わせてください。

#### Online Image Editor を使用してグラフィックスを作成するには

注

この機能を使用する前に以下のことを確認してください。

- アセットタイプがイメージ編集機能をサポートする設定になっている こと(この設定は開発者が行います)。
- 適切な背景および前景イメージが作成されており、ユーザーが使用で きる状態になっていること(これはサイト設計者が行います)。

不明な点がある場合は、サイト設計者または開発者に問い合わせてください。

- 1. 以下のいずれかの操作を行います。
  - Dash インターフェイス内で作業している場合は、適切なフィールドまで 移動し、編集アイコン(鉛筆のアイコン)をクリックします。
  - InSite インターフェイス内で作業している場合は、作業対象のイメージの 隣りにあるアセットのアセットの編集をクリックします。選択したイメージの[編集]フォームがポップアップウィンドウに表示されます。

注

InSite インターフェイス内で OIE を呼び出すボタンは、 insite:editasset タグによって生成され、開発者が選択した ラベルが表示されます。この例ではデフォルトラベルの**アセット** の編集を使用しています。

 自分のマシン上で今回初めて Online Image Editor を使用する場合は、OIE アプ リケーション (OIE.cab) をインストールするように促すダイアログボックス が表示されます。Install (インストール) をクリックし、アセットフォーム内 に OIE が表示されるまで待ちます。 Image File:

次の図は、Online Image Editorの表示例を示しています。

**3.** 背景テンプレートを選択します。

```
注
```

キャンバスは、OIE ウィンドウの右側にあるクリアボタン(赤い×印)を クリックすることにより随時にクリアできます。

- a. 選択したフィールド内で、**イメージの参照**をクリックします。 Image Picker がポップアップウィンドウ内に表示されます。
- **b.** Image Picker ウィンドウ内で目的の背景テンプレートを見つけて選択しま す。手順については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照してくだ さい。

#### 注

Image Picker では、JPEG イメージと GIF イメージに対してサムネ イルが表示されます。ただし、OIE (Online Image Editor) ファイル についてはサムネイルが表示されません。OIE イメージを表示する には、目的のイメージを選択して Online Image Editor ウィンドウ内 で確認します。

テンプレートを選択すると、Image Picker ウィンドウが閉じます。

- **c.** 選択した背景テンプレートで期待どおりの効果が得られない場合は、ス テップ a と b を繰り返して別のテンプレートを選択してください。
- 4. 前景イメージを追加します。
  - サイト設計者の作成したプールからイメージを選択するには:
    - 1) 選択したフィールド内で、イメージを挿入をクリックします。

Image Picker がポップアップウィンドウ内に表示されます。

 Image Picker ウィンドウ内で目的の背景テンプレートを見つけて選択 します。手順については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照 してください。

イメージを選択すると、Image Picker ウィンドウが閉じます。

- 3) 選択したイメージで期待どおりの結果が得られない場合は、ステップ1および2を繰り返して別のイメージを選択します。
- 自分のマシン上に保存されたイメージを選択するには、以下の操作を行います。
  - 1) OIE ツールバー上の開くボタン(黄色いフォルダのボタン)をクリッ クします。
  - [Open File] (ファイルを開く) ダイアログボックス内で、目的のイメージファイルを見つけて選択します。使用可能なイメージファイル形式については、開発者に問い合わせてください。
  - 3) 開くをクリックします。
- 背景テンプレート上に適宜にイメージを配置します。サイト設計者がテンプレートを作成するときに、イメージの配置の目安になるプレースホルダをテンプレートに含めていることがあります。
- 6. テキストを追加し、その他の編集を必要に応じて行います。特定の機能の使用方法については、OIE ツールバー上のヘルプボタン(疑問符のボタン)を クリックして説明を参照してください。

#### 注

OIE ツールバーから使用可能な機能は、開発者がカスタマイズすることが できます。どの OIE 機能が使用可能になっているかについては、開発者に 問い合わせてください。

- 7. アセットを保存します。以下のいずれかの操作を行います。
  - Dash インターフェイスで作業している場合は、アセットフォーム内のすべての必須フィールドに情報を入力した後、保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。
  - InSite インターフェイスで作業している場合は、変更の保存をクリックします。ポップアップウィンドウが自動的に閉じます。

アセットを保存すると、開発者が OIE 機能をどのように設定したかに応じて、以下のいずれかの処理が行われます。

- OIE 機能がフラットイメージ(JPEG や GIF など)を保存する設定になっている場合は、選択したコンポーネント(背景、前景、およびテキスト)が結合されます。
- OIE 機能がレイヤを維持する設定になっている場合は、作業内容が個別の コンポーネント(背景、前景、テキスト、およびユーザーが追加したその 他のレイヤ)として保存されます。

# Flash コンテンツの使用

Content Server では、アセットの [編集] フォーム内で直接、Flash テンプレート、 イメージ、およびテキストから Flash コンテンツを作成できます。Flash コンテン ツを作成する手順は、以下のとおりです。

- 1. Flash テンプレートを選択します。ユーザーが前景イメージとテキストを追加 して使用する Flash テンプレートは、サイト設計者によって作成されます。
- イメージを追加します。開発者がユーザーのために用意したイメージおよび Flash テンプレートは、結合することにより完全なコンテンツを形成するよう に設計されています。
- 3. 補助用のテキストを追加します。
- 4. 出来上がったFlashコンテンツをプレビューし、必要に応じて変更を加えます。
- アセットを保存して閉じます。オンラインサイト上で Flash コンテンツがレン ダリングされると、ユーザーの追加したイメージとテキストが自動的に埋め 込まれます。
- 6. (任意の操作)アセットをプレビューし、必要に応じて変更を加えます。

このプロセスに関して不明な点がある場合は、サイト開発者に問い合わせてくだ さい。

#### Flash コンテンツを作成するには

注

ここでは、FirstSite II サンプルサイトの場合を想定して、Flash コンテンツの作成手順を例示します。実際のサイトのアセットフォームは、この例と 設定が異なっている可能性があります。

この機能を使用する前に以下のことを確認してください。

- アセットタイプおよび関連付けられているテンプレートがイメージ編 集機能をサポートする設定になっていること(この設定は開発者が行います)。
- 適切な Flash テンプレートおよびイメージが作成済みであること(こ れはサイト設計者が行います)。

不明な点がある場合は、サイト設計者または開発者に問い合わせてください。

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 新しい Flash アセットを作成するか、または変更の対象となる既存のアセット を見つけて開きます。
- アセットフォーム内を適切なセクションおよびフィールドまで移動します。 (この例では、Flash で始まる名前の一連のフィールドがコンテンツセクションに含まれています。実際のサイトのアセットフォームで使用可能なフィールドとセクションについては、開発者に問い合わせてください)。
- 4. Flash テンプレートを選択します。
  - a. FlashTemplate フィールドで、アセットの表示をクリックします。 フィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

- 93

- **b.** アセットのリストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットの チェックボックスをオンにします。
- アセットのリンクをクリックします。
   選択したFlashテンプレートアセットの名前がフィールドに表示されます。
- 5. イメージを追加します。
  - a. FlashImages フィールドで、参照をクリックします。 Image Picker がポップアップウィンドウ内に表示されます。
  - **b.** Image Picker ウィンドウ内で目的のイメージを見つけて選択します。手順については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照してください。

```
イメージを選択すると、Image Picker ウィンドウが閉じます。
```

- **c.** 選択したイメージで期待どおりの結果が得られない場合は、ステップ a および b を繰り返して別のイメージを選択します。
- 6. FlashText フィールドにキャプションテキストを入力します。
- 7. 保存をクリックし、出来上がった Flash コンテンツをプレビューします。

	Flash Asset (Flas	sh Asset): My Flash Asset	
	🔒 保存して閉じる	🔒 保存 🕺 キャンセル	
		* 必須フィールドのあるセン	ラション 📒 必須フィールド
	<ul> <li>● コンテンツ *</li> <li>● メタデータ</li> <li>● 関係</li> <li>● 15 × 25-25</li> </ul>	Name: My Flash Asset	
	○ハーション ○マーケティング ○ワークフロー ○パブリッシュ ○共有	Description:	
	С Xн	FlashTemplate:	
		FlashImages: 金服 来	
		◆新規追加 FlashText: Super MP3	
	ſ	● 新規追加	
<b>保存</b> をクリックする と、出来上がった Flash コンテンツの プレビューが <b>FlashPreview</b> フィー ルドに表示されます。		E Super MP3	0

- 8. (任意の操作)他のイメージとキャプションを追加するには、以下の操作を行います。
  - a. FlashImages フィールドで、新規追加をクリックします。

新しい FlashImages フィールドがフォームに表示されます。

- **b.** ステップ 5 を繰り返して、フィールドでイメージを指定します。
- c. FlashText フィールドで、新規追加をクリックします。

新しい FlashText フィールドがフォームに表示されます。

- d. 新しい Flash Text フィールドに補助用のキャプションを入力します。
- e. (任意の操作) Flash コンテンツ内にキャプションが表示される順序を変更 するには、目的の FlashText フィールドの隣りにある上下の矢印ボタンを 使用してキャプションを移動します。
- 9. フォーム内のすべての必須フィールドへの入力を終えた後、保存して閉じる をクリックしてアセットを保存します。
- **10.** (任意の操作) アセットをプレビューし、出来上がった Flash コンテンツを確認するには、アクションバーのプレビューをクリックします。

新しいウィンドウが開き、アセットがレンダリングした状態で表示されま す。(なお、プレビュー機能を使用できるのは、アセットにテンプレートが 割当てられている場合だけです)。

# Date Picker の使用

日付(投稿日やリリース日など)を入力する必要のあるアセットフォームには、 標準のテキストボックスのほかに、Date Picker 属性エディタを通じて日付をビ ジュアルに選択できるフィールドが1つまたは複数用意されていることがありま す。Date Pickerでは、多くのパーソナル情報管理(PIM)アプリケーション(Microsoft Outlook など)に見られるのと同様なカレンダ式のインターフェイスを通じて日 付を選択できます。

Date Picker を使用してフィールドに日付を入力する手順は、以下のとおりです。

### Date Picker を使用してフィールドに日付を入力するには

1. アセットの [編集] フォーム内を目的のフィールドまでスクロールし、Date Picker をクリックします。

PostDate:	$\frown$						
2004/10/11	📰 Hour:	12 🔽	Min: 00	🖌 Sec:	00 🔽	AM	~
1							



Date Picker ポップアップウィンドウが表示されます。

Date Picker ポップアップウィンドウで、目的の月、年度、日を選択します。必ず日を最後に選択してください。目的の日をクリックすると、Date Picker ポップアップウィンドウが自動的に閉じ、選択した日がアセットの[編集]フォーム内の対応するフィールドに反映されます。

# アセットの削除

**削除**機能では、アセットを即時にデータベースから削除するのではなく、アセットのステータスを「無効」に変更します。このステータスのアセットは、管理者 がデータベースのパージを実行したときにデータベースから除去されます。

以前にパブリッシュしたアセットに対してコンテンツ管理システム上で削除の マークを付けると、そのアセットがこれまでにパブリッシュされたパブリッシュ先 のいずれについてもアセットのパブリッシュが自動的に承認され、そのアセットは パブリッシュ待ちリストに格納されます。これにより、次回のパブリッシュセッ ション中にそのアセットが「削除済み」としてパブリッシュされます。アセットを 削除済みとしてパブリッシュするのは、コンテンツ管理システムと配信システムの 間でアセットを同期化するためです。コンテンツ管理システム上で削除されたア セットは、パブリッシュセッションの実行時に配信サイトから除去されます。

## アセットの削除規則

アセットを削除するときは、以下の規則が適用されます。

- ユーザーが削除できるのは、削除許可が付与されているアセットだけです。
- アセットがワークフローに投入されており、自分以外のユーザーに割当てられている場合は、アセットの削除許可を付与されていても、そのアセットを削除することはできません。
- 配置済みの [ページ] アセットは削除できません。
- 他のアセットと関連付けられているアセットは削除できません。このような アセットを削除しようとすると、該当する関連のリストが表示されます。このような場合は、ペアレントアセットを編集して、削除したい子アセットとの関連を解除することで対処できます。

## 単一のアセットを削除する

### 単一のアセットを削除するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 削除対象のアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックし て展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参 照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームでアセットが開きます。

[調査]フォーム内で削除をクリックします。
 アセットを削除するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

FSII Audi	FSII AudioCo iAC-083 Portable Audio Player				
🗙 キャン	🗙 キャンセル 🏙 削除				
削除してよ	ろしいですか? FSII Audio Co iAC-083 Portable Audio Playe	er?			
名前	FSII AudioCo iAC-083 Portable Audio Player				
説明 AudioCo iAC-083 Portable Audio Player					
ステータス	 ステータス <sub>ED</sub>				
ID	ID 1114083739301				
変更	11 2, 2004 15:53 by firstsite				

注

アセットに1つまたは複数の依存関係があるためアセットを削除できない 場合は、該当する依存関係を特定するメッセージが表示されます。その場 合は、ここで作業を中止してください。そのアセットを削除するには、 そのアセットと依存するアセットの間の関連を先に除去する必要があり ます。

アセットを本当に削除してよければ、削除をクリックします。そうでない場合は、キャンセルをクリックします。

アセットの削除が完了すると、その旨を知らせるメッセージが表示されま す。データベース内におけるアセットのステータスが「無効」に変更されま す。「無効」のマークが付いたアセットは、検索対象から除外されます。

### 複数のアセットを削除する

### 複数のアセットを同時に削除するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 削除対象のアセットを探します。以下のいずれかの操作を行います。
  - 削除対象のアセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールド に入力し、検索をクリックします。
  - **タグ**ツリーで、アセットが含まれているタグを選択します。 アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照

してください。

- 結果リスト内を削除対象の各アセットまで移動し、対応するチェックボック スをオンにします。
- 削除をクリックします。
   アセットを削除するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

注

アセットのいずれかに1つまたは複数の依存関係があるためアセットを削除 できない場合は、該当する依存関係を特定するメッセージが表示されます。 その場合は、ここで作業を中止してください。そのアセットを削除するに は、そのアセットと依存するアセットの間の関連を先に除去する必要があり ます。

アセットを本当に削除してよければ、削除をクリックします。そうでない場合は、キャンセルをクリックします。

アセットの削除が完了すると、その旨を知らせるメッセージが表示されま す。データベース内におけるアセットのステータスが「無効」に変更されま す。「無効」のマークが付いたアセットは、検索対象から除外されます。

# 第4章

# アセットの検索と整理

Content Server では、作業対象のアセットを簡単かつ効率的に検索できます。ア セットを検索したら、以後簡単にアクセスできるように、それらのアセットをパー ソナライズリストに整理することができます。

この章では、アセットの検索および整理の基本手順を説明します。図示した例は、 FirstSite II サンプルサイトに基づいています。

この章は、以下の項で構成されています。

- アセットの検索
- アセットの整理

# アセットの検索

Content Server では、指定した条件に一致するアセットを簡単に検索できます。なお、検索結果には、ユーザーがアクセスを許可されているアセットだけが含まれます。(許可の設定は、CS 管理者が行います)。

# Dash インターフェイス内の検索動作

今回のリリースの Content Server で採用された Dash インターフェイスには、 Advanced インターフェイスとは異なる検索機能が用意されています。この違いは Lucene 検索エンジンとの統合に伴うもので、その内容は以下のとおりです。

- Dash インターフェイスで検索を実行できるようにするには、管理者がシステム上で検索インデックスの作成を有効化する必要があります。
- Dash インターフェイスでは、特定のサイト内のすべてのアセットタイプを対象とする検索が可能です。検索したいアセットのアセットタイプが事前にわかっていなくても検索を開始できるようになりました。ただし、検索を特定のアセットタイプだけに絞り込むオプションも用意されています。
- Dash インターフェイスでは、すべてのアセット内のすべてのフィールドのすべての名前と値を通じて検索を行います。たとえば、検索対象となる特定の属性名を選択しなくても、flowersという単語が含まれているすべてのアセットを検出することができます。
- Dash インターフェイスでは、検索ガイドラインで述べるように、検索クエリー を作成することにより検索をカスタマイズすることができます。

# 検索ガイドライン

Dash インターフェイスで検索を実行する場合は、表 3 に示すガイドラインに従っ て検索クエリーを作成することができます。検索クエリーをカスタマイズすると、 より正確な検索が可能になります。

Dash インターフェイスを通じた検索では、大文字と小文字が同一視されます。た とえば、Jack を検索すると、Jack が含まれているアセットだけでなく、jack が 含まれているアセットも返されます。

目的	クエリーの作成方法	例
特定の語句が含まれて いるアセットを検索 する	語句を引用符で囲みます。	blue flowers という語句が含ま れているアセットを検索するに は、検索クエリーとして "blue flowers" を入力します。
部分的に一致する単語 が含まれているアセッ トを検索する(部分的 に一致する単語の文字 数を限定する場合)	単一の文字を表すワイルド カードとして?記号(疑問 符)を使用します。検索す る単語の先頭にワイルド カードを置くことはできま せん。	test または text が含まれている アセットを検索するには、検索 クエリーとして te?t を入力しま す。book または back が含まれ ているアセットを検索するに は、検索クエリーとして b??k を入力します。

表 3: Lucene 検索クエリーのガイドライン

目的	クエリーの作成方法	例
部分的に一致する単語 が含まれているアセッ トを検索する(部分的 に一致する単語の文字 数を限定しない場合)	任意の数の文字を表すワイ ルドカードとして*記号 (アスタリスク)を使用し ます。 検索する単語の先頭にワイ ルドカードを置くことはで きません。	test、tester、または testing が 含まれているアセットを検索す るには、検索クエリーとして test* を入力します。jeanne ま たは jeanine が含まれているア セットを検索するには、検索ク エリーとして jea*e を入力しま す。
指定した単語がすべて 含まれているアセット を検索する	単語を <b>AND</b> 演算子で結合 します。	<b>jack</b> と <b>jill</b> の両方が含まれてい るアセットを検索するには、検 索クエリーとして <b>jack AND jill</b> を入力します。
特定の単語が含まれて いて、なおかつ他の特 定の単語が含まれてい ないアセットを検索 する	NOT 演算子を使用して、 特定の単語を除外します。	jack が含まれていて、なおかつ jill が含まれていないアセット を検索するには、検索クエリー として jack NOT jill を入力し ます。
アセットに含まれてい なければならない特定 の単語と含まれていて もよい他の特定の単語 を指定して検索する	必ず含まれていなければな らない単語の先頭に + (必 須) 演算子を付けます。	必須の単語として jack、任意の 単語として jill を指定してア セットを検索するには、検索ク エリーとして +jack jill を入力 します。
特定の単語が含まれて いるアセットを検索し、 その単語と共に他の特 定の単語が含まれてい るアセットを検索結果 から除外する	除外する単語の前に - (禁 止) 演算子を付けます。	jack が含まれているアセットを 検索し、jill が同時に含まれて いるアセットを検索結果から除 外するには、検索クエリーとし て jack -jill を入力します。
指定した単語と類似し たスペルの単語が含ま れているアセットを検 索する	ファジーマッチを検索した い単語の後ろに~(ティル ド)演算子を付けます。	jack またはそのスペル違いが含 まれているアセットを検索する には、検索クエリーとして jack~を入力します。

**表 3:** Lucene 検索クエリーのガイドライン (続く)

- 101

## アセットを検索する

### 注

ユーザーが検索できるアセットタイプは、CS 管理者がユーザーに付与した許可によって決まります。

#### アセットを検索するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 検索条件を指定します。トップバーで、以下の操作を行います。
  - a. (該当する場合のみ)特定のアセットタイプだけに検索を絞り込みたい場合は、[検索条件]ドロップダウンリストから目的のアセットタイプを選択します。アセットタイプを選択しなかった場合は、現在のサイト内の すべてのアセットタイプが検索の対象となります。
  - b. 検索フィールドに目的の検索条件を入力します。検索クエリーを作成して 検索範囲を絞り込む方法については、「検索ガイドライン」(100 ページ) を参照してください。
- 3. 検索をクリックします。

### 注

Dash インターフェイスの検索機能では、定期的に更新されるデータベース インデックスから導出された情報に基づいた検索結果が返されます。この ため、前回のインデックス更新から次回の更新までの間に発生した変更 は、検索結果に反映されない可能性があります。不明な点がある場合は、 CS 管理者に問い合わせてください。

( 🏦 i	MLL 検索結果: product			[	追加	*
				前へ <mark>1-25</mark> 。	/ 53	✔ 次の25行
<u>すべ</u>	<u>て選択 選択解除</u>		5 / - 1	+=0		
盛秋	名前	2.9	217	変更日	ロケール	関連任 ▼
	FSII Product Categories	Product Categories		10 19, 2004		
	FSII Product Images	Product Images	L.S.	10 19, 2004		
	FSII FSE DVD VCR Combo	Double Feature DVD/VCR Comb		8 25, 2005		
	FSII FSE Plasma Screen TV	FSE Plasma Screen TV		11 3, 2004		
	FSII FSE Triple Play	Triple Play Plus 27" TV/DVD		11 2, 2004		
	FSII FSE Digital Audio Player2	FSE Digital Audio Player wi		11 5, 2007		
	FSII Product Documents	Product Documents		10 22, 2004		
	FSII Manufacturers	Manufacturers		10 19, 2004		
	FSII AudioCo iAC-008 Portab	AudioCo iAC-008 Portable MP		11 2, 2004		
	FSII AudioCo iAC-083 Portab	AudioCo iAC-083 Portable Au		11 2, 2004		
	FSII Innovative Hi-Def Proj	The Innovative HD Projectio		11 2, 2004		
	FSII Innovative MiniDisc Di	Innovative's Digital Music		11 2, 2004		
	FSII Superior Hi-Def Plasma	An HDTV monitor with HDMI t		11 2, 2004		
	FSII Superior Slim DVD Player	Philips makes your movies c		11 2, 2004		
	FSII Portable Audio	Portable Audio		10 20, 2004		
	FSII Combination TVs	Combination TVs		10 20, 2004		
	FSII Combination VCRs	Combination VCRs		10 20, 2004		
	FSII Standard VCRs	Standard VCRs		10 20, 2004		
	FSII Innovative HiFi VHS	Innovative HiFi VHS		11 2, 2004		
	FSII FS Electronics Ltd.	FS Electronics Ltd.		11 2, 2004		
	FSIIProducts	Products		8 22, 2005		
	FSII Audio	We have incredible low pric		11 2, 2004		
	FSII DVD Players	We have incredible prices o		11 2, 2004		
	FSII Televisions	We have incredible prices o		11 2, 2004		

表示される検索結果は、関連性に基づいてソートされています。

### 注

検索結果リストでは、アセットタイプとロケールがアイコンで示されま す。マウスカーソルをアイコンに合わせると、アセットタイプやロケール の名前が表示されます。

- **4.** (任意の操作)検索結果のソート順を変更したい場合は、いずれかの列をクリックします。
  - 名前
  - 説明
  - タイプ
  - 変更日
  - ロケール
  - 関連性

### ヒント

いずれかの列をクリックして結果をソートした後、結果を逆順でソートするには、同じ列をもう一度クリックします。

- 5. 以下のいずれかの操作を実行したい場合は、操作の対象となる各アセットの 隣りにある選択列のチェックボックスをオンにします。
  - アセットをタグに追加する タグにアセットを追加する (106 ページ)の ステップ 5 に進んでください。
  - アセットをタグから除去する タグからアセットを除去する(107 ページ)のステップ 5 に進んでください。
  - アセットを削除する 複数のアセットを削除する(98ページ)のステップ4に進んでください。

### 検索結果の中を移動する

検索結果リストでは、一致したアセットが1ページあたり25件まで表示されま す。一致したアセットが25件を超えている場合は、以下の操作が可能です。

 検索結果の次ページに移動するには、検索エリアの右上に表示される 次の<xx>行をクリックします。xxの箇所には、次ページに表示されるア セットの数が示されます。



 検索結果の前ページに移動するには、前の<xx>行をクリックします。xx の箇所には、現在のページの1つ前のページに表示されるアセットの数が示 されます。



 特定の検索結果ページにジャンプするには、前の<xx>行) ハイパーリン クと次の<xx>行ハイパーリンクの間にあるドロップダウンリストから移 動先のアセット範囲を選択します。たとえば、検索結果に36件のアセット が含まれており、26~30件目のアセットが表示されている結果ページに ジャンプしたい場合なら、ドロップダウンリストから26-36/36(36件目中 26件目~30件目)を選択します。

## 検索結果を保存する

実行した検索の結果を保存するには、「タグにアセットを追加する」(106ページ) に示されている手順のステップ 4 に進んでください。

# アセットの整理

Content Server では、アセットをタグに追加することによって、アセットをグルー プに整理することができます。タグとは、1 つまたは複数の共通要素(テーマやト ピック)を持つアセットにラベルを付ける目的で使用できるキーワードです。タグ にアセットを追加すると、パーソナライズされたリストが作成されます。このリス トは、後で簡単に呼び出すことができます。たとえば、これまでに作成したすべて の[Article](アーティクル)アセットのリストを維持したい場合は、[My Articles] (マイアーティクル)という名のタグを作成して使用することができます。

タグに対するアセットの追加と削除は随時実行できます。タグを実行すると、そ のタグに割当てられているアセットのリストが返されます。同じアセットを複数 のタグに割当てることができます。タグの削除操作を行うと、そのタグに割当て られているすべてのアセットに対して、そのタグとの関連を解除する処理が自動 的に行われた後、タグが削除されます。

#### 注

タグは、作業内容の管理と整理の目的にのみ使用できます。配信用にア セットをグループ化する目的でタグを使用することはできません。

# タグのタイプ

Content Server では、以下のタイプのタグをサポートしています。

### システムタグ

システムタグとは、ワークロードの追跡に役立つように事前定義されたタグです。 これらのタグは、**タグ**ツリー内のシステムノードの下層に以下のように表示され ます。

- マイチェックアウト ユーザーに対して現在チェックアウトされているア セットのリストを返します。
- マイアサイメント 現在のサイトにおいて1つまたは複数のワークフロープ ロセスを通じてユーザーに現在割当てられているアセットのリストを返しま す。
- 履歴 現在のセッション中にこれまでに作業したアセットのリストを返します。このリストは、ユーザーがサイトを切り替えるか、Content Server からログアウトするたびにクリアされます。

ユーザーがシステムタグを作成、変更、または削除することはできません。

### ユーザータグ

ユーザータグは、ユーザーが検索結果を保存してパーソナライズされたリストを 作成するときに使用できるタグです。適切な許可が付与されたユーザーであれば、 ユーザータグの作成、ユーザータグへのアセット追加、ユーザータグからのアセッ ト除去、ユーザータグ名の変更、およびユーザータグの削除の各操作を行うこと ができます。

注

ユーザータグは、ユーザーとサイトに固有のタグです。つまり、あるユー ザーが特定のサイトで作成したユーザータグは、そのユーザーだけがアク セスでき、なおかつそのサイト内でのみアクセスできます。

### タグを作成する

タグにアセットを追加するには、追加先となるタグを最初に作成しておく必要が あります。

### 新しいタグを作成するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペイ ンのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- 3. ナビゲーションペインの一番下にある新しいタグフィールドに、新しいタグ の名前を入力します。
- 新規をクリックします。
   タグツリー内のユーザーノードの下に新しいタグが表示されます。

# タグにアセットを追加する

タグにアセットを追加すると、検索結果を保存してパーソナライズされたアセッ トリストを作成することができます。このリストは、後で簡単に呼び出すことが できます。アセットは、新規作成したタグに追加できるほか、以前から使用して いる既存のタグにも追加できます。

### タグにアセットを追加するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペインのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- 3. 「アセットを検索する」(102ページ)の手順に従って、検索を実行します。
- 4. 検索結果の中で、タグに追加したい各アセットの隣りにあるチェックボック スをオンにします。
- 5. (任意の操作)アセットの追加先となる新しいタグを作成したい場合は、ナビ ゲーションペインの一番下にある新しいタグフィールドに新規タグの名前を 入力し、新規をクリックします。

新規作成したタグが**タグ**ツリーに表示され、検索結果の上側の[追加 …]ド ロップダウンリストにも表示されます。

6. [追加 ...] ドロップダウンリストから、アセットの追加先となるタグを選択 します。 翌41 たアセットが翌41 た々がに追加されます。

選択したアセットが選択したタグに追加されます。

## タグを実行する

タグに保存したアセットのリストを呼び出すには、タグを実行します。

#### タグを実行するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペインのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- 3. **タグ**ツリー内で目的のタグをクリックします。

### 注

アセットのリストでは、アセットタイプとロケールがアイコンで示されま す。マウスカーソルをアイコンに合わせると、アセットタイプやロケール の名前が表示されます。

タグが返したアセットのリストが表示されます。

### タグからアセットを除去する

アセットを割当て先のタグに所属していない状態に戻す必要が生じた場合は、そのアセットをタグから除去することができます。

### タグからアセットを除去するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペインのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- 3. タグツリー内で、1つまたは複数のアセットを除去したいタグを選択します。 選択したタグに現在割当てられているアセットのリストが表示されます。
- **4.** [選択] 列で、タグから除去したい各アセット隣りにあるチェックボックス をオンにします。
- 5. [追加 ...] ドロップダウンリスト内を [除去 ...] セクションまで移動し、選択したアセットを除去したいタグを選択します。

追加 🔽
追加
– Top Priority
- Campaign 2007
– My List
- Back Burner
除去
– My Prodvicts

アセットがタグから除去され、変更を反映するようにアセットリストが更新 されます。

# タグ名を変更する

ここでは、タグ名の変更方法を述べます。

### タグ名を変更するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペインのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- タグツリーの一番下にある編集をクリックします。
   現在のサイトでこれまでに作成したタグのリストが表示されます。

ラベルの編集		
Top Priority	名前の変更	削除
Campaign 2007	名前の変更	削除
My List	名前の変更	削除
Back Burner	名前の変更	削除
My Products	名前の変更	削除

4. タグのリストから、名前を変更したいタグを見つけ、名前の変更リンクを選 択します。

タグの名前が編集可能フィールドになります。

ラベルの編集		
Top Priority	名前の変更	削除
Campaign 2007	名前の変更	削除
My List	保存	削除
Back Burner	名前の変更	削除
My Products	名前の変更	削除

5. 名前を変更し、保存をクリックします。

タグのリストが再表示され、名前の変更が反映されます。

## タグを削除する

タグの削除操作を行うと、そのタグに割当てられているすべてのアセットをその タグから除去する処理が自動的に行われた後、そのタグが削除されます。

### タグを削除するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、ナビゲーションペインのタグバーをクリックしてツリーを展開します。
- 3. **タグ**ツリーの一番下にある**編集**をクリックします。
現在のサイトでこれまでに作成したタグのリストが表示されます。

ラベルの編集		
Top Priority	名前の変更	削除
Campaign 2007	名前の変更	削除
My List	名前の変更	削除
Back Burner	名前の変更	削除
My Products	名前の変更	削除

**4.** タグのリストから、削除したいタグを見つけ、**削除**リンクを選択します。 タグが削除され、変更を反映したタグのリストが再表示されます。 - 109

\_\_\_\_\_ **110** アセットの整理

### 第5章

# 多言語アセットの使用

この章では、ローカライズされたアセットと多言語アセットセットの使用方法を説明します。

この章は、以下の項で構成されています。

- 概要
- アセットのロケール指定の設定または変更
- アセットの翻訳の作成
- 使用可能なアセットの翻訳の確認
- 言語バージョンの比較
- 多言語セットのマスターアセットの変更

### 概要

さまざまな地域に向けてローカライズされたオンラインサイト(1つまたは複数) を管理している組織は、数多くあります。このようなサイトは、サイトが利用さ れる地域固有の言語(1つまたは複数)でコンテンツをホストします。この場合 は、複数の言語またはロケールバージョンを作成するため、コンテンツを翻訳で きます。

サイトに2つ以上のロケールが設定されている場合は、アセットをロケールで有効になっている言語に翻訳できます。アセットの最初の翻訳が作成された時点で、アセットとその翻訳が多言語セットとなり、ソースアセットが自動的にセットのマスターアセットに指定されます。アセットがいったんセットのマスターとして指定されると、セットの別のメンバーをマスターとして指定するまで変更されません。

以降の翻訳は、マスターアセットまたは既存の翻訳から作成できます。マスター アセットとその翻訳には、多言語セットのメンバーであることを示す相互リンク が設定されます。各メンバーには同じ内容で言語が異なるコンテンツが含まれま す。セットに1つ以上の翻訳が存在する場合はマスターアセットを削除できませ ん。マスターアセットにリンクしている翻訳をすべて削除しない限り、マスター アセットを削除することはできません。

各アセットに対しては、使用可能な言語の翻訳は1つしか作成できません。例え ば、アセットのカナダフランス語の翻訳が存在する場合は、同一多言語セット内 に別のカナダフランス語の翻訳を作成できません。

アセットの翻訳を作成するには、以下を行います。

- 1. 翻訳のターゲット言語を選択します。Content Server によって以下が行われます。
  - a. ソースアセットのコピーが作成されます。
  - **b**. 選択に従ってコピーのターゲット言語が設定されます。
  - c. コピーとマスターアセットのリンクが設定され、コピーがマスターの翻訳 としてマークされます。これがアセットの最初の翻訳の場合は、多言語 セットが作成され、ソースアセットがマスターとして指定されます。
- ソースコンテンツを翻訳し、翻訳されたコンテンツを翻訳アセットに保存します。
- (オプション) ソースに関連付けられたアセットを翻訳して、翻訳されたバージョンをソースアセットの翻訳に関連付けます。アセットの翻訳を作成する際に、アセットの関係がどのように処理されるかについては、表 4 (113 ページ)を参照してください。

注

この章の手順を実行する前に、以下に注意してください。

- CS インターフェイスにロケール関連の機能が含まれるのは、複数の言語がサポートされるよう管理者がサイトを設定している場合だけです。
- 英文字以外の文字を使用する言語でコンテンツに対して作業する予定 がある場合は、その文字を入力して表示できるようにマシンを設定し ておく必要があります。

不明な点がある場合は、CS 管理者に問い合わせてください。

関係のタイプ	<b>動作</b>
名前付き関連と名前な し関連	名前付き関連または名前なし関連を含むアセットの翻 訳を作成すると、ソースアセットに関連付けられたすべ てのアセットが自動的に翻訳に関連付けられます。ここ で関連付けられたアセットを翻訳して、翻訳されたバー ジョンを翻訳されたペアレントアセットに関連付ける ように選択できます。
静的リストのリコメン デーション	静的リストのリコメンデーションを新しいロケールで 作成すると、新規の"リコメンデーション"アセットに よってソースアセットのメンバーアセットが保持され ます。ここでメンバーアセットを翻訳して、古いコレク ションから持ち越されたメンバーアセットの代わりに、 新規の[リコメンデーション]アセットの翻訳された バージョンを配置するように選択できます。
アセットタイプの属性	アセットタイプの属性による関連を含むアセットを翻 訳する場合は、ソースアセットに関連付けられたすべて のアセットが自動的に翻訳に関連付けられます。ここで 関連付けられたアセットを翻訳して、翻訳されたバー ジョンを翻訳されたペアレントアセットに関連付ける ように選択できます。
埋め込みリンク	埋め込みリンクは影響を受けません。埋め込みリンクを 含むアセットを翻訳するときは、リンクされたコンテン ツの対応する翻訳にジャンプするように、手動でリンク を更新する必要があります(そのような翻訳が存在する 場合のみ)。

表4: 多言語アセットに対するアセットの関係の処理

詳細については、「アセットの関連の使用」(146ページ)を参照してください。

注

ローカライズされたアセットを他のサイトと共有するには、アセットに割当てられたロケールがターゲットサイトで有効になっている必要があります。ロケールに関して不明な点がある場合は、CS 管理者に問い合わせてください。

### アセットのロケール指定の設定または変更

アセットの翻訳を作成するには、アセットにロケール指定が割当てられている必要があります(一般的にアセットを作成する際にロケール指定を割当てます)。 ロケール指定がないアセットの翻訳を作成する場合は、以下のステップを実行し、 次に次項「アセットの翻訳の作成」(115ページ)のステップ3へ進んでください。 必要に応じて、既に割当てられているアセットのロケール指定を変更することも できます。例えば、管理者がアセットのロケールを特殊な方法で分割することを 決定した場合は(フランス語をカナダフランス語とベルギーフランス語に分ける など)、新しいロケール指定が使用されるようにアセットを更新できます。

注

割当て可能なロケールは、サイトで CS 管理者が有効にしているロケールだけです。

#### アセットのロケール指定を設定または変更するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. ロケール指定を設定または変更するアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、ナビゲーションペインのタグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

**b.** 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- 3. アセットのロケール指定を設定または変更します。
  - a. フォームセクションセレクタのメタデータをクリックして、フォームのメ タデータセクションに切り替えます。
  - b. アクションバーで編集をクリックします。
     「編集]フォームでアセットが開かれます。
  - **c.** [ロケール] ドロップダウンリストで、目的のロケールを選択します。
  - d. アクションバーで保存して閉じるをクリックします。
     新しいロケールで[調査]フォームにアセットが表示されます。
  - e. (任意の操作) 次のステップでアセットの翻訳を作成する場合は、フォームセクションセレクタのコンテンツをクリックして [調査] フォームのコンテンツセクションに戻り、次項「アセットの翻訳の作成」(115ページ)のステップ 3 に進みます。

## アセットの翻訳の作成

注

- アセットの翻訳を作成するには、アセットにロケール指定が割当てられている必要があります(アセットのロケールは、アセットフォームのメタデータセクションに表示され、一般的にはアセットを作成したユーザーによって割当て済みです)。ロケール指定がない場合は、「アセットのロケール指定の設定または変更」(114ページ)のステップを実行し、次にこの手順のステップ3に進んでください。
- アセットの翻訳を最初に作成する場合は、ソースアセットと翻訳で構成される多言語セットが自動的に作成されます。ソースアセットは、自動的に多言語セットのマスターアセットとして指定されます。

#### アセットの翻訳を作成するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 翻訳を作成するアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、ナビゲーションペインのタグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーがまだ表示されていない場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を参 照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

 翻訳のターゲット言語を設定します。アクションバーの [ロケール] ドロッ プダウンリストで、新規追加 <ロケール>をクリックします。ここで、ロケー ルはターゲット言語です。

Product (FSII Product): FSII FSE DVD VCR Combo	コケール:	新規追加 de_DE	*
🏚 プレビュー 🍠 編集 🗐 コピー 🇯 削除		en_US - マスターの資産 新規追加 de_DE 新規追加 es_ES い	

注

[ロケール] ドロップダウンリストが表示されない場合は、ここで中止して ください。アセットを翻訳する許可がないか、サイトに設定されているロ ケールが 2 つ未満です。ロケールや許可に関して不明な点がある場合は、 CS 管理者に問い合わせてください。

[Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームが表示されます。

Create New Content	
🔒 保存して閉じる 🖌 適用 🕅 キャンセル	◆ 次へ
名前:	
Content Definition:	
FSII Article	
ロケール:	
ロケール 💌	
ワークフロープロセス:	
FSII: Approval for Content	
割当てられたユーザー:	
ContentEditor	

 4. [Create New Asset] (新しい<アセット>の作成) フォームで以下を行います。
 a. 名前フィールドに、ソースアセットの翻訳として、新規アセットを他から 区別するための名前を入力します。

アセットに名前を付けるときは、以下の規則に注意してください。

- 名前の長さは1~64文字(英数字)の範囲内にする必要があります。
- 次の文字セットを使用できます。引用符(')、二重引用符('')、セミコロン(;)、コロン(:)、疑問符(?)、パーセント記号(%)、より小さい記号(<)、より大きい記号(>)。
- 名前にはスペースを使用できますが、スペースで始めることはできません。
- b. (該当する場合のみ) そのアセットタイプから作成されたアセットがすべてワークフローに投入されるように設定されたアセットタイプの場合は、以下のフィールドが表示されます。
  - ワークフロープロセスフィールド 事前に割当てられているワーク フロープロセスが示されます。
  - 割当てられたユーザーフィールド プロセスに必要な各ロールに割当て可能なユーザーのリストが表示されます。

アセットの作成を続行するには、割当てられたユーザーを少なくとも1名 選択する必要があります。ここで選択したユーザーは、どのユーザーも ワークフロープロセス内の次のステップを完了することができます。 詳細については、「第9章ワークフロー」を参照してください)。

c. 次へをクリックします。

ソースアセットのフィールドと値が [編集] フォームに表示されます。

5. 以下の指示に従って、アセットを翻訳します。

作業を進めながらフォームを保存します。保存をクリックすると、アセットに 対する現在までの変更内容が保存されます。保存をクリックした時点で変更内 容がデータベースにコミットされますが、アセットは[編集]フォームに開い たままの状態に維持されるので、そのまま作業を続けることができます。 フィールドやフォームセクションについて不明な点がある場合は、開発者または CS 管理者に問い合わせてください。

- a. 各フィールドで、コピーされたコンテンツを該当する翻訳に置き換えま す。変更を加えるときは、以下のことに留意してください。
  - 必須フィールド:必須フィールド(黄色で強調表示)は空欄にしないでください。空白の必須フィールドがあると、アセットを保存できません。他のフィールドに関しては、必要に応じて変更を加えます。
  - 日付フィールド:日付フィールドの隣りに Date Picker アイコン(小さなカレンダのアイコン)が表示されることがあります。このアイコン をクリックすると、Date Picker 属性エディタが起動します。詳細については、「Date Picker の使用」(95ページ)を参照してください。
  - WYSIWYG テキストフィールド: FCKEditor などの WYSIWYG (What You See Is What You Get) エディタを通じて WYSIWYG 対応のフィー ルドが 1 つまたは複数表示されることがあります。これらのテキスト フィールドでは、Microsoft Word のコントロールに似たコントロール を使用してコンテンツを入力およびフォーマットすることができま す。詳細については、「FCKEditor の使用」(85 ページ)を参照してく ださい。
  - Image Picker フィールド:作成中のアセットに関連付ける画像アセットを Image Picker 属性エディタを使用して選択するように促すフィールドが、1つまたは複数表示されることがあります。その場合は、フィールドの隣りに参照ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、選択可能な画像アセットのサムネイルを示すポップアップウィンドウが表示されます。Image Picker の詳細については、「Image Picker の使用」(87ページ)を参照してください。
  - Online Image Editor (オンラインイメージエディタ)フィールド: Online Image Editor ツールを使用してアセットフォーム内で直接、グラフィッ クおよびイメージを作成および編集するためのフィールドが1つまた は複数表示されることがあります。詳細な手順については、「Online Image Editor の使用」(89ページ)を参照してください。
  - Flash コンテンツフィールド:自分で選択した Flash テンプレート、イメージ、およびテキストから Flash コンテンツを作成するように促すセクションがアセットフォーム内に表示されることがあります。詳細な手順については、「Flash コンテンツの使用」(93ページ)を参照してください。
  - アセットの選択を要求するフィールド: 一部のフィールド(1つまたは複数)では、フレックスペアレントまたはテンプレートを選択するか、またはアセット(イメージなど)を作成中のアセットに関連付けるよう要求されます。
    - フィールドにドロップダウンリストが表示されている場合は、そのリストから目的のアセットを選択します。

**アセットのリンク**(または**ペアレントのリンク**)ボタンと**アセットの表示**ボタンがフィールドに表示されている場合は、次のステップに進んでください。

アセットの表示をクリックします。
 フィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

- アセットのリストで、目的のアセットに移動してそのチェック ボックスを選択します。
- アセットのリンク(またはペアレントのリンク)をクリックします。
   選択したアセットが新しいアセットにリンクされます。リンクされたアセットの名前がフィールドに表示されます。
- 5) (該当する場合のみ)フィールドの隣りに(M)の表示がある場合は、 ステップ3と4を繰り返して、他のアセット(通常はフレックス ペアレント)をフィールドに追加します。
- **b.** フォームセクションセレクタで次のセクションを選択します。
- c. 次のセクションについても、ステップ aで述べたように情報を入力します。 すべての必須セクション(アスタリスクでマークされているセクション) に対する入力を完了するまで作業を続けます。必須以外のセクションは、 必要に応じて入力します。
- 6. 保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが [調査] フォームに表示されます。

- 1つまたは複数のセクションに空白の必須フィールドが1つまたは複数 存在する。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のどちらかの条件を満たす場合は、不適切なフィールドを示すエラー メッセージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリッ クしてください。

- 7. (該当する場合のみ) ワークフローに事前に割当てられていないアセットに対してワークフロー機能を使用したい場合は、「アセットをワークフローに割当てる」(192ページ)の手順に従って、そのアセットをワークフローに割当てることができます
- (該当する場合のみ)アセットがパブリッシュ後にどのように表示されるかを 確認したい場合は、そのアセットをプレビューすることができます。アセットの[調査]フォームの最上部にあるアクションバーでプレビューをクリックすると、新規ウィンドウが開き、アセットがレンダリングされたフォーム で表示されます(プレビュー機能が動作するには、アセットに割当てられた テンプレートが必要です)。

アセットのプレビューが完了したら、プレビューウィンドウを閉じます。

- 9. 翻訳アセットに関連付けられたアセットをレビューして、ターゲット言語に 翻訳する必要があるアセットを決定します。
  - a. フォームの関係セクションに切り替えます。
  - b. 翻訳アセットに関連付けられたアセットをレビューして、ターゲット言語 に翻訳する必要があるアセットを決定します。

アセットの翻訳を作成すると、ソースアセットに関連付けられたアセットが自動的に翻訳アセットに関連付けられます。

関連付けられたアセットの性質によっては、それらを翻訳して、翻訳され たバージョンを前のステップで作成した翻訳アセットに関連付ける必要 があります。例えば、製品を描写したイメージにはローカライズされた バージョンが不要ですが、製品のデータシートは翻訳が必要です。

- 118

多言語アセットに関して Content Server がアセットの関係をどのように処理するかについては、表 4(113ページ)を参照してください。

c. (任意の操作) ステップ b で翻訳アセットに関連付けられた1つまたは複数のアセットを翻訳する必要があると判断した場合は、この手順を繰り返して翻訳が必要な各アセットを翻訳し、次に「アセットを関連付ける」(147 ページ)のステップに従って、翻訳されたバージョンを前のステップで作成した翻訳アセットに関連づけます。

### 使用可能なアセットの翻訳の確認

アセットの翻訳が特定の言語で存在するかどうかをチェックするには、アセット を開いて、アクションバーの[ロケール]ドロップダウンリストを調べます。そ の言語に対して目的の翻訳が存在する場合は、ドロップダウンリストから選択し て開くことができます。

#### アセットの特定の翻訳が存在するかどうかをチェックするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 翻訳を調べるアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、ナビゲーションペインのタグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーがまだ表示されていない場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を参 照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

 アクションバーの [ロケール] ドロップダウンリストの内容を調べます。特定の言語の翻訳が存在する場合は、該当する言語に対する [<言語>の表示] 項目がドロップダウンリストに表示されます。

de_DE	*
6 - マスターの資産 i加 es_ES i加 fr_FR	
de_	

目的の言語に対する**<言語>の表示**項目がドロップダウンリストに含ま れていない場合は、ここで中止してください。アセットはまだその言語 に翻訳されていません。「アセットの翻訳の作成」(115ページ)のステッ プに従ってアセットを翻訳できます。

- 4. (任意の操作) アセットの特定の翻訳を開いて表示する場合は、対応する [**<言語>の表示**]項目を[ロケール]ドロップダウンリストから選択します。
- 5. (任意の操作) アセットとその翻訳の1つを比較する場合は、ステップ 4 (121 ページ) の手順に従います。

### 言語バージョンの比較

現在のサイトにアセットの翻訳が複数存在する場合は、アセットの2つの言語バー ジョンを並べて比較し、編集できます。

#### アセットの2つの言語バージョンを比較するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 言語バージョンを比較するアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、ナビゲーションペインのタグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. (任意の操作)他の言語バージョンと比較しながら、選択したアセットに変更 を加える場合は、アクションバーで編集をクリックします(詳細については、 「アセットの編集」(81ページ)を参照してください)。

[編集] フォームでアセットが開かれます。

- 4. ロケールの [比較] モードをオンに切り替えて、選択したアセットと比較す る言語バージョンを選択します。
  - 1) アクションバーで比較チェックボックスを選択します。

注

「比較」チェックボックスが表示されない場合は、ここで中止して ください。表示しているアセットの翻訳がまだ存在しません。「ア セットの翻訳の作成」(115ページ)のステップに従ってアセット を翻訳できます。

アクションバーに [ロケールの比較 ...] ドロップダウンリストが表示 されます。

2) [ロケールの比較 ...] ドロップダウンリストで、選択したアセットと 比較する言語バージョンを選択します。 - 121

アセットのフォームがロケールの"比較"モードに切り替わります。このモー ドでは、選択したアセットが上部に、選択したアセットと比較する翻訳バー ジョンが下部に表示されます。



5. (任意の操作) ステップ 3 で編集するためにアセットを開いた場合は、変更を 行って、次に保存して閉じるをクリックします。

注 何らかの理由で新規アセットを破棄する場合は、キャンセルをクリック します。 アセットに対する作業中に保存ボタンを使用して進捗状況を保存した場 合は、キャンセルをクリックしても前回保存をクリックしてから行った 変更だけが破棄されることに注意してください。これは保存を最初にク リックしたときにアセットがデータベースに保存されるためです。その ような場合、キャンセルをクリックしてもアセットを破棄できません。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが [調査] フォームに表示されます。

- 1つまたは複数のセクションに空白の必須フィールドが1つまたは複数 存在する。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

### 多言語セットのマスターアセットの変更

アセットの最初の翻訳を作成すると、ソースアセットが多言語アセットセット(ア セット自体とその翻訳で構成されるセット)のマスターアセットになります。ソー スアセットの翻訳が多く作成されるほど、多言語セットは大きくなります。

セットの別のメンバーをマスターとして指定する必要がある場合は(例えば、多 言語セットが別の言語のサイトにコピーされた場合など)、セットのメンバーの [調査]フォームから指定できます。

以下の手順は、セットの現在のマスターアセットの [調査] フォームから新たな マスターアセットを設定する方法を示しています。

多言語セットのマスターアセットを変更するには

#### 注

以下のことに注意してください。

- 多言語セットのマスターアセットは、アクションバーの[ロケール]ド ロップダウンリストに示されます。
- 多言語セットに対してリビジョントラッキングが行われている場合は、手動でセットのすべてのメンバーをチェックアウトしなければ、セットのマスターアセットを変更できません。手順については、「アセットのチェックアウト」(218ページ)を参照してください。
- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 多言語セットのマスターアセットを検索します。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、ナビゲーションペインのタグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

**b.** 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

 新規マスターアセットとして指定する翻訳を開きます。[ロケール] ドロップ ダウンリストで、

 (ここで、言語)を表示をクリックします。ここで、言語は目的の 翻訳のロケールです。

選択した翻訳が [調査] フォームで表示されます。

 アクションバーでマスターの作成をクリックします。
 現在開いている翻訳アセットが、属している多言語セットのマスターとして 指定されます。

- 124

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

### 第6章

# InSite インターフェイスの使用

この章では、InSite インターフェイスを使用して、レンダリングされたページで 直接コンテンツを追加、編集、置換、配置する方法を説明します。

この章は、以下の項で構成されています。

- 概要
- InSite インターフェイスへのアクセス
- アセットのプレビュー
- InSite インターフェイスを使用したアセットの編集
- InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理
- InSite インターフェイスを使用したアセットの検索
- InSite インターフェイスを使用したワークフロー割当ての完了
- アセットに対する InSite URL の取得

### 概要

通常は Content Server インターフェイスでは作業せず、時々コンテンツの承認ま たは変更を行う必要があるビジネスユーザーは、InSite インターフェイスを使用 して、レンダリングされたページで直接それらを行うことができます。InSite イ ンターフェイスは、Content Server で通常使用されるコンテンツ管理機能の大部分 にアクセスでき、レンダリングされたページの横に以下のように表示されます。

FatWire   Content Server 7				2	🔚 ユーザー: firstsite   <u>ヘルプ</u>   <u>副じる</u>
advanced dash insite analytics					
Site: FirstSiteII	Preview	テンプレート: FSIILayout	*	このInsiteページへのリンクを取得	ラッパーページ: FSIIPreviewWrapper 👻
🕅 プレビュー					
Page	FIRST				
名前: FSIIAbout					
<b>說明:</b>					
About					
テンプレート	Welcome to Fin				
名前: /FSIILayout 説明:	By: John Kilpanisk				
Generates an overall layout of a page which includes calling the Detail template for the specified asset.	FirstSite is an electronics bottom prices. If you find a you every step of the way				
	up your home theater syste				
・           ・	will be more main happy to				
Q 検索	AudioCo. New				
<ul><li>     割当て     </li></ul>	Experience				
	For by Kavin Zhang				
	TOT MULTIPLE STREET COOK				
	MILPITAS, Calif. August 3, the PMP-100 (Portable Med players. The PMP-100 seria videos, music and photos o				
	The largest capacity PMP-1 inusic.* In addition to playin customers to download co				
	AudioCo. PMP-100 series f				
	<ul> <li>20GB and 40GB or</li> <li>3.5 inch vivid color</li> <li>Upgradeable to tut</li> <li>Weight 280g</li> <li>Dimensions: 139 x</li> </ul>				
	Pricing and Availability Su				

### 注

- この項の例は、FirstSite II のサンプルサイトに基づいています。サイトの設定方法によっては、お使いのインターフェイスがこの項の図とは異なる場合があります。
- Content Server の以前のリリースには InSite Templating (InSite テンプ レート)と呼ばれるドラッグアンドドロップテンプレート機能が含ま れていました。このリリースでは、InSite Templating (InSite テンプレー ト)は、[レイアウト]モードとして InSite インターフェイスに組み込 まれています。

InSite インターフェイスでは、レンダリングされたページ上で直接コンテンツを プレビュー、編集、追加、除去、置換、配置できます。これらのタスクを実行す るには、以下のいずれかのモードでコンテンツに対して作業します。

- プレビュー コンテンツがオンラインサイトでどのように表示されるかを 確認できます。詳細については、「アセットのプレビュー」(128ページ)を参 照してください。
- 編集 レンダリングされたページで直接コンテンツを編集できます。詳細については、「InSite インターフェイスを使用したアセットの編集」(131 ページ)を参照してください。
- レイアウト ページ上でコンテンツを追加、除去、置換、配置できます。詳細については、「InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理」(134ページ)を参照してください。

さらに、InSite ペインを通じて以下の機能にアクセスできます。

- 検索 InSite インターフェイスで作業する他のアセットを検索できます。手順については、「InSite インターフェイスを使用したアセットの検索」(141 ページ)を参照してください。
- 割当て ワークフロー割当てを完了できます。手順については、「InSite イン ターフェイスを使用したワークフロー割当ての完了」(142 ページ)を参照し てください。

### InSite インターフェイスへのアクセス

#### 注

InSite インターフェイスを使用するには、以下の条件を満たす必要があります。

- 適切な許可を付与されている必要があります。
- サポートされているブラウザを使用する必要があります。
- 作業するアセットの表示に使用するテンプレート(該当する場合はア セットのペアレントページ)が、InSite 機能をサポートしている必要が あります。

不明な点がある場合は、CS 管理者またはサイト開発者に問い合わせてください。

アセットをプレビューすることによって InSite インターフェイスにアクセスしま す。アセットをプレビューした後は、InSite インターフェイスを使用して他のコ ンテンツ管理タスクを実行できます。

アセットをプレビューするには、さまざまな方法があります。以下に例を示します。

- Dash インターフェイスの検索機能を使用して目的のアセットを検索し、次にそれをプレビューします。
- ナビゲーションペインのサイトプランまたはアセットツリー内を移動して、
   目的のアセットを開き、次にそれをプレビューします。

- 128

アセットの InSite URL を別のユーザーまたは CS 管理者から取得します。例えば、同僚が作業中のアセットの InSite URL を電子メールで受け取った場合は、許可に応じてレビューしたり変更したりすることができます。

#### 注

アセットの InSite URL を取得するには、この Insite ページへのリンクを取 得機能を使用します。URL の取得後は、別のユーザーが InSite インター フェイスでそのアセットに対して作業できるように、別のユーザーに URL を送信できます(そのユーザーが適切な許可を付与されている場合)。詳 細については、「アセットに対する InSite URL の取得」(144 ページ)を参 照してください。

InSite URL にアクセスすると、ログインが要求されます。ログインすると、 InSite インターフェイスによって「プレビュー」モードでアセットが表示され ます。

#### 注

アセットをプレビューするには、さまざまな方法があります。この項の手 順は、次項のアセットのプレビューの説明に従ってアセットをプレビュー していることを前提としています。

# アセットのプレビュー

アセットのプレビューでは、レンダリングされたフォームで InSite インターフェ イスにアセットが表示されます。

#### 注

プレビューできるのは、**テンプレート**フィールドでテンプレートが割当て られているアセットだけです(このフィールドはアセットフォームの**メタ データ**セクションにあります)。

不明な点がある場合は、サイト設計者または CS 管理者に問い合わせてください。

#### アセットをプレビューするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. プレビューするアセットを検索して開きます。以下の操作を行ってください。
  - a. (任意の操作)検索を特定のアセットタイプに限定する場合は、[検索条件] ドロップダウンリストからアセットタイプを選択します。
  - b. トップバーの検索フィールドで、目的の検索条件を入力して検索をクリックします。
     検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
  - **c.** 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

選択されたアセットが [調査] フォームで開きます。

 このアセットをプレビューします。アセットフォーム上部のアクションバー でプレビューをクリックします。

新規ブラウザウィンドウが開き、選択されたアセットが InSite インターフェ イスで開きます。

以下の InSite インターフェイスの表示例では、FirstSite II ホームページを [プレビュー] モードで表示しています。



InSite インターフェイスには、上の図のように、以下のコンポーネントが含まれています。

- InSite ペイン 作業しているアセットのタイプ、名前、テンプレート(説明を含む)が表示され、InSite モード([プレビュー]、[編集]、[レイアウト])の切り替え、アセットの検索、ワークフロー割当ての完了を行えます。
- トップバー Advanced インターフェイスの新規インスタンスを開く、 InSite インターフェイスを表示せずにアセットをプレビューする、InSite ペ インのオンとオフを切り替える、FatWire の e-docs サイトにアクセスする、 InSite セッションを終了するなどの操作を行えます。
- InSite バー 一 作業している InSite モードを表示して、表示されているア セットの InSite URL を取得したり、別のテンプレートやラッパーページを 使用してアセットを表示したりすることができます。
- 4. (任意の操作)別のテンプレートやラッパーページでレンダリングされた場合 にアセットがどのように表示されるかを確認する場合は、InSite バーで[テン プレート]ドロップダウンリストからテンプレートを選択するか、または [ラッパーページ]ドロップダウンリストからラッパーページを選択するか、 あるいはその両方を行います。使用可能なテンプレートやラッパーページの 詳細については、サイト開発者に問い合わせてください。
- 5. アセットをプレビューした後は、以下のタスクを実行できます。
  - [編集] モードを使用してアセットを編集できます。手順については、 「InSite インターフェイスを使用したアセットの編集」(131 ページ)を参照してください。
  - プレビューしているアセットがページに割当てられている場合(またはページの場合):[レイアウト]モードを使用してページ上でコンテンツを追加、除去、置換、配置できます。手順については、「InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理」(134ページ)を参照してください。
  - 別のアセットを検索して、InSite インターフェイスで作業できます。手順については、「InSite インターフェイスを使用したアセットの検索」(141ページ)を参照してください。
  - ワークフロー割当てを完了できます。手順については、「InSite インター フェイスを使用したワークフロー割当ての完了」(142 ページ)を参照し てください。
  - アセットの InSite URL を取得できます。手順については、「アセットに対 する InSite URL の取得」(144 ページ)を参照してください。

# InSite インターフェイスを使用したアセットの編集

InSite インターフェイスでアセットを編集するには

- 編集対象のアセットに割当てられたテンプレートが InSite 編集をサポートしていることを確認します。不明な点がある場合は、サイト設計者に問い合わせてください。
- 「アセットのプレビュー」(128 ページ)の説明に従ってアセットをプレビューします。
- 3. InSite ペインで [編集] をクリックします。InSite インターフェイスが [編集] モードに切り替わります。
  - 下の図のように1つまたは複数のフィールドの横に編集アイコン/ボタン が表示される場合は、アセットをInSiteインターフェイスで編集できます。 次のステップに進んでください。
  - 編集アイコン / ボタンが表示されない場合は、ここで中止してください。 アセットのテンプレートが InSite 編集をサポートしていません。不明な点 がある場合は、開発者に問い合わせてください。



- 4. (任意の操作)アセットに割当てられている以外のテンプレートを使用してア セットを表示する場合は、InSite バーで [テンプレート] ドロップダウンリス トからテンプレートを選択します。使用可能なテンプレートの詳細について は、サイト開発者に問い合わせてください。
- 5. 選択したフィールドの横の編集アイコン / ボタンをクリックして、フィールド のコンテンツを変更します。編集アイコンとボタンの違いは以下のとおりです。
  - 編集(鉛筆)アイコンはシンプルテキストフィールドを示しています。編集アイコンをクリックすると表示(チェックマーク)アイコンに変わり、フィールドが点線で囲まれて、フィールド内のテキストを編集できることが示されます。ただし、テキストの体裁を変更することはできません。
  - 編集ボタンは、埋め込まれた WYSIWYG エディタ(FCKEditor など)で編 集できるフィールドを示しています。編集ボタンをクリックすると、 フィールドが WYSIWYG エディタに置き換えられ、フィールドのコンテ ンツが編集可能なフォームで表示されます。ここでテキストとその体裁の 両方を編集できます(詳細については、「FCKEditor の使用」(85 ページ) を参照してください)。
  - イメージの横のアセットの編集ボタンは、そのイメージが Online Image Editor (オンラインイメージエディタ、OIE)で編集できることを示してい ます。このボタンをクリックするとイメージアセットの[編集]フォーム がポップアップウィンドウで開き、OIE でイメージを編集できます。手順 については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』の102ページ を参照してください。
  - 各 Flash コンテンツの横のアセットの編集ボタンは、コンテンツが『Content Server Advanced Interface User's Guide』の 105 ページに記載されたステップ に従って編集できることを示しています。このボタンをクリックすると Flash コンテンツアセットの[編集]フォームがポップアップウィンドウ で開きます。

InSite ペインには、現在編集中のフィールドの名前と、フィールドが属するア セットが表示されます。また、現在の InSite セッション中に編集したアセッ トの履歴も表示されます。

#### 注

変更を行う際には、以下に注意してください。

- InSite インターフェイスで画像と Flash アセットの「編集」フォームを 起動するボタンは、insite:editasset タグによって生成され、開 発者によって選択されたラベルを表示します。ここでは、デフォルトの ラベル編集アセットを使用します。
- 作業しやすいように、InSite ペインをオフに切り替えて、ページの表示 領域を最大化してください。変更をデータベースにコミットする準備 ができたら、ペインをオンに戻します(ペインのオフとオンを切り替 えるには、トップバーの右端近くの InSite ペインの切り替えボタンを 使用します)。
- 編集可能なフィールドがリビジョントラッキングで保護されている場合は、編集アイコン(ボタン)の代わりにロックアイコンが表示され、現在フィールドが編集不可であることが示されます。
- フィールドの編集が完了したら、表示アイコン(ボタン)をクリックして、フィールドを表示のみの状態に戻します。必須ではありませんが、こうしておくと、行った変更を作業の進行中に追跡できるので便利です。
- 6. 変更が完了したら、InSite ペインで保存をクリックして、変更を CS データベー スにコミットします。

**キャンセル**をクリックすると、変更が破棄され、アセットが変更前の状態で 再表示されます。

7. (任意の操作)別のアセットに対して InSite インターフェイスを使用して作業 する場合は、「InSite インターフェイスを使用したアセットの検索」(141ペー ジ)のステップを実行してアセットを検索し、この手順を繰り返します。

**FatWire** 

133

### InSite インターフェイスを使用したページコンテンツ の管理

ページがスロットをサポートするよう設定されていて、作業するアセットがページの場合(またはページに割当てられている場合)は、[ページレイアウト]モードを使用してページ上で直接コンテンツに対して作業できます。

注

スロットをサポートしているサイト上のページについては、サイト設計者 に問い合わせてください。

[ページレイアウト] モードでは、ページの各スロットにコンテンツ(アセット) を1つ入れることができます。アセットをスロットにドラッグアンドドロップす ることによって、ページ上でコンテンツを追加、除去、置換、配置します。以下 の InSite インターフェイスの表示例では、FirstSite II ホームページを [ページレイ アウト] モードで表示しています。

#### 変更をデータベースにコミットする場合は、 **保存**、破棄する場合は**キャンセル**をクリックします。

**FatWire** 

**このスロットはアセットで占有されています。**スロットからアセットを除去するか、別のアセットに置換できます。



この項には以下の手順が含まれています。

- ページ上でコンテンツを追加または置換する
- ページからコンテンツを除去する
- ページにコンテンツを配置する

### ページ上でコンテンツを追加または置換する

この項では、InSite インターフェイスを使用してページ上でコンテンツを追加または置換する方法について説明します。

#### InSite インターフェイスを使用してページ上でコンテンツを追加または置換するには

- 1. 作業するページがスロットをサポートしていることを確認します。不明な点 がある場合は、サイト設計者に問い合わせてください。
- 2. 「アセットのプレビュー」(128 ページ)の説明に従って目的のページをプレ ビューします。
- 3. InSite ペインで [レイアウト] をクリックします。

InSite インターフェイスがレイアウトモードに切り替わります。

- ページがスロットをサポートしている場合は、134 ページの図のように、 占有されたスロット/空のスロットが表示されます。
- ページにスロットが表示されない場合は、ここで中止してください。ページがスロットをサポートしていません。

不明な点がある場合は、開発者に問い合わせてください。

- 4. ページへの追加またはページ上での置換対象として使用するアセットを検索 します。InSite ペインで以下を行います。
  - a. [タイプ] ドロップダウンリストで、検索するアセットのタイプを選択し ます。。
  - b. 含むフィールドで、アセットを示す検索条件を入力します。
  - **c.** [テンプレート] ドロップダウンリストで、テンプレートを選択します。 選択されたテンプレートが割当てられているアセットだけが返されます。
  - d. 検索をクリックします。

site: FirstsiteII		
しイアウト		
0	🖌 保存 🕅 🕺 キャンセル	
検索		
タイプ:	Find Content 🛛 🗸	
<b>会</b> 表:	ESIL	
80.		
テンプレー	🗠 FSIIDetail 🗸 🗸	
テンプレー	ト: FSIIDetail ♥ 検索	
テンプレー 検索結果	ト: FSIIDetail	
テンプレー 検索結果 名前	ト: FSIIDetail ♥ 検索	
テンプレー 検索結果 名前 FSII Aud	ト: FSIIDetail 検索 dioCo. America Announces	
テンプレー 検索結果 名前 FSII Aud FSII Aud	ト: FSIIDetail 東 検索 dioCo. America Announces dioCo.NewMediaPlayerOffer	
テンプレー 検索結果 名前 FSII Aud FSII Aud FSIIAud	ト: FSIIDetail 検索 dioCo. America Announces dioCo.NewMediaPlayerOffer ut	
テンプレー 検索結果 名前 FSII Auc FSII Auc FSIIAuc	ト: FSIIDetail 検索 dioCo. America Announces dioCo.NewMediaPlayerOffer ut ioCoFirstUnderWaterMP3Pla	

検索結果がペインの[検索結果]領域に表示されます。

- e. 検索結果リストで、目的のアセットに移動します。リストには、アルファ ベット順にソートされたアセットが一度に5個ずつ表示されます。以下の 操作を行ってください。
  - 次へをクリックして、結果の次のページを表示します。
  - 前へをクリックして、結果の前のページを表示します。

5. 検索結果リストで、ページに追加するアセットを選択します。



#### ページのスロットにドラッグアンドドロップ可能なフローティングオブジェ クトとして、レンダリングされたフォームでアセットが表示されます。

- 選択したスロットにアセットをドラッグアンドドロップします。以下のいず れかの操作を行います。
  - コンテンツをページに追加する場合は、タイトルバーをドラッグしてア セットを空のスロットに入れます。



コンテンツをページ上で置換する場合は、タイトルバーをドラッグして置換するコンテンツが含まれるスロットにアセットを入れます。



スロットがアセットを受け入れる準備ができたら、スロットの境界線が実線 から破線に変わります。この状態になったら、スロットにアセットをドロッ プします。

注

ページ上でコンテンツを置換する場合は、新しいアセットをドロップした 時点で、現在スロットを占有しているアセットが自動的にスロットから除 去されます。

 InSite ペインで保存をクリックして、変更を CS データベースにコミットします。 (キャンセルをクリックすると、変更が破棄され、ページが変更前の状態で再 表示されます。)
 ページが更新され、変更結果が表示されます。

ページからコンテンツを除去する

この項では、InSite インターフェイスを使用してページからコンテンツを除去す る方法について説明します。

InSite インターフェイスを使用してページからコンテンツを除去するには

- 作業するページがスロットをサポートしていることを確認します。不明な点がある場合は、サイト設計者に問い合わせてください。
- 2. 「アセットのプレビュー」(128 ページ)の説明に従って目的のページをプレ ビューします。
- 3. InSite ペインでページレイアウトをクリックします。

InSite インターフェイスが「ページレイアウト」モードに切り替わります。

- ページがスロットをサポートしている場合は、134 ページの図のように、 占有されたスロット/空のスロットが表示されます。
- ページにスロットが表示されない場合は、ここで中止してください。ページがスロットをサポートしていません。

不明な点がある場合は、開発者に問い合わせてください。

ページ上で、除去するアセットを見つけて、アセットのタイトルバーのスロットコンテンツの削除(X)ボタンをクリックします。

About FirstSiteI	
About FirstSitell	
FatWire's FirstSite Provides th Effective Implementation	e Tools and Techniques for a Fast and Cost-
By: Barton P. Fooman	
It's a fact: Many content management pl and prone to failure. Yet FatWire Conter customers for a wide range of solution- extranets, and employee infranets to na FatWire offers FirstSte, which leveragi	ojects are expensive to implement, disruptive to the organization, nt Server has been deployed successfully at over 450 s: corporate Web sites, product marketing sites, partner une a few. To help immunize customers from potential problems, as the experience and best practices of our many successful

スロットからアセットが除去されます。

5. InSite ペインで保存をクリックして、変更を CS データベースにコミットします。

**キャンセル**をクリックすると、変更が破棄され、ページが変更前の状態で再 表示されます。

6. (任意の操作) 空のスロットに別のアセットを入れる場合は、「ページ上でコ ンテンツを追加または置換する」(135 ページ)のステップ 4 に進みます。

### ページにコンテンツを配置する

この項では、1 つのスロットから別のスロットにアセットを移動することによってページにコンテンツを配置する方法について説明します。

InSite インターフェイスを使用してページにコンテンツを配置するには

- 作業するページがスロットをサポートしていることを確認します。不明な点がある場合は、サイト設計者に問い合わせてください。
- 「アセットのプレビュー」(128 ページ)の説明に従って目的のページをプレ ビューします。
- 3. InSite ペインでページレイアウトをクリックします。

InSite インターフェイスが「ページレイアウト」モードに切り替わります。

- ページがスロットをサポートしている場合は、134 ページの図のように、 占有されたスロット/空のスロットが表示されます。
- ページにスロットが表示されない場合は、ここで中止してください。ページがスロットをサポートしていません。

不明な点がある場合は、開発者に問い合わせてください。

- ページ上で、別のスロットに移動するアセットと、アセットを移動する宛先 スロットを選びます。宛先は、空のスロット、または既に別のアセットに占 有されているスロットのどちらでも構いません。
- 5. 目的のスロットにアセットをドラッグアンドドロップします。



宛先のスロットがアセットを受け入れる準備ができたら、スロットの境界線が 実線から破線に変わります。この状態になったら、スロットにアセットをド ロップします。

注

既に別のアセットで占有されているスロットにアセットを移動する場合、 現在スロットを占有しているアセットは、移動したアセットによって自動 的に置換されてしまいます。

6. InSite ペインで保存をクリックして、変更を CS データベースにコミットします。

**キャンセル**をクリックすると、変更が破棄され、ページが変更前の状態で再 表示されます。

ページが更新され、変更結果が表示されます。

### InSite インターフェイスを使用したアセットの検索

この項では、InSite インターフェイス内からアセットを検索する方法について説 明します。目的のアセットを検索したら、選択して InSite インターフェイスで開 きます。

InSite インターフェイス内からアセットを検索するには

- 1. (任意の操作)まだ行っていない場合は、InSite ペインで保存をクリックして、作業中のアセットに対して行った変更を保存します。
- 2. InSite ペインで、検索をクリックして検索セクションを展開します。
- 3. ペインの検索セクションで、以下を行います。
  - a. [タイプ] ドロップダウンリストで、検索するアセットのタイプを選択します。
  - b. 含むフィールドで、検索条件を入力します。
  - **c. 検索**をクリックします。

検索結果がフィールドの下側に表示されます。

Site: FirstSiteII		
検索		
Q-	17:	Find Content 👻
含	€:	FSII
		検索
2	5 M	
F	SIL	AudioCo. America Announces H
F	SIL	AudioCo.NewMediaPlayerOffers
F	SIIA	bout
F	SIIA	udioCoFirstUnderWaterMP3Play
F	SIIF	SEIntroducesDVDRecorder
		<u>次へ &gt;</u>

- 検索結果リストで、目的のアセットに移動します。リストには、アルファベット順にソートされたアセットが一度に5個ずつ表示されます。以下の操作を行ってください。
  - 次へをクリックして、結果の次のページを表示します。
  - 前へをクリックして、結果の前のページを表示します。
- 5. 目的のアセットをクリックします。

InSite インターフェイスに [プレビュー] モードでアセットが表示されます。 この項でこれまでに説明したタスクを実行できます。

- InSite インターフェイスを使用したアセットの編集

- 142

- InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理
- InSite インターフェイスを使用したワークフロー割当ての完了
- アセットに対する InSite URL の取得

## InSite インターフェイスを使用したワークフロー割当 ての完了

InSite インターフェイスで作業しているアセットがワークフローに割当てられて いる場合、アセットの割当てを保持しているユーザーは、InSite インターフェイ ス内で割当てを完了できます。(ワークフローの詳細については、「第9章ワーク フロー」を参照してください。)

#### InSite インターフェイスを使用してワークフロー割当てを完了するには

- 1. (任意の操作) まだ行っていない場合は、InSite ペインで保存をクリックして、作業中のアセットに対して行った変更を保存します。
- InSite ペインで、割当てをクリックして割当てセクションを展開します。
   割当てセクションに、現在のワークフロー割当てのリストが表示されます。

S	Site: FirstSiteII		
	割当て		
	割当て		<b>終</b> 了
	Home (de)	0	۲
	Home (es)	0	۲
	Home	0	۲
	Page Principale	0	۲

- 3. (任意の操作)割当てられたアセットに対して必要な作業を完了していない場合は、以下を行います(完了済みの場合は次のステップに進みます)。
  - a. カーソルをアセット名の横の情報(i)アイコンに置き、アセットに対して行うよう割当てられた作業の説明をポップアップ表示します(この説明は、前に割当てられたユーザーによって入力されています)。
  - b. アセットを選択して、InSite インターフェイスで開きます。
  - C. 「InSite インターフェイスを使用したアセットの編集」(131 ページ)と「InSite インターフェイスを使用したページコンテンツの管理」(134 ページ)のうち、該当するステップに従ってアセットに対して必要な作業を完了します。
  - d. この手順のステップ2に戻ります。
- ワークフロー割当てのリストで、ワークフロー割当てを完了するアセットを 見つけ、その割当ての終了(緑のチェックマーク)アイコンをクリックします。

InSite ペインに [マイアサイメントの完了] フォームが表示されます。フォームの上部にアセットが割当てられているワークフロープロセスが示されます。

Site: FirstSiteII
<ul> <li>割当て</li> </ul>
FSII: Approval for Structure
ステップ:
Send for Approval
実行したアクション:
実行すべきアクション:
■  割当ての終了   🔀 キャンセル

- 5. フォームで以下を行います。
  - a. (任意の操作) 次のワークフロー状態へのステップが2つ以上フォームに表示されている場合は、実行する次のワークフローステップを選択します。
  - b. (任意の操作) 実行したアクションフィールドで、アセットに対して完了 した作業の簡単な説明を入力します。
  - c. (任意の操作) 実行すべきアクションフィールドで、アセットに対して次 に作業するユーザーのために、簡単な説明を入力します。
  - d. 割当ての終了をクリックします。
- 6. (任意の操作)割当ての完了時に次のステップに割当てるユーザーの選択を要求 するように管理者がワークフロープロセスを設定している場合は、次のワーク フローステップに割当てるユーザーの選択が以下のように要求されます。

Site: FirstSi	teII
🕑 割当て	
<b>割当てるユ</b> ー 各ロールからコ い。:	<b>ザーの選択:</b> ーザーを少なくとも1人選択してくださ
*Approver:	firstsite Napoleon
✓ 保存	🗙 キャンセル

そのような場合は、以下のいずれかを行って、表示された各ロールに対して 1名以上のユーザーを選択し、次に**保存**をクリックします。

割当て完了後の動作は、管理者が次のワークフローステップをどのように設定しているかによって異なります。以下の5つの選択肢があります。

- 割当てられたユーザーを「開始状態」に維持 アセットが次の状態に移行する際に割当てが保持されます。これにより、次の状態のアセットに対して作業を続行できます。割当てを保持した方がよい理由は明らかであるはずですが、わからない場合は管理者に問い合わせてください。
- 割当てなし アセットが次の状態に移行する際に、ワークフロー内で、ワー クフロープロセスに対して定義された機能権限が強制力を持つ状態が保たれ

ます。ただし、アセットは誰にも割当てられず、参加者のロールのみによって(割当てられている機能権限を通じて)アセットに対して誰が作業できる かどうか、どのような作業ができるかが決定されます。

- ・ 
   ・ 
   全員への割当て
   ・
   ・
   現在のワークフロープロセスに参加するロールを保持するすべてのユーザーにアセットが割当てられます。
- 参加者リストからの割当て ユーザー自身(または適切な権限のある別の ユーザー)がアセットをワークフローに割当てる場合は、アセットが各ロー ルを要求するワークフロー状態に入ったときに、そのロールの参加者の誰が 割当てを取得するかを決定するためのオプションが表示されます。これは、 ワークフロー内でアセットを移動する際のデフォルトの機構です。
- ステップ実行時に割当てられるユーザーを選択 このオプションは上記の [参加者リストからの割当て] に似ていますが、ワークフローの開始時にワー クフロー状態で割当てを取得するユーザーをあらかじめ決定する代わりに、 実際にステップを実行するたびに次のワークフロー状態に割当てるユーザー を選択します。この場合、次のステップを実行する際にマイアサイメントの 完了機能を使用すると、ステップ 6 のようなフォームを表示することによっ て、次のワークフロー状態のアセットに対して割当てるユーザーを選択する よう要求されます。

## アセットに対する InSite URL の取得

同僚が InSite インターフェイスを使用して特定のアセットを表示したり作業した りできるように、そのアセットを直接 InSite インターフェイスで開くことができ る特別な URL を用意できます。このような URL は InSite URL と呼ばれ、以下の 方法で取得できます。

#### アセットに対する InSite URL を取得するには

- 1. 「アセットのプレビュー」(128 ページ)の説明に従ってアセットをプレ ビューします。
- **2.** InSite バーでこの Insite ページへのリンクを取得をクリックします。

確認メッセージが表示され、アセットのInSite URL がクリップボードにコピー されていることが示されます。

3. 任意のアプリケーションに URL を貼り付けます(例えば、同僚あてに作成した新規電子メールなど)。

注

URL の受信者は、アセットおよび InSite インターフェイスで作業する権限 のあるロールを付与されている必要があります。
# 第7章

# 高度なコンテンツ管理機能

Content Server には高度なアセット管理機能が用意されており、リンクを埋め込ん だり、ページを配置および配置解除したり、サイト間でアセットを共有したり、 アセットを互いに関連付けたり、アセットをセグメント用にレーティングして訪 問者ごとに表示するアセットを決定したりすることができます。この章では、こ れらの機能を Dash インターフェイスで使用する方法について説明します。

この章は、以下の項で構成されています。

- アセットの関連の使用
- サイト上のページの配置と配置解除
- アセット内へのリンクの埋め込み
- 他のサイトとの間でのアセットの共有
- アセットのセグメント用レーティング
- リストモードの静的リストリコメンデーションの使用

# アセットの関連の使用

複数の補助用イメージとソースドキュメントを参照するアーティクル(記事)を パブリッシュする場合を考えてみましょう。このような場合は、補助用のアセッ トをアーティクルに関連付けることにより、それらをまとめてパブリッシュする ことが可能になります。「Article」(アーティクル)アセットを補助用の「イメー ジ」アセットおよび「Document」(ドキュメント)アセットと関連付けると、そ の「Article」(アーティクル)アセットは関連付けたアセットの「ペアレント」と して指定され、関連付けたアセットは「子」となります。

### 名前付き関連

管理者が2つの選択したアセットタイプの間に明示的に関係を設定した場合、その関係は名前付き関連として定義されています。名前付き関連は、ペアレントアセットの[編集]フォーム内でフィールドとして表されます。各フィールドの名前は、そのアセットタイプに対して定義された各関連の名前に一致します。

たとえば、FirstSite II サンプルサイトに含まれている [Product] (製品) アセット タイプには、事前に定義された [Media] (メディア) アセットとの関連がいくつ か組み込まれています。[Product] (製品) アセットの Image (イメージ) フィー ルドで [Media] (メディア) アセットを選択すると、選択した [Media] (メディ ア) アセットが [Product] (製品) アセットの子になります。(ただし、その [Media] (メディア) アセットは同時に他のアセットの子になることも可能です)。たとえ ば、サンプルの [Product] (製品) アセットの [編集] フォームでは、関連付け られているイメージのフィールドが下の図のように表示されます。

管理者は、名前付き関連の対象範囲を特定のアセットタイプの特定のサブタイプ に制限することができます。

たとえば、「Product Manual」(製品マニュアル)アセットタイプを「User Manual」 (ユーザーマニュアル)サブタイプと「Service Manual」(サービスマニュアル)サ ブタイプに分けて、2種類のマニュアルを区別します。

アセットの関連が特定のアセットサブタイプに制限されている場合は、関連で選択されているアセットタイプとサブタイプに適用する名前付き関連だけがアセットの[編集]フォームに表示されます。アセットサブタイプは特定の CS サイトに固有のものなので、このメカニズムを通じてアセットの関連をサイトに固有のものにすることもできます。

注

単にアセットを他のアセットに関連付けるだけでは、それらが同時に実際の ページ上に表示されるとは限りません。アセット用のテンプレートエレメント が関係または関連のあるアセットを認識してフォーマットするようにコー ディングされている必要があります。これを行っていない場合、それらのア セットは配信サイトで表示されません。

# 名前なし関連

名前付き関連を介さずにアセットを他のアセットと関連付けることができる場合 もあります。たとえば、[Product](製品)アセットが[ページ]アセットに割当 てられている場合は、明示的な関連定義が介在していなくても、[Product](製品) アセットが[ページ]アセットの子になります([ページ]アセットは自動的にペ アレントになります)。このような場合にアセット間に作成される関連は暗黙的な ものであり、名前がありません。下の図は、[ページ]アセットの[編集]フォー ムにフィールドとして表示された名前なし関連の例を示しています。



したがって、名前なし関連では、複数のアセット間に依存関係を作成する目的の ためにのみアセット間に親子関係を確立します。名前なし関連には、名前付き関 連のように2つの特定のアセットタイプの2つのアセットを必ずリンクするとい う制限がありません。名前なし関連を通じて、特定のアセットに任意の数のタイ プの任意の数の子アセットをリンクすることができます。

# アセットを関連付ける

ここでは、名前付き関連または名前なし関連を通じて(どちらを使用するかは、ペアレントアセット側でどちらがサポートされているかに依存)、ペアレントアセットに1つまたは複数のアセットを関連付ける手順を示します。この手順では、例示のために FirstSite II サンプルサイトを使用しています。

### アセットを他のアセットと関連付けるには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 以下のいずれかの操作を行います。
  - 新しいペアレントアセットの作成を開始します(手順については、「アセットの作成」(72ページ)を参照)。[編集]フォームが表示されたら、この手順のステップ3に進んでください。
  - 編集対象となる既存のペアレントアセットを開きます(手順については、「アセットの編集」(81 ページ)を参照)。[編集]フォームが表示されたら、この手順のステップ3に進んでください。
- 3. [編集] フォーム内で、目的の関連を表すフィールドまで移動し、フィールド の隣りにある**アセットの表示**ボタンをクリックします。

Image:	
🕠 アセットの表示	🥖 アセットのリンク

選択したフィールドの値の候補となるアセットのリストが表示されます。

 アセットのリストの中で、ペアレントアセットとリンクしたいアセットの隣 りにあるチェックボックスをオンにします。

# **注** 名前なし関連は1つまたは複数のアセットを値として受け付けますが、名 前付き関連は単一のアセットしか受け付けません。アセットを選択すると きは、このことに留意してください。

5. ペアレントアセットの [編集] フォームで、選択したフィールドの隣りにあ る**アセットのリンク**をクリックします。

これにより、ステップ4で選択したアセットがペアレントアセットに関連付けられます。

選択したフィールドには、関連付けられたアセットの名前が表示されます。 以下に例を示します。

名前付き関連の場合:

Image:		
FSII AudioCo_iAC-08	3.jpg	x
🕠 アセットの表示	Ø	アセットのリンク

名前なし関連の場合:

Selected Assets:			
FSII FSE_DVD-VCR.jpg (Media)	ŧ	х	
Home (es) (Page)	÷	÷.	х
FSIIHotProducts (Recommendation)	÷	÷.	х
FSIIAbout (Content)	÷	÷.	х
FSIILogin (Page)	÷	÷.	х
FSIITracyLongwell (Site Visitor)	+	х	
🕠 アセットの表示 🛛 🥖 アセットの	リン	17	

6. (任意の操作)名前なし関連を使用してペアレントアセットに複数のアセット を関連付けた場合、リスト内の子アセットを並べ替えるには以下の操作を行 います。

注

リスト内に子アセットが表示される順序は、オンラインサイトにそれらが 表示される順序と同じです。

- リスト内のアセットを上に移動するには、アセットの隣りにある↑ボタン をクリックします。
- リスト内のアセットを下に移動するには、アセットの隣りにある↓ボタン をクリックします。
- リストからアセットを除去するには、アセットの隣りにある削除ボタン (赤いX)をクリックします。

- 148

- 7. (該当する場合のみ)他の関連を追加するには、各関連に対してステップ 3~6を 繰り返します。
- 完了したら、アクションバーの保存して閉じるをクリックします。
   [調査] フォームが開かれ、関連付けたアセットが表示されます。

### アセットの関連を解除する

アセットと他のアセットの関連を解除するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 1 つまたは複数の子アセットとの関連を解除したいペアレントアセットを 探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。
       (タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

**b.** 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. アクションバーで編集をクリックします。

[編集] フォームでアセットが開きます。

4. [編集] フォームで、目的の関連を表すフィールドを表すフォームまで移動し、 関連を解除したいアセットの隣りにある削除ボタン(赤い X)をクリックし ます。以下に例を示します。

名前付き関連の場合:

Image:	
FSII AudioCo_iAC-08	3.jpg 💌
- アセットの表示	🥟 アセットのリンク

名前なし関連の場合:

Selected Assets:
FSII FSE_DVD-VCR.jpg (Media)
Home (es) (Page)
FSIIHotProducts (Recommendation) 🛃 主 💌
FSIIAbout (Content)
FSIILogin (Page) 🔹 主 💌
FSIITracyLongwell (Site Visitor) 🛛 🚺 👅
🕠 アセットの表示 🛛 🥟 アセットのリンク

これにより、子アセットがペアレントアセットから関連解除されます。

5. アクションバーで保存して閉じるをクリックします。 変更を反映したアセットが [調査] フォームに表示されます。

# サイト上のページの配置と配置解除

適切なロールが割当てられたユーザーは、オンラインサイト上のページを配置お よび配置解除することができます。言い換えると、どの[ページ]アセットをオ ンラインサイト上のどの位置に表示するかを決定することができます。さらに、 配置済みのページをサイトの階層内の別の位置に移動することも可能です(たと えば、ページを異なるペアレントページの下層などに移動できます)。[ページ] アセットの詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参 照するか、開発者に問い合わせてください。

### 注

ここで述べる手順を実施する前に、オンラインサイトの構造を開発者に問 い合わせて、サイト階層内のどの部分に各ページが所属しているかを把握 しておいてください。

ここでは、以下の手順について説明します。

- ページを配置する
- サイト階層内でページの位置を変更する
- ページを配置解除する

### ページを配置する

ここでは、[ページ]アセットをオンラインサイト上に配置する手順を示します。 ページを配置すると、次回のパブリッシュセッション中にオンラインサイトが更 新され、変更内容が反映されます。

#### オンラインサイト上にページを配置するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- ナビゲーションペインでサイトプランタブをクリックします。ナビゲーションペインにサイトプランツリーが表示されます。
- 3. 未配置ページノードを展開します。その下の階層から、サイトに配置したい [ページ] アセットを見つけます。

151

4. サイトプランツリーで、配置済みページノードを展開します。その下の階層から、新しいページの配置先となるペアレントページを見つけます。(必要に応じて、ペアレントを展開します)。ペアレントに複数の子がある場合は、それらの子の間のどの位置を選択したページのターゲット位置にするかを決定します。



- 5. 目的のページをクリックし、配置済みページ階層内でターゲットとなる位置 までドラッグします。ページをドラッグすると、黒いマーカー(下線または 矢印)により以下のいずれかが示されます。
  - ページのアイコンの下に黒い下線マーカーが表示された場合は、配置対象のページが黒いマーカーの上にあるページと同じペアレントの子になることを意味します。以下に例を示します。



注

このマーカーが最上位ページのアイコンの下に表示された場合は、 配置対象のページが最上位ページになることを意味します。 - 黒い矢印がページ名の下側に表示された場合は、配置対象のページが矢印 の上にあるページの子になることを意味します。以下に例を示します。



6. ページをターゲット位置までドラッグしたら、マウスボタンを離します。配置したページが配置済みページ階層内に表示されます。

田 サイトプラン
🖀 保存して閉じる 🗶 キャンセル
■ SitePlan ■ FirstSiteIIサイト
■ 図 配直済みページ ■ III FSIIHome
FSIIArticles FSIIProducts
FSIIShoppingCart
FSIIAbout
Home (rr)
iiii Home (es)

7. 保存して閉じるをクリックして、変更内容を CS データベースに保存します。 次回のパブリッシュセッション中にオンラインサイトが更新され、変更内容 が反映されます。

# サイト階層内でページの位置を変更する

ここでは、既にサイト階層に配置されているページの位置を変更する手順を示し ます。この操作では、目的のページを現在と異なるペアレントページに割当てま す。さらに、必要であれば目的のページの順序も設定します。ページの位置を変 更すると、次回のパブリッシュセッション中にオンラインサイトが更新され、変 更内容が反映されます。

### サイト階層内でページの位置を変更するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- ナビゲーションペインでサイトプランタブをクリックします。ナビゲーションペインにサイトプランツリーが表示されます。
- 3. 配置済みページ階層内を移動して、位置を変更したいページを探します。



4. サイトプランツリー内で、配置済みページノードを展開します。その下の階層内を移動して、ターゲットとなるペアレントページを探します(次のステップでは、このページの下層で選択した子ページを移動することになります)。ペアレントに複数の子がある場合は、それらの子の間のどの位置を選択したページのターゲット位置にするかを決定します。

- 5. 目的のページをクリックし、配置済みページ階層内でターゲットとなる位置 までドラッグします。ページをドラッグすると、黒いマーカー(下線または 矢印)により以下のいずれかが示されます。
  - ページのアイコンの下に黒い下線マーカーが表示された場合は、配置対象のページが黒いマーカーの上にあるページと同じペアレントの子になることを意味します。以下に例を示します。



注

このマーカーが最上位ページのアイコンの下に表示された場合は、 配置対象のページが最上位ページになることを意味します。

- 黒い矢印がページ名の下側に表示された場合は、配置対象のページが矢印 の上にあるページの子になることを意味します。以下に例を示します。



155

6. ページをターゲット位置までドラッグしたら、マウスボタンを離します。配置したページが配置済みページ階層内に表示されます。



7. 保存して閉じるをクリックして、変更内容を CS データベースに保存します。 次回のパブリッシュセッション中にオンラインサイトが更新され、変更内容 が反映されます。

### ページを配置解除する

ここでは、[ページ]アセットを配置解除する(オンラインサイトから除去する) 手順を示します。ページを配置解除すると、次回のパブリッシュセッション中に オンラインサイトが更新され、変更内容が反映されます。

#### オンラインサイト上のページを配置解除するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- ナビゲーションペインでサイトプランタブをクリックします。ナビゲーションペインにサイトプランツリーが表示されます。
- 3. サイトプランツリーで、配置済みページノードを展開します。その下の階層 から、配置解除するページを見つけます。

4. 配置済みページ階層内で目的のページをクリックし、未配置ページノードの下層までドラッグします。未配置ページノードの下側に黒い矢印が表示されます。この矢印は、マウスボタンを離すと、ドラッグ中のページがそこに移動されることを意味します。以下に例を示します。



5. ページを未配置ページノードの下層まで移動したら、マウスボタンを離しま す。そのページが未配置ページノードの下層に表示されます。



6. 保存して閉じるをクリックして、変更内容を CS データベースに保存します。 次回のパブリッシュセッション中にオンラインサイトが更新され、変更内容 が反映されます。

# アセット内へのリンクの埋め込み

アセットの作成および更新時には、必要に応じて以下の機能を使用できます。

- 現在のサイト内の他のアセットへのハイパーリンクを埋め込む たとえば、 アーティクルの本文の中に他の関連アーティクルへのハイパーリンクを含め る場合がこれに該当します。コンテンツにアクセスしたサイト訪問者は、埋 め込まれたリンクをたどることで関連コンテンツにアクセスできます。
- 現在のサイト内の他のアセットのコンテンツを含める たとえば、コンテン ツを手動で複製せずに、アーティクル内に他のアーティクルからの直接引用

157

を含める場合がこれに該当します。リンク先のコンテンツが変更されると、リンクが埋め込まれている側のコンテンツも自動的に更新されます。

このタイプのリンクが含まれているコンテンツにサイト訪問者がアクセスす ると、リンク先のアセットのコンテンツが指定された挿入点に自動的に埋め 込まれます。

これらの機能をユーザーが実際にどの程度まで使用できるかは、サイト設計者が カスタムアセット設計の一部として、それらの機能をどのように実装したかに依 存します。たとえば、FirstSite II サンプルサイトに付属している[コンテンツ]ア セットタイプでは、本文フィールドで上記両方のタイプの埋め込みリンクをサ ポートしています。

注

リンクの埋め込みは、WYSIWYG 対応フィールドでのみサポートされま す。(詳細については、「FCKEditor の使用」(85 ページ)を参照してくだ さい)。

# 内部リンクを埋め込む

内部リンクとは、現在のサイト内で他のアセットを呼び出すリンクです。自分または他のユーザーが明示的に現在のサイトに対して共有しているアセットでない限り、他のサイトのアセットにリンクすることはできません。(詳細については、「他のサイトとの間でのアセットの共有」(161ページ)を参照してください)。

実際のシステム上のどのアセットタイプに対してリンクの埋め込みを使用できる かについては、管理者に問い合わせてください。また、一部のアセットには、そ れらのコンテンツ内でのリンクの埋め込みが可能なフィールドが複数含まれてい ることがあります。その場合は、この手順を開始する前に、どのフィールドにリ ンクを埋め込むかを決定しておいてください。

### アセットのテキストフィールドに内部リンクを挿入するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 内部リンクを埋め込みたいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。
       (タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

アクションバーで編集をクリックします。
 [編集] フォームでアセットが開かれます。

- 内部リンクの参照先となるアセットを探します。以下のいずれかの操作を行います。
  - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
  - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。
- 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットのチェックボックスをオンにします。
- 6. [編集] フォームで、内部リンクを埋め込みたいフィールドの内側をクリック します。FCKEditor が起動したら、ハイパーリンクを設定したいテキストを強 調表示します。(代わりに、新しいテキストを追加して強調表示することもで きます)。
- 7. フィールドの**リンクの追加**ボタンをクリックします。

[埋め込みリンクの追加] ポップアップウィンドウが表示されます。

埋め込みり	ックの追加
名前: タイブ:	FSIINECUnveilsFirstMobilePhonewithHD Content_C
テンブレート の選択	FSIILayout
ラッパー の選択	FSIIWrapper 💌
宛先	
名前: タイブ: フィールド:	FSIINECUnveilsFirstMobilePhonewithHD Content Body
リンクテキス	\F:
MP3 play	er 🙆
アンカーのリ	レク:
X	キャンセル 🔒 保存して閉じる

- 8. ポップアップウィンドウで、以下の操作を行います。
  - a. (任意の操作) [テンプレートの選択] ドロップダウンリストから、リンク 先のアセットの表示に使用するテンプレートを選択します。リンク先のア セットのデフォルトテンプレートが事前に選択されています。
  - **b.** (任意の操作) **リンクテキスト**フィールドで、ハイパーリンクを設定する フィールドの内容から選択したテキストを編集します。
  - **c. 保存して閉じる**をクリックして、埋め込みリンクを保存し、ポップアップ ウィンドウを閉じます。

ポップアップウィンドウが閉じ、選択したフィールドにハイパーリンクが埋 め込まれます。選択したテキストの色がハイパーリンクを意味する青色に変 化します。

アクションバーで保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。
 変更を反映したアセットが [調査] フォームに表示されます。

## アセットのコンテンツを埋め込む

現在のサイトに含まれている他のアセットのコンテンツを選択したアセットに埋め込むことができます。(埋め込んだアセットのコンテンツの表示には、ページレットなどの特定のテンプレートが使用されます)。自分または他のユーザーが明示的に現在のサイトに対して共有しているアセットでない限り、他のサイトに含まれているアセットのコンテンツを埋め込むことはできません。実際のシステム上のどのアセットタイプに対してコンテンツの埋め込みを使用できるかについては、管理者に問い合わせてください。

#### アセットに他のアセットのコンテンツを埋め込むには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. ターゲットアセット(他のアセットのコンテンツを埋め込みたいアセット)を 探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。
       (タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してく ださい。

- b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。
   [調査] フォームにアセットが表示されます。
- 3. アクションバーで編集をクリックします。

[編集] フォームでアセットが開かれます。

- ソースアセット(ターゲットアセットに埋め込むコンテンツが含まれている アセット)を探します。以下のいずれかの操作を行います。
  - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
  - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

返されたアセットのリストがアセットペインの上側に表示されます。

- 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、そのアセットのチェックボックスをオンにします。
- 6. [編集] フォームで、選択したソースアセットのコンテンツを埋め込みたい フィールドの内側をクリックします。FCKEditor が起動したら、目的の挿入点 にテキストを入力します。任意のテキストを入力できます。入力したテキス トは、埋め込んだアセットのコンテンツに置換されます。
- 入力したテキストを強調表示し、フィールドの含むボタンをクリックします。

[含むアイテムの追加] ポップアップウィンドウが表示されます。

含むアイティ	ムの追加
名前: タイブ :	FSIISuperiorSystemsAndNECJoinForce Content_C
テンブレート の選択	FSIILayout 💌
То	
名前: タイブ: フィールド:	FSIISuperiorSystemsAndNECJoinForce Content Body
<b>X</b> +	ャンセル 🔒 保存して閉じる

- 8. ポップアップウィンドウで、以下の操作を行います。
  - a. (任意の操作) [テンプレートの選択] ドロップダウンリストから、リンク 先のアセットの表示に使用するテンプレートを選択します。リンク先のア セットのデフォルトテンプレートが事前に選択されています。
  - **b. 保存して閉じる**をクリックして、埋め込みリンクを保存し、ポップアップ ウィンドウを閉じます。

ポップアップウィンドウが閉じ、指定した挿入点にコンテンツを含めるため のリンクが埋め込まれます。レンダリング時には、ターゲットアセット内で 選択した挿入点にソースアセットのコンテンツが自動的に埋め込まれます。

アクションバーで保存して閉じるをクリックします。
 変更を反映したターゲットアセットが [調査] フォームに表示されます。

# 他のサイトとの間でのアセットの共有

特定のアセットを複数のサイトで使用できるようにしたい場合は、そのアセット をサイト間で共有することができます。これにより、アセットを複数のサイトで 個別に作成したり維持したりする必要がなくなります。

アセットを共有する前に、以下のことに留意してください。

- アセットを共有するには、適切な許可を付与されている必要があります。
- アセットの共有は、自分にアクセスが許可されているサイトの間でのみ行う ことができます。1つのサイトへのアクセスしか許可されていない場合、共有 フォームセクションは使用できなくなります。
- [ページ]アセットは共有できません。
- ターゲットサイト独自のコンテンツを含まないアセットだけを共有するよう にしてください。たとえば、会社のロゴが格納されているアセットであれば、 会社のすべてのサイトで使用される見込みが高いので共有するのに適してい ます。

コンテンツの性質上、サイトごとに個別の一意なバージョンが必要になるようなアセットは共有しないでください。このようなアセットの場合は、一意なバージョンのコンテンツが必要となるサイトごとに新しいアセットを作成してください。

共有されているアセットを削除すると、そのアセットは共有先のすべてのサイトから自動的に消えます。

- アセットがワークフローに投入されている場合、そのアセットのワークフ ローステータスを各ユーザーが変更できるのは、アセットの作成元サイトで 作業しているときだけです。
- アセットの共有は、アセットをパブリッシュする準備が出来た時点で行うの が妥当です。つまり、アセットが承認を受けるまでアセットを共有しないで おくことをお勧めします。
- ローカライズしたアセットを他のサイトとの間で共有する場合は、アセットのロケールを共有先のサイト上で有効化する必要があります。

### アセットを他のサイトとの間で共有するには

- 1. 他のサイトとの間で共有したいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、割当て先のタグをナ ビゲーションペインのタグツリーから選択します。(タグツリーが折 りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を 参照してください。

- b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。 「調査】フォームにアセットが表示されます。
- **2.** セクションセレクタの共有をクリックします。
- 3. 共有セクションで、アセットの共有先となる 1 つまたは複数のサイトを選択 します。

#### このコンテンツを共有するサイトを選択

🗹 Burlington Financia

共有

4. 共有をクリックします。選択したサイト内でアセットが使用可能になったことを確認するメッセージが表示されます。

# アセットのセグメント用レーティング

ここでは、アセットをセグメント用にレーティングする手順を示します。アセットのセグメント用レーティングでは、サイト訪問者が提供した自分自身に関する 情報(年齢や収入など)に基づいて、どのアセットをサイト訪問者に表示するか を決定します。

注

アセットをセグメント用にレーティングすることができるのは、Engage が インストールされている場合だけです。セグメント、レーティング、およ びその他の Engage 機能の詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照するか、または CS 管理者に問い合わせてく ださい。

### アセットを1つまたは複数のセグメント用にレーティングするには

- 1. レーティング対象のアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択します。
       アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
  - b. 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。
     [調査] フォームにアセットが表示されます。
- アクションバーで編集をクリックします。
   [編集] フォームでアセットが開かれます。
- セクションセレクタのマーケティングをクリックします。
   現在のサイトで使用可能なすべてのセグメントがマーケティングセクション に一覧表示されます。以下に例を示します。

レーティング:	
セグメント	セグメント内 セグメント外
AffluentYoungSingles	
セグメントレーティング未設定時レート	

- 4. 0~100の範囲内の値(100 が最高値)を使用して、このアセットをリスト内 のセグメント用にレーティングします。
  - セグメントのセグメント内列に値を入力して、アセットをこのセグメントのメンバー用にレーティングします。
  - セグメントのセグメント外列に値を入力して、アセットをこのセグメントの非メンバー用にレーティングします。

164

 セグメント未設定時レーティングフィールドに値を入力して、固有レー ティングをアセットに割当てます。このレーティングは、セグメントが定 義されていないか、またはセグメントを認識しないリコメンデーションに アセットが割当てられている場合に使用されます。

レーティングとレーティングをサポートするリコメンデーションの詳細に ついては、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してくだ さい。

完了したら、保存して閉じるをクリックします。
 変更を反映したアセットが「調査]フォームに表示されます。

# リストモードの静的リストリコメンデーションの使用

[リコメンデーション]アセットは、アセットを収集して評価し、ソートしてから、これらのアセットに最も適した現在の訪問者を推奨します。最も適切なアセットを決定するには、訪問者が属するセグメントのリストや各アセットのリコメンデーションに設定された確信度を参照します。セグメントおよび確信度の詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

Dash インターフェイスでは、静的リストリコメンデーションはリストモードで動作します。つまり、セグメント(またはセグメントが該当するかどうか)に全く関係なく、事前に選択された単一のアセットのリストを返します。

ここでは、リストモードの静的リストリコメンデーションを作成および設定する 手順を示します。

#### 注

リストモードの静的リスト以外のリコメンデーションタイプは、Content ServerのAdvancedインターフェイスで使用できます。リストモードの静的 リスト以外のリコメンデーションタイプの詳細については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

# リストモードの静的リストリコメンデーションを作成する

### リストモードの静的リストリコメンデーションを作成するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- **2.** ナビゲーションペインの最上部にある [新規作成 ...] ドロップダウンリスト で、New Recommendation (新規リコメンデーション) を選択します。

[Create New Recommendation] (リコメンデーションの新規作成) フォームが 表示されます。

Create New Recommendation	
● 保存して閉じる ✔ 適用 🐹 キャンセル	x~
名前:	
ロケール:	
<b>ワークフローブロセス:</b>	
FSII: Approval for Products	
割当てられたユーザー:	
ProductEditor Mary Rose firstsite	

- 3. フォーム内で、以下の操作を行います。
  - a. アセットの名前を入力します。アセットに名前を付けるときは、以下の規 則に注意してください。
    - 名前の長さは1~64文字(英数字)の範囲内にする必要があります。
    - 次の文字セットを使用できます。引用符(')、二重引用符(")、セミコロン(;)、コロン(:)、疑問符(?)、パーセント記号(%)、より小さい記号(<)、より大きい記号(>)。
    - フレックス属性名以外の名前にはスペース文字を含めることができます。ただし、名前をスペースで開始することはできません。
  - b. (任意の操作) このアセットのロケールを指定する必要がある場合は、
     [ロケール] ドロップダウンリストからアセットのターゲット言語を選択します。

詳細については、「第5章多言語アセットの使用」を参照してください)。

- c. (任意の操作) そのアセットタイプから作成された [リコメンデーション] アセットがすべてワークフローに投入されるように設定されたアセット タイプの場合は、以下のフィールドが表示されます。
  - ワークフロープロセスフィールド 事前に割当てられているワーク フロープロセスが示されます。
  - 割当てられたユーザーフィールドープロセスに必要な各ロールに割当て可能なユーザーのリストが表示されます。

アセットの作成を続行するには、割当てるユーザーを少なくとも1名選択します。ここで選択したユーザーは、どのユーザーもワークフロープロセス内の次のステップを完了することができます。 詳細については、「第9章ワークフロー」を参照してください)。 165

d. 次へをクリックします。リコメンデーション用の[編集] フォームが表示 されます。

Recommendatio	n: 推薦 No1	
🔒 保存して閉じる	●保存 ズキャンセル	
		* 必須フィールドのあぇ
<ul> <li>シコンテンツ*</li> <li>メタデータ</li> <li>ワークフロー</li> <li>バージョン</li> <li>バブリッシュ</li> <li>共有</li> </ul>	Name: 推薦 No1 Description:	
	Options: □リコメンドされたアセットの子を含めます。 □ ブロモーションはこのリコメンデーションを上書きできます。 Asset Types: □ このリコメンデーションはすべてのアセットタイプに適用されます。	
	Attribute Editor CSElement Content Attribute Content Definition Content Filter Content Parent Content Parent Definition DimensionSet Document Attribute Document Attribute Document Parent Document Parent Definition History Attribute History Definition Media Media Attribute	<ul> <li>(%)</li> <li>(%)</li> <li>(%)</li> <li>(%)</li> <li>(%)</li> <li>(%)</li> </ul>
	Selected Assets:	

- **4.** (任意の操作) **Description** (説明) フィールドに、リコメンデーションに関す る説明を簡潔にわかりやすく入力します。
- 5. Options (オプション) フィールドで、リコメンデーションの目的に応じたオ プションを選択します。
- 6. このリコメンデーションに含めるアセットのアセットタイプを選択します。

注

このリコメンデーションをすべてのアセットタイプに適用したい場合は、 フォーム内で適切なチェックボックスをオンにし、ここで次のステップに スキップします。(なお、チェックボックスを選択する代わりにアセット タイプのリストで[**すべて移動**]をクリックしても同じ結果になります)。

a. **アセットタイプ**フィールドの左側のリストで、目的のアセットタイプを選 択します。

167

複数のアセットタイプを選択するには、Ctrl キーを押しながら、目的の アセットタイプをそれぞれクリックします。また、連続した範囲内のア セットタイプをすべて選択するには、Shift キーを押しながら範囲の先頭 と末尾のアセットタイプをクリックします。

**b. [移動]** をクリックします。選択したアセットタイプが右側のリストに表示されます。

注

右側のリストから1つまたは複数のアセットタイプを除去するには、リ スト内で目的のアセットタイプを選択し、[削除]をクリックします。 このリストをすべてクリアするには、[すべて移動]をクリックします。

- 7. 選択したアセットタイプのアセットをリコメンデーションに追加します。
  - a. Selected Assets (選択したアセット) フィールドで、[アセットの表示] を クリックします。候補となるアセットのリストがアセットペインの上側に 表示されます。
  - b. 候補となるアセットのリストの中で、リコメンデーションに追加したい各 アセットの隣りにあるチェックボックスをオンにします。
  - **c.** Selected Assets (選択したアセット)フィールドで、[アセットのリンク] をクリックします。
- 8. 追加したアセットを適切な順序に並べ替えます。リスト内にアセットが表示 される順序は、オンラインサイトにそれらが表示される順序と同じです。

Selected Assets:
FSII FSE_DVD-VCR.jpg (Media) 🛛 🛃 👗
Home (es) (Page)
FSIIHotProducts (Recommendation) 🛃 主 💌
FSIIAbout (Content)
FSIILogin (Page)
FSIITracyLongwell (Site Visitor) 🔹 💌
🕠 アセットの表示 🛛 🥟 アセットのリンク

- リスト内のアセットを上に移動するには、アセットの隣りにある↑ボタン をクリックします。
- リスト内のアセットを下に移動するには、アセットの隣りにある↓ボタン をクリックします。
- リストからアセットを削除するには、アセットの隣りにある削除ボタン (赤いX)をクリックします。
- **9. 保存して閉じる**をクリックしてアセットを保存します。

以下のような問題がない限り、保存したアセットが[調査]フォームに表示 されます。

- 1つまたは複数の必須フィールド(黄色で強調表示されているフィールド) が空白になっている。
- 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

# リストモードの静的リストリコメンデーションを編集する

### リストモードの静的リストリコメンデーションを編集するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 編集対象の [リコメンデーション] アセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットがタグに割当てられている場合は、割当て先のタグをナ ビゲーションペインのタグツリーから選択します。(タグツリーが折 りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

- **b.** 結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。 [調査] フォーム(検索結果の下側)にアセットが表示されます。
- 3. アクションバーで編集をクリックします。

[編集] フォームでアセットが開かれます。

Recommendatio	n: 推薦 No1			
🔒 保存して閉じる	🔒 保存 💢 キャンセル			
			* 必須フィ	ィールドのある
<ul> <li>● コンテンツ *</li> <li>● メタデータ</li> <li>● ワークフロー</li> <li>● バージョン</li> <li>● パブリッシュ</li> </ul>	Name: 推薦 No1		]	
○	Description: Options: □リコメンドされたアセットの子を含めます。 □プロモーションはこのリコメンデーションを上書き Asset Types: □このリコメンデーションはすべてのアセットタイプ	きできます。 れこ適用されま:	 ]	
	Attribute Editor CSElement Content Attribute Content Definition Content Filter Content Parent Definition DimensionSet Document Attribute Document Definition Document Parent Document Parent Media Media Attribute	<ul> <li>●</li> <li>移動</li> <li>●</li> <li>すべて移動</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>すべて削除</li> </ul>		& & & &
	Selected Assets:			

4. 必要に応じて、Options (オプション) フィールドで適切なオプションを選択 または選択解除します。

注

作業を進めながらフォームを保存します。保存をクリックすると、アセッ トに対する現在までの変更内容が保存されます。保存をクリックした時点 で変更内容がデータベースにコミットされますが、アセットは[編集] フォームに開いたままの状態に維持されるので、そのまま作業を続けるこ とができます。

- 5. アセットタイプフィールドで、このリコメンデーションの適用対象となるア セットタイプを追加または除去します。
  - アセットタイプを追加するには、それらを左側のリストで選択し、[移動] をクリックします。すべての使用可能なアセットタイプを追加するには、 [すべて移動]をクリックします。(この操作を行うと、リストの上側にあ る[このリコメンデーションはすべてのアセットタイプに適用されます。] チェックボックスをオンにした場合と同じ結果になります)。

170

- アセットタイプを除去するには、それらを右側のリストで選択し、[削除] をクリックします。このリストをすべてクリアするには、[すべて削除]を クリックします。
- このリコメンデーションに関連付けられるアセットのリストに変更を加える には、Selected Assets (アセットの選択)フィールドで以下の操作を行います。



- リストにアセットを追加するには、以下の操作を行います。
  - アセットの表示をクリックします。このフィールドの値の候補となる アセットのリストが表示されます。
  - (候補となるアセットのリストで、目的のアセットのそれぞれの隣りにあるチェックボックスをオンにします。
  - 3) **アセットのリンク**をクリックします。
- リストからアセットを除去するには、目的のアセットの隣りにある削除ボタン(赤いX)をクリックします。
- アセットがリストに表示される順序を変更するには、リスト内で上下に移動したい各アセットの隣りにある上向き矢印または下向き矢印をクリックします。
   リスト内にアセットが表示される順序は、オンラインサイトにそれらが表示される順序と同じです。
- 7. 保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。 以下のような問題がない限り、保存したアセットが [調査] フォームに表示 されます。
  - 1つまたは複数の必須フィールド(黄色で強調表示されているフィールド) が空白になっている。
  - 許可されていない入力または選択を行った。

上記のいずれかに該当する場合は、問題のあるフィールドを示すエラーメッ セージが表示されます。エラーを修正した後、保存して閉じるをクリックし てください。

# 第8章

# パブリッシュの承認

Content Server では、コンテンツを Web サイトにパブリッシュして、閲覧および 対話操作が可能なコンテンツとしてサイト訪問者に提供することが最終目標とな ります。アセットは、パブリッシュの承認を受けることによってパブリッシュが 可能になります。

この章では、アセットのパブリッシュを承認するための手順について説明します。 この章は、以下の項で構成されています。

- 概要
- 承認タスク

# 概要

アセットは、パブリッシュの承認を受けることによってパブリッシュが可能にな ります。このように承認が必須となっているのは、依存アセット(ペアレントま たは子)がパブリッシュ可能になっていないアセットがパブリッシュされないよ うにするための安全策です。つまり、配信システム上でリンク切れが生じるのを 防止することを目的としています。ユーザーは、管理者によってサイト上に設定 された1つまたは複数の宛先に対してアセットを承認します。複数の宛先が存在 するのは、サーバーへのミラーやエクスポートなど、複数のパブリッシュ方法を サポートするためです。(宛先および使用可能なパブリッシュ方法の詳細について は、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください)。

アセットの承認には、手動承認と自動承認があります。アセットの[調査]フォームにあるパブリッシュセクションを使うと、アセットを1つずつ手動で承認することができます。承認が必要な依存アセットがあるアセットの場合は、依存アセットのリストが表示され、ユーザーがそれらの依存アセットを一括承認することができます。ただし、ユーザーが任意に選択したアセットグループに対して一括承認を行うことはできません。このような承認を行うことができるのは、管理者だけです。

アセットの承認を自動化することもできます。たとえば、管理者が最終段階で、1 つまたは複数のサイトにパブリッシュするワークフローで、アセットを自動的に 承認するようワークフローを設定することができます。

# 依存関係

依存関係は、アセットのパブリッシュが可能かどうかを決定する条件となります。 複数のアセット間に何らかの関連が存在する場合は、それらのアセット間に依存 関係が成立します。たとえば、[Product](製品)アセットには [Datasheet](デー タシート)アセットとの関連があります。[Datasheet](データシート)アセット には、[Image](イメージ)アセットとの関連があります。これらのイメージの2 つには、[Article](アーティクル)アセットとの関連があります。このツリー階 層により、これらすべてのアセット間に1式の親子依存関係が成立しています。

アセットの**承認ステータス**は、アセットを安全にパブリッシュできるかどうか、 つまり依存関係の競合が存在しないかどうかを示します。アセットの承認ステー タスは、そのアセットの依存関係によって決まります。この依存関係には、その アセットに関連付けられているすべてのアセットの承認ステータスと、それらの 関連付けられているアセットの依存関係が含まれます。

承認およびパブリッシュ中に Content Server がどのようにアセットの依存関係を 計算するかについては、『Content Server Advanced Interface User's Guide』のパブ リッシュの章を参照してください。

## 承認状態

アセットの承認に際しては、アセット間に存在する依存関係を考慮する必要があ るため、**承認状態**の概念が使用されます。たとえば、あるアセットがパブリッシュ を承認されたとき、そのアセットの依存アセットがまだ承認されていなければ、 そのアセットは[保留状態]という承認状態になります。[保留状態]のアセット は、そのアセットの依存アセットが承認されるまでパブリッシュを保留されます。 アセットがどのような承認状態になりうるかについては、「承認状態」(178 ペー ジ)を参照してください。

173

セットがパブリッシュが保留される承認状態になると、承認が必要な依存アセットのリストが表示されます。すべてのアセットが承認されると、アセットのパブ リッシュが可能になります。

Content Server で採用している承認メカニズムおよびパブリッシュメカニズムの詳細 については、『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

# 承認タスク

ここでは、アセットのパブリッシュを承認する手順を示します。

ここでは、以下のタスクについて述べます。

- アセットのパブリッシュを承認する
- アセットの承認ステータスをチェックする

# アセットのパブリッシュを承認する

ここでは、アセットのパブリッシュを手動で承認する手順を示します。アセット のパブリッシュを承認する前に、アセットをプレビューしておいてください。

### アセットのパブリッシュを手動で承認するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 目的のアセットを探して開きます。
  - アセットが自分の作業対象として現在割当てられている場合は、以下の操作を行います。
    - a. タグツリー内でマイアサイメントをクリックします。(タグツリーが 折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。
       自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示 されます。
    - b. 目的のアセットまで移動し、アセット名をクリックします。
       [調査] フォームにアセットが表示されます。
  - アセットが自分の作業対象として現在割当てられていない場合は、以下の 操作を行います。
    - a. 以下のいずれかの操作を行います。
      - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
      - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをタグツリーから選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ) を参照してください。

**b.** 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. (任意の操作) アセットのパブリッシュを承認する前にアセットをプレ ビューするには、アクションバーのプレビューをクリックします。

新しいブラウザウィンドウが開かれ、アセットがレンダリングした状態で表示されます。

- プレビューしたアセットに問題がなければ、プレビューウィンドウを閉じ、次のステップに進んでください。
- アセットに変更を加えたい場合は、プレビューウィンドウを閉じ、アクションバーの[編集]をクリックしてアセットを編集フォームで開きます。変更を加えた後、保存して閉じるをクリックしてアセットを保存します。
- 4. セクションセレクタのパブリッシュをクリックします。
- パブリッシュセクションで、アセットを承認する宛先の隣りにある表示をクリックします。

注
以下のことに注意してください。
<ul> <li>アセットを同時に複数の宛先に対して承認することはできません。他の宛先に対しても承認するには、上記の手順を宛先ごとに繰り返してください。</li> </ul>
<ul> <li>システム上のどこ(どの宛先)に、どのように(どのパブ リッシュ方法で)コンテンツがパブリッシュされるかについ ては、管理者に問い合わせてください。</li> </ul>

選択した宛先に対するアセットの詳細が表示されます。

美報		寬先				
التي ا	□ 非表示 FSII Destination (dynamic)					
	承認	2.状態:	承認が必要。	❷ 永認		
	最新	冬パブリッシュ日時:	パブリッシュ 履歴が見つかりません	このアセットをパブリッシュするには、先にすべての依 在アセットを承認する。必要があります。		
	パラ	ブリッシュサイクル:	既存のパブリッシュイベントはありません	FT CT CALLS SURVICES		

- 6. 承認をクリックします。このとき、Content Server の動作は以下のいずれかとなります。
  - アセットに依存関係が存在しなければ、アセットの承認を確認するメッ セージが表示されます。
  - アセットに依存関係が存在するためパブリッシュを実行できない場合は、
     そのことを通知するメッセージが表示されます。このメッセージには、
     依存アセットを承認するには、ここをクリック…のリンクが含まれています。以下の操作を行ってください。

すべ	<u>すべて選択 選択解除</u>				
選択	名前	説明	タイプ	変更者	変更日
	FSIIAbout	About	Page	firstsite	8 25, 2005 01:23
	FSIIProducts	Products	Page	firstsite	8 22, 2005 18:09
	FSIIHotItems	Hot Items	AdvCols	firstsite	8 28, 2005 23:50
	FSIIShoppingCart	Shopping Cart	Page	firstsite	8 22, 2005 18:13
	FSIILatestNews	Latest News	AdvCols	firstsite	8 28, 2005 23:29
	en_US	en_US	Dimension	firstsite	8 2, 2006 16:46
	FSIIArticles	Articles	Page	firstsite	8 24, 2005 23:41
	FSIILogin	My Site	Page	firstsite	8 11, 2005 17:39
	FSIIHomePageText		Content_C	firstsite	8 28, 2005 23:21

1) リンクをクリックして、依存アセットのリストを表示します。

- 2) リストの一番上にある [すべて選択] をクリックして、リスト内のす べてのアセットを選択します。
- アクションバーの [ブロッキングアセットを承認] をクリックします。

依存アセットが承認され、それらの依存関係が計算されます。それ自 体が依存関係を持つ依存アセットが存在する場合は、その依存アセッ トの依存関係のリストが表示されます。このリストについても[**すべ** て選択]をクリックした後、[ブロッキングアセットを承認]をク リックします。すべてのアセットのすべての依存関係が承認されるま で、この操作を繰り返します。

オリジナルのアセットのすべての依存関係が承認されると、オリジナル のアセットが選択した宛先へのパブリッシュを承認されたことを示す メッセージが表示されます。

## アセットの承認ステータスをチェックする

### アセットの承認ステータスをチェックするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 目的のアセットを探して開きます。
  - アセットが自分の作業対象として割当てられている場合は、以下の操作を 行います。
    - a) タグツリー内で [マイアサイメント] をクリックします。(タグツ リーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開し ます)。
       自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示 されます。
    - b) 目的のアセットまで移動し、アセット名をクリックします。[調査] フォームにアセットが表示されます。

- アセットが自分の作業対象として現在割当てられていない場合は、以下の 操作を行います。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが含まれているタグをタグツリーから選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ) を参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- セクションセレクタの [パブリッシュ] をクリックします。
- 4. パブリッシュセクションで、アセットの承認ステータスをチェックしたい宛 先の隣りにある表示をクリックします。選択した宛先に対するアセットの詳 細が表示されます。

¥₩		宛先				
<b></b> ]‡	☆非表示 FSII Destination (dynamic)					
承認状態:		忍状態:	承認が必要。	🖉 承認		
	最緩	終パブリッシュ日時:	バブリッシュ 履歴が見つかりません	このアセットをパブリッシュするには、先にすべての依 なアセットを承認する必要があります。		
	パブリッシュサイクル:		既存のパブリッシュイベントはありません			

選択した宛先に対するアセットのステータスがフォームに表示されます。こ のフォームには、以下のオプションが用意されています。

- 承認状態 アセットの現在の承認状態を示します。詳細については、「承認状態」(178ページ)を参照してください。
- **最終パブリッシュ日時** 選択した宛先に対してアセットが前回パブリッシュされた日時を示します。
- パブリッシュサイクル アセットがパブリッシュされるパブリッシュ
   セッションを示します(セッションが実行中の場合)。
- 承認ボタン アセットが未承認の場合にのみ表示されます。このボタン をクリックすると、選択した宛先に対してアセットのパブリッシュが承認 されます。アセットに依存関係が存在していてパブリケーションを実行で きない場合に [承認] をクリックすると、依存アセットを承認するには、 ここをクリック ... リンクが表示されます。
- 非承認ボタン― アセットが承認済みの場合にのみ表示されます。このボ タンをクリックすると、選択した宛先に対するパブリッシュ待ちリストか らアセットが除去されます。この機能でアセットを非承認にした場合、そ のアセットに依存しているアセット(そのアセットのペアレントもすべて パブリッシュ待ちリストから除去されます。

 依存関係を承認するには、ここをクリック…リンク — このリンクをク リックすると、アセットのパブリケーションの妨げとなっているアセッ ト依存関係が表示されます。

<u>すべて選択 選択解除</u>					
選択	名前	說明	タイプ	変更者	変更日
	FSIIAbout	About	Page	firstsite	8 25, 2005 01:23
	FSIIProducts	Products	Page	firstsite	8 22, 2005 18:09
	FSIIHotItems	Hot Items	AdvCols	firstsite	8 28, 2005 23:50
	FSIIShoppingCart	Shopping Cart	Page	firstsite	8 22, 2005 18:13
	FSIILatestNews	Latest News	AdvCols	firstsite	8 28, 2005 23:29
	en_US	en_US	Dimension	firstsite	8 2, 2006 16:46
	FSIIArticles	Articles	Page	firstsite	8 24, 2005 23:41
	FSIILogin	My Site	Page	firstsite	8 11, 2005 17:39
	FSIIHomePageText		Content_C	firstsite	8 28, 2005 23:21

[すべて選択] をクリックした後、[ブロッキングアセットを承認] をク リックしてアセットの依存関係を承認します。それ自体が依存関係を持つ 依存アセットが存在する場合は、その依存アセットの依存関係のリストが 表示されます。このリストについても [すべて選択] をクリックした後、 [ブロッキングアセットを承認] をクリックします。すべてのアセットの すべての依存関係が承認されるまで、この操作を繰り返します。

# 承認状態

下の表は、特定の宛先に対するアセットのパブリッシュ詳細フォームに示される 可能性のある承認状態の一覧です。この表では、それぞれの状態の意味を示すと 共に、対処が必要な状態については対処方法を示しています。

状態	意味
承認済み	(通知のために示される状態) このアセッ トは次回のパブリッシュセッション中 に、選択した宛先に対してパブリッシュ されます。ただし、アセット自体か、ま たは依存アセット(一致の依存関係にあ るアセット)のいずれかが編集された場 合は、この限りではありません。
チェックアウト済み	<ul> <li>(対処が必要な場合あり)アセットは、リビジョントラッキングでチェックアウトされています。アセットは承認済みですが、リビジョントラッキングから以下のいずれかの方法で制御が返されない限りパブリッシュはできません。</li> <li>チェックイン - アセットを再承認する必要があります。</li> <li>チェックアウトを元に戻す - アセットは承認されたままになるので、パブリッシュが可能です。</li> <li>ロールバック - アセットを再承認する必要があります。</li> </ul>
保留状態	(対処が必要) このアセットは、依存ア セットが承認されるまで保留されます。 依存アセットを承認するには、ここを クリックリンクをクリックして依存 アセットを表示し、それらを承認してく ださい。
承認が必要	(対処が必要)アセットを承認する必要が あります。[ <b>承認</b> ]をクリックして、承認 プロセスを開始してください。

## パブリッシュ待ちリストからアセットを除去する

**非承認**機能を使用すると、ある宛先に対するパブリッシュが既に承認されている アセットの承認を取り消して、そのアセットがその宛先にパブリッシュされない ようにすることができます(ただし、アセットがまだパブリッシュされていない ことが前提となります)。アセットを非承認にすると、そのアセットが宛先に対す るパブリッシュ待ちリストから除去され、アセットの状態が[保留状態]に変更 されます。

パブリッシュ待ちリストに格納されている1つまたは複数のアセットの子になっているアセットを非承認にした場合は、その宛先に対するパブリッシュ待ちリストからペアレントアセットが除去され、それらの状態が[保留状態]に変更されます。

### アセットをパブリッシュ待ちリストから除去するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 非承認にしたいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをタグツリーから選択します。(タグツリーが折り たたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を 参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリック します。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- セクションセレクタの [パブリッシュ] をクリックします。
   アセットフォームのパブリッシュセクションが表示されます。
- フォーム内で、どの宛先に対してアセットを非承認にするかを選択します。
   選択した宛先に対するアセットの詳細が表示されます。
- 5. 非承認をクリックします。

アセットがパブリッシュ待ちリストから除去され、アセットの状態が[保留 状態]に変更されます。パブリッシュ待ちリストに格納されている1つまた は複数のアセットの子になっているアセットを非承認にした場合は、待ちリ ストからペアレントアセットが除去され、それらの状態が[保留状態]に変 更されます。

### \_\_\_\_\_ 180 承認タスク
### 章9章

# ワークフロー

ほとんどの Web サイトは、複数のメンバーからなるチームによって制作されま す。チーム内では、コンテンツを作成したり、コンテンツを編集およびレビュー したり、どのコンテンツをどこに配置するかを決定したり、ページをどのタイミ ングで更新するかを決定したりするなど、さまざまな作業がメンバー間で分担さ れます。こうして作業が予測可能なパターンで人から人へと移動します。このプ ロセスを**ワークフロー**と呼びます。

この章では、ワークフローの概念について簡潔に説明した後、ワークフローに関連する各種タスクの実行手順を示します。この章は、以下の項で構成されています。

- 概要
- サンプルワークフロー
- ワークロードの管理
- ワークフロー機能の使用

# 概要

ここでは、ワークフローの基本概念と用語について述べます。

注

Content Server には、この章で述べる機能のほか、Advanced インターフェイスを通じて使用できる以下のワークフロー機能も用意されています。

- ワークフローグループ アセットをグループ化して効率的に管理することができます。グループ化したアセットは、ワークフロープロセスを完了してパブリッシュするまでの間、1つのグループとして扱われます。
- ワークフローレポート ワークフロー内のアセットおよびユーザー 割当ての進捗を追跡することができます。

ワークフローグループおよびワークフローレポートの詳細については、 『Content Server Advanced Interface User's Guide』を参照してください。

### ワークフローとアセット

アセットは、**ワークフロー**に割当てることができます(必須ではありません)。 ワークフローでは、一連の編集タスク(状態)の間でアセットが受け渡されます。 これらのタスクは、適切な時点で適切なユーザーに割当てられます。1つのワー クフローには、特定のアセットか、または特定のタイプのすべてのアセットを割 当てることができます。

サイトの設定に応じて、アセットが(新しいアセットの作成時などに)ワークフ ローに自動的に割当てられる場合と、手動でワークフローに割当てられる場合と があります。Content Server では、ワークフローシステムを通じてユーザーに対す るアセットの割当てを管理および追跡し、ユーザーに許可を付与することにより、 ユーザーがそれらのアセットに対して実行可能な操作を指定します。

**ワークフロープロセス**では、アセットに対して実行される編集タスクのフローを 定義すると共に、ワークフロー内の各時点で誰にそれらのタスクの実行を認可す るかを定義します。ワークフロー管理者は、アセットタイプごとに任意の数のワー クフロープロセスを必要に応じて定義することができます。

注

ワークフロー中は、アセットが電子的に人から人へと受け渡されるわけではありません。人から人へと渡されるのは、アセットへの許可です。アセット自体はワークフロープロセス全体を通じて、なおかつContent Serverにおけるアセットの有効期間全体を通じて、データベース内の元の場所に維持されます。

## 状態とステップ

ワークフロープロセスでは、一連の状態を定義します。状態とは、ワークフロー プロセス中の特定の時点におけるアセットのステータスを意味します。たとえば、 [Ready to Edit](編集待ち)や [Ready for Approval](承認待ち)などの状態があ ります。 状態は、ステップによって特定の順序で相互にリンクされます。アセットはステッ プを経て、現在の状態から次の状態へと遷移します。ワークフローステップを作 成すると、ワークフロー状態が特定の順序でリンクされます。つまり、ワークフ ロープロセスはステップを通じて組織化されます。各ステップでは、アセットが 開始状態から終了状態へと遷移します。管理者は、ワークフロープロセスの作成 時に、適切なステップを通じて状態とリンクを定義します。

ステップと状態には、名前があります。たとえば、FirstSite II サンプルサイトには、[Send for Approval] (承認用に送信)という名のステップがあります。このステップは [Ready to Edit] (編集待ち)状態で開始し、[Ready for Approval] (承認待ち)状態で終了します。アセットは、ある状態から別の状態に遷移するときに、複数のステップを経由することができます。たとえば、承認待ちになっているアセットは、事実誤認や表現の不備などを理由に拒否されることがあります。拒否は、それ自体が1つのステップとなります。

アセットは、ロールによってユーザーに割当てられます。アセットがワークフロー 内を進むにつれて、各ステップでは、次の状態に遷移したアセットに対する作業 を認可されたロールを持つユーザーに対して、アセットが割当てられます。アセッ トへの作業を完了してワークフロー内でアセットが移動を継続できるようにする ことを認可されたロールがステップごとに、少なくとも1つ存在します。適切な ロールを持つユーザーが複数のステップのいずれかを選択できる場合もありま す。たとえば、承認者ロールを持つユーザーは、承認対象として自分に割当てら れたアセットを承認するか、拒否するかを選択できます。

ユーザーが Content Server にログインすると、そのユーザーの現在のワークロードに関する概要が [クイックインフォ] ペインに表示されます。ユーザーは、ここから自分の割当てのリストにアクセスすることができます。(このリストは、タグツリーからマイアサイメントタグを選択することによっても表示できます)。アセットに対する作業を完了したユーザーは、割当ての終了機能を使用して、ワークフロー内の次のステップを呼び出します。その後、ワークフロープロセスがアセットを次の状態に遷移させ、アセットを適切なユーザーに割当てます。なお、ステップを条件付きにすることもできます。これにより、何らかの条件が成立するまで、特定のユーザーまたはすべてのユーザーに対してステップの開始を禁止することができます。

### ユーザー、ロール、および参加者

Content Server におけるユーザーとは、自分自身を識別してシステムにログインするための Content Server ユーザー名を割当てられた人を意味します。ユーザーが何を実行でき、何を実行できないかは、管理者からユーザーに割当てられた1つまたは複数のロールによって決まります。

**ロール**は、特定の機能を実行する許可をユーザーに付与することによって、CM サイト内でユーザーが担う機能を定義および決定します。ワークフローのコンテ キストでは、これらの許可のことを機能権限と呼びます。

ワークフロープロセスでは、個々のユーザーではなくロールに対して、適切な機 能権限を付与します。機能権限が適用されるのは、アセットが既にワークフロー に割当てられているときだけです。機能権限はユーザーのロールに依存するだけ でなく、アセットがどの状態にあるか、アセットがユーザーに既に割当てられて いるどうかにも依存します。 注

機能権限はロールを通じてユーザーに付与されるので、管理者によって ユーザーレベルで割当てられたアクセス許可とは独立して適用されます。

たとえば、通常、[コンテンツ]アセットの編集許可はユーザーに付与され ませんが、編集者ロールがユーザーに割当てられていれば、そのユーザー は[コンテンツ]アセットを編集する機能権限を持つことになります。た だし、この機能権限が有効となるのは、そのユーザーが[コンテンツ]ア セットのワークフローに参加しており、なおかつ編集対象のアセットが適 切なワークフロー状態になっているときだけです。

ワークフロープロセス内の特定のワークフロー状態で要求される各ロールは、参加ロールと呼ばれます。参加ロールは、管理者によってワークフロープロセス内の各状態に対して選択されます。特定のワークフロー状態で要求されるロールに 一致するロールを持つ各ユーザーは、ワークフロープロセス内のその状態への参 加者となります。参加者には、アセットをその状態から次の状態に遷移させるワー クフローステップの実行が認可されます。

管理者が異なる設定を選んでいない限り、ワークフローに投入されたアセットは 特定のロールで作業できるすべての参加者に割当てられます。ただし、それぞれ の参加ロールで作業できる参加者の中から特定のユーザーを選択することによっ て、特定のアセットに対して作業できるユーザーを制限することもできます。こ うして選択したユーザーのことを、割当てられたユーザーと呼びます。

**割当てられたユーザー**は、特定の割当てに対して作業を行うユーザーとして選択 されたワークフロー参加者です。割当てられたユーザーを選択する権限は、ワー クフロープロセスでの定義に従って、特定のロールに付与されます。割当てられ たユーザーはアセットをワークフローに割当てるときに設定されますが、アセッ トをワークフローに投入した後で変更することもできます。割当てられたユー ザーを選択するときは、ロールごとにユーザーを少なくとも1人ずつ選択します。

割当てられたユーザーが設定されているワークフロー内のアセットは、それらの ユーザーの割当てリストだけに表示されます。それらのユーザーが割当てを完了 しない限り、ワークフロープロセス内におけるアセットの状態は遷移しません。

## ワークフローの割当て

割当てとは、選択された参加者(割当てられたユーザー)が作業を行うアセット (または作業を行うことになっているアセット)を意味します。アセットが特定の 状態に遷移すると、その状態で実行すべきロールを持つ参加者の割当てリストに、 そのアセットが表示されます。

多くのワークフローは、ユーザーにワークフローの割当てがなされたときに、電子 メールでユーザーに通知するように設計されます。タグツリーのマイアサイメント タグを選択することによって、割当てリストを随時に更新することができます。

### 割当て期間

それぞれのワークフロー状態には、割当て完了までの予測所要時間(期限)が関 連付けられます。管理者から適切な許可を付与されたユーザーは、次の割当ての デフォルト予測時間を変更することができます。 割当て期限が近づいたときに、関連する割当てアクションを電子メール通知形式 で、完了までの予測時間を基準とする時間指定イベントとしてトリガーすること ができます。以下に例を示します。

- 割当て期限の前日に催促メールがユーザーに送信されます。
- 割当ての期限日に、ユーザーおよびワークフロー開始者に警告が送信されます。
- 期限日の翌日、割当てが完了しなかったことを示す通知がワークフロー開始 者に送信されます。

### 割当てにおける投票

ワークフローに参加したユーザーは、投票を行うことになります。**投票**とは、ユー ザーが現在のワークフロー状態で要求されるタスク(アーティクルの編集など) を完了し、CSデータベースに変更をコミット(アセットを保存)した後(該当す る場合)、アセットを現在の状態から次の状態へ遷移させるステップを実施するこ とを意味します。投票を行うには、**割当ての終了**機能を使用します(この機能は、 [調査]フォームで**ワークフロー**セクションを選択したときに有効になります)。 特定のロールを持つ複数の参加者がその割当てを担当している場合、アセットを 次の状態に遷移させるには、いずれか1人の参加者か、または参加者全員が投票 を行う必要があります。このどちらとなるかは、管理者がワークフローをどのよ うに設定したかに依存します。

ユーザーがワークフロープロセス内で持つロールによっては、割当ての終了機能の 使用時に実施するステップをユーザーが選択できることがあります。たとえば、 ユーザーが承認者で、アセットのパブリッシュを承認または拒否することが現在の 割当てになっている場合は、割当ての終了機能の使用時に、アセットのパブリッ シュを承認するステップか、事実誤認を理由としてアセットを拒否するステップの いずれかを選択できます。この場合、ユーザーがいずれかのステップを選択して投 票を行うと、同じロールを持つ他の割当てられたユーザーによって選択されたス テップと食い違いがない限り、アセットが次のワークフロー状態に遷移します。

ユーザーが何らかの理由により割当てを完了できない場合は、その特定のロール/ステップにおいてユーザーの投票が最後の投票(もしくは唯一の投票)でない限り、投票を辞退することができます。ユーザーが投票を辞退すると、ユーザーはその割当てを担当したままになりますが、ワークフローを通じたアセットの移動は引き続き可能になります。アセットが次の状態に遷移するまでの間であれば、 投票の辞退を撤回することができます。辞退を撤回するには、割当ての終了機能を使用して、もう一度投票を行います。

## 割当ての委任

割当てを処理するためのもう1つの方法として、自分と同じロールを持つ他の参加 者に割当てを**委任**することができます。ただし、現在のワークフロー状態におい て、そのアセットがまだ委任の相手に割当てられていないことが前提となります。

ユーザーが自分の割当てを実際に委任できるかどうかは、ユーザーの持つ機能権限(管理者によって設定されます)に依存します。また、管理者が必要に応じて、 ユーザーや他の割当てられたユーザーの代理として割当ての委任を行うことも可 能です。

割当てを委任すると、関連する**委任アクション**が電子メール通知形式でトリガー されます。以下に例を示します。

- 新しい割当ての受信者に通知が送信されます。
- ワークフロー管理者に割当ての委任が通知されます。

# デッドロック

割当てられたユーザーが割当ての終了機能を通じて投票を行う(ステップを実行 する)と、アセットが現在の状態から次の状態に遷移します。管理者はワークフ ロープロセスの設計時に、各ステップをすべて投票の設定にするかどうか、つま り、割当てられたユーザー全員が投票を行う(ステップを実行する)ことをアセッ トが次の状態に遷移するための必要条件とするかどうかを決定します。デフォル トでは、ステップは「すべて投票」の設定とはならず、特定のワークフロー状態 で割当てられたユーザーのいずれか1人が最初に投票を行うと、その時点でアセッ トのフローが決定されます。この場合、残りの割当てられたユーザーがそのワー クフロー状態において担当する割当てはキャンセルされます。管理者がステップ を「すべて投票」の設定にした場合は、割当てられたユーザー全員が投票を済ま せるまでアセットが現在のワークフロー状態に保留されます。全員が投票を済ま せた時点で、アセットは次の状態に遷移します。

選択可能な複数のステップが存在している場合、各ステップが「すべて投票」に なっていると、デッドロックが発生する可能性があります。割当てられたユーザー 全員が投票を行わなければならない場合、どのステップを実行するかに関する投 票が全員一致にならなければ、デッドロックが発生します。通常、ワークフロー プロセスにはデッドロックアクションとして、割当てられたユーザー全員に電子 メール通知を送信し、投票の集計を示すと共に、割当てられたユーザー全員に電子 半数票を支持して再投票するように促す処理が組み込まれています。デッドロッ クが発生すると、関係しているユーザー全員が余分な作業に時間を取られること になるので、可能な限りデッドロックを避ける必要があります。また、デッドロッ クが発生した場合は、ワークフローが遅延することのないように可能な限り速や かにデッドロックを解決する必要があります。

# サンプルワークフロー

FirstSite II サンプルサイトには、異なるアセットの処理を作成からパブリッシュ 承認までガイドするサンプルワークフロープロセスが6つ用意されています。こ れらのサンプルワークフローは、5つの可能なステップを経て3つの状態を遷移 する単純なものですが、ワークフロープロセスの仕組みを理解するのに役立ちま す。ここでは、FirstSite II サンプルサイトに含まれている FSII: Approval for Content (コンテンツの承認) サンプルワークフロープロセスを一例として取り上げます。

FSII: Approval for Content(コンテンツの承認)サンプルワークフロープロセスに は、作成者、編集者、承認者、管理者というロールが参加します。各ロールの参 加者は1ユーザーだけです(実際に組織で使用するワークフローは、もっと複雑 なものになり、各ロールに複数のユーザーが参加することになるはずです)。これ らのロールの参加者は、いずれも新しい[コンテンツ]アセットを作成すること ができます。作成したアセットは、自動的に FSII: Approval for Content(コンテン ツの承認)ワークフローに割当てられます。アセットを作成すると、ワークフロー が開始されます。その後、アセットが作成者から編集者へ、編集者から承認者へ と受け渡されます。承認者は、アセットを承認するか、または拒否することがで きます。承認者がアセットを拒否すると、アセットは編集者に差し戻されます。管 理者は、ワークフローのどの時点でも、作成者、編集者、承認者の機能を実行で きます。また、すでに承認されたアセットをさらに編集するため、編集者に戻す ことも可能です。

187

# サンプルワークフローの状態とステップ

FirstSite II サンプルサイトには、FSII: Approval for Content (コンテンツの承認) という名前のサンプルワークフロープロセスが含まれています。このプロセスのフローは、下の図に示すとおりです。



下の図は、このワークフロープロセスを構成するステップと状態について説明しています。

### 表5:状態とステップ

アセットの状態	ステップ	説明	アセットの遷移先の 状態
なし	Create (作成)	ContentAuthor ロールを持つユー ザーが [コンテンツ] アセット を作成します。作成したアセッ トは、自動的に FSII: Approval for Content (コンテンツの承認) ワー クフローに割当てられます。	Ready to Edit (編集待ち)
Ready to Edit (編集待ち)	Send for Approval (承認用に 送信)	ContentEditor ロールを持つユー ザー(編集者)が割当ての電子 メール通知を受け取ります。編 集者は、アセットを見直して割 当てを完了します。	Ready for Approval (承認待ち)

アセットの状態	ステップ	説明	アセットの遷移先の 状態
Ready for Approval (承認待ち)	拒否	Approver ロールを持つユーザー (承認者)が割当ての電子メール 通知を受け取ります。 承認者は、事実誤認を理由とし てアセットを拒否することで割 当てを完了します。拒否により 編集者への通知がトリガーされ ます。編集者は、適切な修正を 行った後、アセットを再サブ ミットして承認を仰ぎます。	Ready to Edit (編集待ち)
	承認と ロック	承認者は、アセットを承認する ことで割当てを完了します。 CS データベース内では、選択し た宛先への [ready to publish (パ ブリッシュ待ち)]のフラグがア セットに付与されます。	Approved and Locked (承認およびロック 済み)
Approved and Locked (承認および ロック済み)	編集差し 戻し	ワークフロー管理者がアセット をレビューした結果、コンテン ツに情報を追加して更新する必 要があると判断します。 ワークフロー管理者は、 <b>割当て</b> の終了機能を使用してアセット を編集者に戻し、見直しを求め ます。	Ready to Edit (編集待ち)

**表 5:** 状態とステップ (続く)

# サンプルワークフローのシナリオ

ここでは、FSII: Approval for Content (コンテンツの承認) ワークフロープロセス に投入された [コンテンツ] アセットの典型的なフローについて説明します。

### 1. 作成者がアセットを作成してコンテンツを入力する

作成者 Conrad が [コンテンツ] アセットを作成すると、プロセスが開始します。 FirstSite II サンプルサイトの [コンテンツ] アセットタイプは、新規作成された 各 [コンテンツ] アセットをワークフローに自動的に投入する設定になっていま す。このため、Conrad の作成したアセットは、FSII: Approval for Content (コンテ ンツの承認) ワークフロープロセスに自動的に投入されます。Conrad は、コンテ ンツを入力した後、[コンテンツ] アセットを保存します。

Conrad がアセットを保存すると、ワークフロープロセス内におけるアセットの状態が自動的に [Ready to Edit] (編集待ち) に変更されます。アセットは編集者 Connie に割当てられ、新しい割当てに関する電子メール通知が Connie に送信されます。

### 2. 編集者がアセットを編集した後、アセットを送信して承認を仰ぐ

編集者 Connie はログインした後、自分の割当てリストをチェックし、[コンテン ツ] アセットを編集対象として開きます。Connie はコンテンツに目を通し、句読 点の誤りを修正します。編集が完了すると、Connie は変更内容を保存し、割当て の終了機能によりアセットを送信して承認を仰ぎます。

ワークフロープロセス内におけるアセットの状態が [Ready for Approval] (承認待ち)に変化します。アセットは承認者 Napoleon に割当てられます。新しい割当てに関する電子メール通知が Napoleon に送信されます。

### 3. 承認者がアセットを承認する

既にログインを済ませている承認者 Napoleon は電子メールを受け取ると、マイア サイメントタグを実行して自分の割当てリストを表示します。Napoleon は、新た に割当てられた[コンテンツ]アセットを開いて、内容を検証します。問題がな いことを確認すると、Napoleon は割当ての終了機能を使用します。Napoleon はア セットを承認または拒否することができるので、ワークフロープロセスには両方 のオプションが用意されています。

注

同じロールを持つ複数のユーザーが特定のワークフロー状態において同じ 割当てを担当している場合は、いずれか1人のユーザーが最初に行った投 票によってアセットの次の状態が決定されます。

たとえば、FSII: Approval for Content(コンテンツの承認)ワークフロープ ロセスに2人の承認者が含まれている場合、一方の承認者がアセットのパ ブリッシュを拒否し、もう一方の承認者が承認したとすると、前者の拒否 により後者の承認がキャンセルされ、アセットが編集者に差し戻されます。

管理者が選択したワークフロー設定によっては、このような票の不一致が デッドロックとして扱われます。デッドロック発生時は、そのデッドロッ クを解決しない限り、アセットは前の状態に戻ることも次の状態に遷移す ることもできません(デッドロックについては、「デッドロック」(186ペー ジ)を参照してください)。 ワークフロープロセス内におけるアセットの状態が [Approved and Locked] (承認 およびロック済み) に変化し、データベース内では [ready to publish] (パブリッ シュ待ち) のフラグがアセットに付与されます。アセットは、次回のパブリッシュ セッション中にオンラインサイトにパブリッシュされます。

### 4. ワークフロー管理者がアセットを編集者に差し戻す

最新情報が得られた場合は、その情報をアセットに追加する必要があります。その場合は、ワークフロー管理者が割当ての終了を使用してアセットを Connie に差し戻し、レビューと更新を求めます。

ワークフロープロセス内におけるアセットの状態が自動的に [Ready to Edit](編 集待ち)に変更されます。アセットは編集者 Connie に割当てられ、新しい割当て に関する電子メール通知が Connie に送信されます。

Connie が自分の割当てを完了したら、更新されたアセットがオンラインサイトに 再パブリッシュされるようにアセットを再承認する必要があります。

# ワークロードの管理

ユーザーが自分のワークフロー割当てを完了するときは、以下の機能を通じて自 分のワークロードを管理することができます。

- 自分の割当てを表示する 自分の現在の割当てとそれらのステータスのリストを確認できます。
- ワークフロー機能の使用 自分が他のユーザーに与えた割当てとそれらの ステータスのリストを確認できます。

### 自分の割当てを表示する

自分の割当てリストを表示するには、マイアサイメントタグを実行するか、また は[クイックインフォ]ペインを使用します。

注

インターフェイス内で作業している間に、新しい割当てがユーザーに与え られたり、ユーザーが現在の割当ての一部を完了したりすると、ユーザー の割当てリストの内容が変化します。自分の割当てリストを定期的に更新 して、割当てに関する最新情報を常に把握するようにしてください。

### ワークフロー割当てのリストを表示するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 以下のいずれかの操作を行います。
  - タグツリー内でマイアサイメントをクリックします。(タグツリーが折り たたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

190

 クイックインフォペインが表示されている場合は、[割当て] をクリック します。

クイックインフォ	
マイロール	View
(割当て	4
チェックアウト	0
最後に編集したアイテム	FSII FSE Digital Audio Player2 / 11 5, 2007 14:06
自分が割当てたタスク	0
前回のログイン時刻	11 5, 2007 15:16

待機中(未完了)のワークフローの割当てのリストが表示されます。

すべ	<u>すべて選択   選択解除</u>				
選択	名前	說明	タイプ	変更日 🔻	ロケール
	Home (fr)	Page Principale			
	Home (de)	Home (de)			
	Home (es)	Home (es)			5
	sample2	The Innovative HD Projectio			
	ドイツ語版	About FirstSiteII	5		

3. アセット名をクリックし、[調査] フォームでアセットを開きます。

# ワークフロー機能の使用

ここでは、Dash インターフェイス内で使用できるワークフロー機能について説明 します。フォームの**ワークフロー**セクションを選択すると、[調査] フォームのア クションバーから、これらの機能を使用できます。実際に自分に与えられている機 能権限によっては、以下の機能のうち一部の機能を使用できないことがあります。

ここでは、以下のトピックについて述べます。

- アセットをワークフローに割当てる
- プロセス期限を設定する
- 割当て期限を設定する
- 自分の割当てを完了する
- 割当てを委任する
- 投票を辞退する
- デッドロックを解決する
- ワークフローからアセットを除去する
- アセットの参加者(割当てられたユーザー)リストを表示する
- ワークフロー参加者を設定する
- アセットのワークフロー進行状況を確認する

## アセットをワークフローに割当てる

アセットは、手動または自動でワークフローに割当てることができます。

ワークフローへの自動割当ては、管理者が特定のアセットタイプに対して設定します。自動割り当てが設定されているアセットタイプのアセットを作成すると、 そのアセットは該当するワークフロープロセスに自動的に投入されます。どのア セットタイプにワークフローへの自動割当てが設定されているかについては、管 理者に問い合わせてください。

ワークフローへの手動割当ては、適切な許可を持つユーザーが実行することがで きます。ただし、選択したアセットタイプにワークフロープロセスが割当てられ ていることが前提となります。

### アセットを手動でワークフローに割当てるには

#### 注

アセットをワークフローに割当て可能にするには、管理者が最初に1つ または複数のワークフロープロセスをそのアセットのアセットタイプに 割当てておく必要があります。この設定が行われていない場合、アセッ トをワークフローに割当てるオプションは使用できません。どのワーク フロープロセスがシステム上のどのアセットタイプに割当てられている かについては、管理者に問い合わせてください。

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. ワークフローに投入したいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリック して展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してく ださい。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- 3. セクションセレクタの**ワークフロー**をクリックします。
- アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト からワークフローの選択を選択します。

[ワークフロープロセスの選択] フォームが表示されます。

Product (FSII Produ	ct): FSII FSE DVD VCR Combo	
ワークフローブロセスの	選択 ワークフローコマンドの 選択 🔽	⇒ 次へ 🐰 キャンセル
		* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド
<ul> <li>○コンテンツ*</li> <li>&gt;メタデータ</li> <li>○関係</li> <li>○パージョン</li> <li>○マーケティング</li> <li>◎ワークフロー</li> <li>○パラリッシュ</li> <li>○共有</li> </ul>	<ul> <li>ワークフローブロセス:</li> <li>F5II: Approval for Products ▼</li> <li>最初に実行すべきアクション:</li> <li>まず初めにこれから処理する。</li> </ul>	

- 5. [ワークフロープロセス] ドロップダウンリストからワークフロープロセスを 選択します。
- 6. (任意の操作)割当てを受け取るユーザーに指示を与えたい場合は、最初に実 行すべきアクションフィールドに簡潔な指示を入力します。
- 7. [次へ] をクリックします。
- (任意の操作)管理者がこの割当てに対して割当てるユーザーの選択を有効に 設定した場合は、[ユーザーをワークフローへ割当てる] 画面が表示されます。

Product (FSII Product): FSII FSE DVD VCR Combo			
ユーザーをワークフローへ割当てる ワークフローコマンドの選択 ▼		グリークフローの開始 第キャンセル	
		* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド	
<ul> <li>○ コンテンツ *</li> <li>○ メタデータ</li> </ul>	各ロールにつきユーザーを少なくとも1人選択してください。		
○関係 ○100 001-00	Production (3 user(s))		
○ マーケティング	□ Mary □ Rose		
💿 ワークフロー	🔲 firstsite		
○パブリッシュ			
〇 共有			

この画面が表示された場合は、ロールごとに少なくとも1人のユーザーを選択した後、[ワークフローの開始]をクリックします。

アセットのワークフロー概要が表示されます。[ステータス] リストに新しい ワークフロー割当てが示されます。

ワークフローブロセス:

FSII: Approval for Products

ワークフロー状態:

FSII: Ready to Edit

ステータス:

実行すべきアクション 🔺	割当先	割当者	割当日	選択したステップ	タスクのステータス
まず初めにこれから 処理する。	Mary(ProductEditor)	firstsite	11 12, 2007 17:23	-	active

ワークフロー履歴:

実行したアクション	割当先	割当日	解決日	解決者	タスクのステータス
このアセットのワーク フロー履歴が見つか りません。					

以上の操作により、アセットがワークフローに投入されます。次の状態で要求されるロールを持つ参加者に対して、通常は、割当てが電子メールで通知 されます。

# プロセス期限を設定する

プロセス期限とは、アセットがワークフロープロセスを通過し終えるまでに要す る時間の上限です。デフォルトでは、プロセス期限は未設定になっています。こ の期限は、この項で後述する割当て期限とは連動していません。つまり、個々の 割当て期限を合算したものがプロセス期限に一致するとは限りません。

注

期限は、あくまで参考用の情報です。期限を超過しても、システム によって何らかのペナルティが適用されたり、エラーメッセージが 出力されたりすることはありません。

プロセス期限を設定できるのは、ワークフロー管理者が事前に以下の設定を済ま せた場合だけです。

- このワークフロープロセスに対してプロセス期限の設定を可能にする。
- ワークフロープロセスのワークフロー管理者ロールをユーザーに割当てるか、またはその他の方法でユーザーに適切な機能権限を付与する。

プロセス期限を設定するオプションが使用可能になるのは、上記の両方の条件が 満たされている場合だけです。自分に適切な権限が付与されており、特定のワー クフロープロセスに対してプロセス期限の設定が有効化されているかどうかにつ いては、管理者に問い合わせてください。

### プロセス期限を設定するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. プロセス期限を設定したいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。

- アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
- そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリック して展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してく ださい。

**b.** 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- 3. セクションセレクタのワークフローをクリックします。
- 4. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト からプロセスの期限の設定を選択します。

**注** ドロップダウンリストにプロセスの期限の設定機能が含まれてい ない場合は、ここで操作を中止してください。これは、管理者が機 能を有効化していないか、または機能にアクセスするために必要な 許可が自分に付与されていないことを意味します。

[プロセスの期限の設定]フォームが表示されます。

Product (FSII P	roduct): FSII FSE DVD VCR Combo	
ブロセスの期限の	設定 プロセスの期限の設定	🔒 保存 🐹 キャンセル
		* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド
<ul> <li>□コンテンツ*</li> <li>&gt;&gt;dyデータ</li> <li>○関係</li> <li>○パージョン</li> <li>○マーケティング</li> <li>③ワークフロー</li> <li>○パブリッシュ</li> <li>○共有</li> </ul>	ワークフローブロセス: FSII: Approval for Products	
	アセットタイプ: Product	
	<b>現在のプロセスの期限:</b> 設定されていません	
	プロセスの期限の設定。	
	◎なし ○ 期限	

5. 期限ラジオボタンを選択し、日時を所定の形式で入力します。

プロセス期限を設定するときは、アセットがワークフロープロセスのどの状態に遷移しているかを確認し、残りのステップの累積時間を考慮してください。デフォルトでは、プロセス期限なしになります。

6. [保存] をクリックします。 アセットのワークフロー概要が再表示されます。 195

## 割当て期限を設定する

割当て期限とは、アセットがワークフロー内を進むときに割当てられたユーザー が割当てを完了するまでの所要時間の上限です。この期限は、この項で前述した プロセス期限と連動していません。つまり、個々の割当て期限を合算したものが プロセス期限に一致するとは限りません。

注

期限は、あくまで参考用の情報です。期限を超過しても、システムによっ て何らかのペナルティが適用されたり、エラーメッセージが出力されたり することはありません。

割当て期限を設定できるのは、ワークフロー管理者が事前に以下の設定を済ませ た場合だけです。

- このワークフロー状態に対して割当て期限の設定を可能にする。
- ワークフロープロセスのワークフロー管理者ロールをユーザーに割当てるか、またはその他の方法でユーザーに適切な機能権限を付与する。

割当て期限を設定するオプションが使用可能になるのは、上記の両方の条件が満 たされている場合だけです。自分に適切な権限が付与されており、特定のワーク フロー状態に対して割当て期限の設定が有効化されているかどうかについては、 管理者に問い合わせてください。

### 割当て期限を設定するには

注

ここでは、アセットの[調査]フォームから割当て期限を設定する手順を示 しています。割当て期限は、アセットの割当てを完了したときに設定するこ ともできます。その場合は、[マイアサイメントの完了]フォームに**割当て期** 限の設定フィールドが表示されます。

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 割当て期限を設定したいアセットを探して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - そのアセットが既にタグに割当てられている場合は、そのアセットが 含まれているタグをナビゲーションペインのタグツリーから選択しま す。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリック して展開します)。

検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. セクションセレクタの**ワークフロー**をクリックします。

4. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から**割当て期限の設定**を選択します。

注 ドロップダウンリストに割当て期限の設定機能が含まれていない 場合は、ここで操作を中止してください。これは、管理者が機能を 有効化していないか、または機能にアクセスするために必要な許可 が自分に付与されていないことを意味します。

[割当て期限の設定]フォームが表示されます。

Page (Page): Ho	me (de)		
割当て期限の設定	割当て期限の設定	<b>~</b>	兰 割当ての終了 🔒 保存 💢 キャンセル
割当て期限の設定 ○ コンテンツ* ○ メタデータ ○ 関係 ○ パージョン ③ ワークフロー ○ パブリッシュ ○ 共有	<ul> <li>割当て期限の設定</li> <li>ワークフローブロセス:</li> <li>FSII: Approval for Structure</li> <li>ワークフロー状態:</li> <li>FSII: Ready to Edit</li> <li>アセットタイブ:</li> <li>Page</li> <li>現在の割当て期限:</li> <li>設定されていません</li> <li>割当て規胞の設定:</li> <li>のデフォルトを使用</li> </ul>		<ul> <li>■ 第当ての終了 ● 保存 X キャンセル</li> <li>* 必須フィールドのあるセクション ■ 必須フィールド</li> </ul>
	○ 期限		

- 5. 日付を所定の形式で入力します。デフォルトの割当て期限は、ワークフロー 状態定義の一部として管理者が設定します。たとえば、FSII: Approval for Content (コンテンツの承認)サンプルワークフローでは、現在の日時から 1年の期間が各状態に割当てられています。
- 保存をクリックします。
   アセットのワークフロー概要が再表示されます。

- 197

# 自分の割当てを完了する

割当ての作業を完了したら、アセットが引き続きワークフロー内を移動できるようにシステムに対して作業完了を通知する必要があります。

### アセットの割当てを完了するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 以下のいずれかの操作を行って、[調査] フォームでアセットを開きます。
  - 現在[編集]フォームでアセットを開いている場合:
    - a. 作業をレビューした後、【保存して閉じる】 をクリックしてアセット を保存します。
       [調査] フォームにアセットが表示されます。
    - **b.** この手順のステップ 3 に進んでください。
  - 既に作業を完了し、アセットを保存し終えている場合:
    - a. タグツリー内でマイアサイメントを選択します。(タグツリーが折り たたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。 自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示 されます。
    - b. 目的のアセットまで移動し、アセット名をクリックします。
       [調査] フォームにアセットが表示されます。
    - c. この手順のステップ 3 に進んでください。
- 3. セクションセレクタの [ワークフロー] をクリックします。
- 4. アクションバーで [割当ての終了] をクリックします。

198

[マイアサイメントの完了]フォームが表示されます。

Page (Page): FSIIH	lome	
マイアサイメントの完了	ワークフローコマンドの選択 ▼ タスペ 第4キャン1	εn
	* 必須フィールドのあるセクション <mark>—</mark> 必須フィ	-1
	ワークフローブロセス名:	
○ バージョン	FSII: Approval for Structure	
⊙ ワークフロー	ー ワークフロー状態名:	
<ul> <li>○ パブリッシュ</li> <li>○ 共有</li> </ul>	FSII: Ready to Edit	
	割当てられたユーザーロール。	
	Designer 🔽	
	割当て終了のステップと状態を選択・	
	Send for Approval -> FSII: Ready for Approval 💌	
	実行したアクション:	
	<u>v</u>	
	実行すべきアクション:	
	V	
	割当て期限の設定	
	● デフォルトを使用	
	○期限 00 ▼ 00 ▼ 00 ▼	
		_

5. 以下の操作を通じてフォームを完成させます。

**注** この手順は、アクションバーの**[キャンセル]**をクリックすることで随時 にキャンセルできます。

- a. (任意の操作) ワークフロープロセス内の参加者ロールが自分に複数割当 てられている場合は、この割当てを完了したいロールを選択します。
- **b.** アセットの次のステップを選択します。
- c. (任意の操作) アセットに対して完了した作業の説明を実行したアクショ ンフィールドに入力します。
- d. (任意の操作)アセットに対して次の作業を行うユーザーへの依頼がある 場合は、実行すべきアクションフィールドに簡潔なコメントを入力し ます。
- e. (任意の操作) 選択した次のステップに対して割当て期限の設定が有効化 されている場合は、[割当ての終了 ...] フォームに割当て期限の設定フィー ルドが表示されます。

次の割当ての期限の設定値を変更したい場合は、割当て期限の設定 フィールドに所定の形式で日付を入力します。特定の日付を入力しなけ れば、次のワークフロー状態によって決定される時間内に割当て期限が 設定されます。

注

この機能が表示されるのは、管理者がこの機能を有効化した場合だけです。

割当て期限を設定するには、ワークフロープロセス内の管理ロール か、または適切な権限を持っている必要があります。詳細について は、「割当て期限を設定する」(196ページ)を参照してください。

- 6. [保存] をクリックします。
- (任意の操作) ユーザーが自分の割当てを完了したときに次のステップの割当 てられたユーザーを選択しなければならないように管理者がワークフロープ ロセスを設定した場合は、[ユーザーをワークフローへ割当てる] フォームが 表示されます。

Product Parent (FSIISubcategory): FSII Standard DVD Players			
ユーザーをワークフロー	・へ割当てる ワークフローコマンドの選択 🔽	🔒 保存 🐹 キャンセル	
		* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド	
<ul> <li>コンテンツ*</li> <li>メタデータ</li> <li>関係</li> <li>バージョン</li> </ul>	各ロールにつきユーザーを少なくとも1人選択してください。 × Approver (2 user(s))		
<ul> <li>○マーケティング</li> <li>○ワークフロー</li> <li>○パブリッシュ</li> <li>○共有</li> </ul>	□Napoleon □ firstsite		

この画面が表示された場合は、表示されたロールのそれぞれについて少なく とも1人のユーザーを選択した後、[保存]をクリックします。

変更を反映したアセットのワークフロー概要が再表示されます。実行したア クションは [ワークフロー履歴] リストに表示されます。依頼内容は [ステー タス] フィールドに表示されます。

ワークフロープロセス: FSII: Approval for Structure

#### ワークフロー状態:

FSII: Ready for Approval

ステータス:

実行すべきアクション 🔺	割当先	割当者	割当日	選択したステップ	タスクのステータス
後半、半ページを終 了させる。	Napoleon(Approver)	firstsite	11 12, 2007 17:47	-	active

#### ワークフロー履歴:

FatWire

· · · · · · · · · · · · · · · · ·						
実行したアクション 🔺	割当先	割当日	解決日	解決者	タスクのステータス	
ベージの半分のみ終 了	firstsite(Designer)	10 25, 2007 09:49	11 12, 2007 17:47	firstsite	completed	
衣頼内容がありませ ん	Desiree(Designer)	10 25, 2007 09:49	11 12, 2007 17:47	firstsite	cancelled	

ユーザーが自分の割当てを完了したときに行われる処理は、管理者が次のワーク フローステップをどのように設定したかによって異なります。可能なオプション として、以下の5つがあります。

- 200

- 参加者リストから割当てる アセットが特定のワークフロー状態に遷移したとき、その状態で要求される各ロールを持つ参加者のうち、どの参加者に割当てを担当させるかを、ユーザー(または適切な権限を持つ他のユーザー)がアセットをワークフローに割当てる際に決定することができます。これは、アセットをワークフロー内で移動させるためにデフォルトで使用されるメカニズムです。
- ステップ実行時に割当てられるユーザーを選択する ステップ 7 で説明しているこのオプションは、上記の[参加者リストからの割当て]オプションに似ていますが、どのワークフロー状態中にどの参加者に割当てを担当させるかを事前に決定するのではなく、ユーザーがステップを実行するたびにリアルタイムで次のワークフロー状態における割当てられたユーザーを選択する点が異なります。
- 割当てられたユーザーを「開始状態」に維持する アセットが次の状態に遷移する間、ユーザーが割当てを保持します。これにより、ユーザーは次の状態においてもアセットに対する作業を引き続き担当できます。このオプションは自分が割当てを保持する明確な理由がある場合に適用されているはずですが、理由がよくわからない場合は、CS管理者またはワークフロー管理者に問い合わせてください。
- **全員に割当てる** 現在のワークフロープロセスに参加しているロールを持 つすべてのユーザーに対して、アセットが割当てられます。
- 割当てない アセットはワークフロー内に残りながら次の状態に遷移します。これにより、ワークフロープロセスに対して定義された機能権限が適用されます。ただし、アセットはどのユーザーにも割当てられていないため、どのユーザーがアセットに対してどのような作業を実行できるかは、参加者ロールだけに基づいて(それらに割当てられた機能権限を通じて)決定されます。

### 割当てを委任する

自分の割当てリストをレビューしているときに、完了できない割当てが見つかる ことがあります。たとえば、期限が自分の休暇予定期間と重なっている場合がそ うです。このような場合は、自分と同じロールを持っている他のユーザーに自分 の割当てを委任することができます。ただし、委任する相手がそのアセットに対 して自分と同一の割当てをまだ担当してないことが前提となります。つまり、自 分と相手が共に編集者ロールを持っている場合、その相手が編集者ロールを通じ て同じアセットを既に割当てられていれば、その相手にアセットを委任すること はできません。(この場合でも、異なるロールや別のワークフロープロセスを通じ て、その相手にアセットを割当てることは可能です)。

#### 割当てを委任するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 割当てを他のユーザーに委任したいアセットを探して開きます。
  - a. (任意の操作) ナビゲーションペインのタグツリーが折りたたまれている 場合は、タグバーをクリックして展開します。
  - b. タグツリー内で [マイアサイメント] をクリックします。 自分の作業対象として割当てられているアセットのリストが表示されます。
  - c. 目的のアセットまで移動し、アセット名をクリックします。
     「調査]フォームにアセットが表示されます。

- 3. セクションセレクタの**ワークフロー**を選択します。
- 4. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から割当ての委任を選択します。

注
ドロップダウンリストに <b>割当ての委任</b> 機能が含まれていない場合
は、ここで操作を中止してください。これは、この機能にアクセス
するために必要な許可が自分に与えられていないか、自分の割当て
を委任することのできるユーザーが自分のロールに含まれていな
いことを意味します。

[ワークフローからの除去] 画面が表示されます。

Content (FSII A	rticle):ドイツ語版		
ワークフローからの	)除去 ワークフローからの除去	~	
			* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド
<ul> <li>□コンテンツ*</li> <li>&gt;メタデータ</li> <li>○関係</li> <li>○バージョン</li> </ul>	ワークフローブロセス: FSII: Approval for Content		
○マーケティング ⊙ワークフロー ○パブリッシュ	<b>ワークフロー状態:</b> FSII: Ready to Edit		
○共有 割当先: firstsite	<mark>割当先:</mark> firstsite (ContentEditor) <mark>&gt;</mark>	]	
	委任先: Connie V		
	実行したアクション:	<	

- 5. (任意の操作) ワークフロープロセス内の参加者ロールが自分に複数割当てら れている場合は、[割当先] ドロップダウンリストから、この割当ての委任の 対象となるロールを選択します。
- 6. 割当ての委任先となるユーザーを選択します。アクションに関するコメント を必要に応じて入力できます。
- 7. [保存] をクリックします。

アセットのワークフロー概要が表示されます。[ワークフロー履歴] リストに 委任が示され、[ステータス] フィールドに新しい割当てられたユーザーが表 示されます。このアクションでは、さらに新しい割当てられたユーザーに対 する電子メール通知がトリガーされます(サイトがそのように設定されてい る場合)。

## 投票を辞退する

FatWire

ワークロードが過大であったり、自分に適さないロールを割当てられたなどの理 由で、特定の割当てを処理できない場合があります。このような場合は、その特 定のロール / ステップにおいて自分の投票が最後の投票(もしくは唯一の投票) でない限り、投票を辞退することができます(つまり、参加を取り止めることが できます)。ユーザーが投票を辞退すると、ユーザーはその割当てを担当したまま になりますが、ワークフローを通じたアセットの移動は引き続き可能になります。

### 割当てへの投票を辞退するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 投票を辞退したいアセットを探して開きます。
  - a. (任意の操作) ナビゲーションペインのタグツリーが折りたたまれている 場合は、タグバーをクリックして展開します。
  - b. タグツリー内で [マイアサイメント] をクリックします。
     自分の作業対象として割当てられているアセットのリストが表示されます。
  - c. 目的のアセットまで移動し、アセット名をクリックします。
     [調査] フォームにアセットが表示されます。
- **3.** セクションセレクタの [ワークフロー] を選択します。
- 4. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から投票の辞退を選択します。

注

ドロップダウンリストに**投票の辞退**機能が含まれていない場合は、 ここで操作を中止してください。これは、この機能にアクセスする ために必要な許可が自分に与えられていないか、現在のロールにお いて自分が唯一の参加者(または最後の参加者)になっていること を意味します。この場合は、自分の割当てを処理する他の方法を見 つける必要があります。

[投票の辞退] フォームが表示されます。

Page (Page): H	lome (de)				
投票の辞退	栗の辞退 🔷 🗸				
<ul> <li>コンテンツ*</li> <li>メタデータ</li> <li>関係</li> <li>バージョン</li> <li>ワークフロー</li> </ul>	ワークフロープロセス: FSII: Approval for Structure				
○バブリッシュ	リークフロー 茯ve: FSIT: Beady to Edit				
○共有					
	現在の割当先:				
	D-№ → ユーザー Designer Desiree,firstsite				
	投票を辞退するロールを違択してください。				
	Obesigner				
	実行したアクション:				
	<u>~</u>				

- 203

- 5. (任意の操作) ワークフロープロセス内の参加者ロールが自分に複数割当てら れている場合は、この割当てへの投票を辞退したいロールを選択します。
- 6. 辞退に関する説明を簡潔に入力し、[保存]をクリックします。

アセットのワークフロー概要が表示されます。[ワークフロー履歴] リストに 辞退が示されます。なお、投票を辞退しても、割当てがキャンセルされるわ けではないことに留意してください。

## デッドロックを解決する

アセットを次の状態に遷移させるステップが複数存在し、割当てられたユーザー 全員の投票が各ステップで要求される場合は、デッドロックが発生する可能性が あります。いずれか1つのステップに全員一致で票が集まらないと、デッドロッ クになります。

デッドロックを解決するには、割当てられたユーザーの間で合意に達するために オフラインのコミュニケーションと交渉を行うことがしばしば必要になります。 このため、デッドロックが発生すると関係者全員の仕事が増えるので、可能な限 りデッドロックを回避する必要があります。デッドロックが発生した場合は、ワー クフローの遅延を最小限に抑えるために可能な限り速やかにデッドロックを解決 する必要があります。

デッドロックを解決するには、特定の参加者が票を変えて全員一致を達成する必要があります。自分の投票が原因となってデッドロックが発生している旨の電子 メール通知を受け取った場合は、再投票してデッドロックを解除する必要があり ます。

デッドロックを解決するには、以下のいずれかの操作を行います。

- **割当ての終了**機能を使用して、自分の割当てへの投票をもう一度行います。
- アセットが次のワークフロー状態に遷移できるように自分の投票を辞退に変 更することでデッドロックを解決できる場合もあります(「投票を辞退する」 (202ページ)を参照してください)。

204

### ワークフローからアセットを除去する

そのために必要な許可が付与されている場合に限り、ユーザーはワークフローからアセットを除去することができます。ワークフローからアセットを除去すると、 そのアセットに関するすべての割当てがキャンセルされます。

### ワークフローからアセットを除去するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. ワークフローから除去したいアセットを探します。
  - そのアセットが自分に割当てられている場合は、タグツリーからマイアサ イメントを選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグ バーをクリックして展開します)。

自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示されます。

- アセットが自分に割当てられていない場合は、アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。 指定した検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。 検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- アセットリストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- 4. セクションセレクタの**ワークフロー**をクリックします。
- 5. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から**ワークフローからの除去**を選択します。

注

ドロップダウンリストに**ワークフローからの除去**機能が含まれて いない場合は、ここで操作を中止してください。これは、この操作 を実行するための正しい許可が付与されていないことを意味しま す。許可について不明な点がある場合は、CS管理者に問い合わせ てください。

[ワークフローからの除去]フォームが表示されます。

Page (Page): Home (de)							
ワークフローからの	ワークフローからの除去 ワークフローからの除去 💙						
<ul> <li>コンテンツ*</li> <li>メタデータ</li> <li>関係</li> <li>バージョン</li> <li>ワークフロー</li> </ul>	ワークフロープロセス: FSII: Approval for Struc 	ture					
〇ハフリッシュ	FSII: Ready to Edit						
	□ — Jk ▲	ユーザー名					
	Designer	Desiree,firstsite					

アセットを本当にワークフローから除去してよければ、[保存] をクリックします。(そうでない場合は、[キャンセル] をクリックします)。
 アセットを除去したワークフロー概要が再表示されます。アセットに関するすべての割当てが自動的にキャンセルされます。

### アセットの参加者(割当てられたユーザー)リストを表示する

### アセットの参加者(割当てられたユーザー)リストを確認するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 参加者リストを表示したいアセットを探します。
  - そのアセットが自分に割当てられている場合は、タグツリーから [マイア サイメント] を選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、 タグバーをクリックして展開します)。
     自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示されます。
  - アセットが自分に割当てられていない場合は、アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。 指定した検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。 検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- アセットリストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。
   [調査] フォームにアセットが表示されます。
- 4. セクションセレクタの**ワークフロー**を選択します。
- 5. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から参加者の表示を選択します。

注

ドロップダウンリストに**参加者の表示**機能が含まれていない場合 は、ここで操作を中止してください。これは、管理者が機能を有効 化していないか、または機能にアクセスするために必要な許可が自 分に付与されていないことを意味します。

アセットの [参加者の表示] 概要が表示されます。

Page (Page):	Home (es)		
参加者の表示	参加者の表示 🗸		■] 割当ての終了   完了
			* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィール
<ul> <li>□コンテンツ*</li> <li>○メタデータ</li> <li>○関係</li> <li>○バージョン</li> </ul>	ワークフローブロセス: FSII: Approval for Structure		
<ul> <li>ワークフロー</li> <li>パブリッシュ</li> <li>共有</li> </ul>	<b>ワークフロー状態:</b> FSII: Ready to Edit		
	参加者:		
	ステップ名 ▲	認可ユーザー	通知ユーザー
	Approve and Lock	firstsite, Napoleon	No Users.
	Create	Desiree, firstsite	Desiree, firstsite
	Reject	firstsite, Napoleon	Desiree, firstsite
	Return for Edit	Desiree, firstsite, Napoleon	Desiree, firstsite
	Send for Approval	Desiree, firstsite	firstsite, Napoleon

206

ワークフロー機能の使用

[参加者の表示] 概要では、ワークフロープロセス内のステップごとに以下の 情報が表示されます。

- 認可ユーザー アセットの割当てを担当したときに割当ての終了機能を 使用して次のステップを実行することを認可されているユーザーです。
- 通知先ユーザー アセットの次の割当てが与えられるユーザーです。
- 6. リストを確認し終えたら、アクションバーの[完了]をクリックして、アセットのワークフロー概要に戻ります。

### ワークフロー参加者を設定する

アセットをワークフローに投入し、ワークフロープロセス内のロールごとに割当て られたユーザーを選択した後で、特定のユーザーを特定のロールの割当てられた ユーザーとして含め忘れていたことに気づいたり、あるユーザーに誤って割当てを 与えたことに気づいたりすることがあります。このような場合は、アセットがワー クフロー内にある間にアセットの参加者リストを修正することができます。

#### ワークフロー参加者を設定するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 参加者を設定したいアセットを探して開きます。
  - そのアセットが自分に割当てられている場合は、タグツリーからマイアサ イメントを選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグ バーをクリックして展開します)。

自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示されます。

- アセットが自分に割当てられていない場合は、アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、「検索」をクリックします。
   指定した検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。
   検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- アセットリストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。
   [調査] フォームにアセットが表示されます。
- 4. セクションセレクタの**ワークフロー**を選択します。
- 5. アクションバーの [ワークフローコマンドの選択 …] ドロップダウンリスト から参加者の設定を選択します。

注

ドロップダウンリストに**参加者の設定**機能が含まれていない場合 は、ここで操作を中止してください。これは、管理者が機能を有効 化していないか、または機能にアクセスするために必要な許可が自 分に付与されていないことを意味します。

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

[参加者の設定]フォームが表示されます。

Product (FSII	Product): FSII FSE	DVD VCR Combo			
参加者の設定	参加者の設定	~			🔒 保存 🛛 スキャンセル
					* 必須フィールドのあるセクション 📒 必須フィールド
<ul> <li>○ コンテンツ *</li> <li>○ メタデータ</li> <li>○ 関係</li> </ul>			ワークフローブロセス: FS	II: Approval for Products	
<ul> <li>○バージョン</li> <li>○マーケティン:</li> <li>●ワークフロー</li> <li>○パブリッシュ</li> <li>○共有</li> </ul>	7		参加者:	<pre>~ Approver (2 users(s)) Napoleon     firstsite     ProductAurhor (2 users(s))     ProductRitor (3 users(s))</pre>	

このフォームで選択した各参加者は、このアセットに対するそれぞれのロールにおいて割当てられたユーザーとなります。

- 6. この割当てに対して割当てられたユーザーに設定したいユーザーを選択します。選択するには、各ロールリスト内で、目的のユーザー名の隣にあるチェックボックスをオンにしてください。ロールリストを展開するには、リストのタイトルバーの近くにある右向き矢印をクリックします。
- 割当てられたユーザーを選択し終えたら、[保存]をクリックします。
   割当てられたユーザーを新たに追加したワークフロー概要が表示されます。

注

上記の操作により参加者リストが更新されますが、追加したユーザーに実際に割当てが与えられるのは、それらのユーザーのロールに割当てられているワークフロー状態にまだ到達していない場合だけです。

### アセットのワークフロー進行状況を確認する

### アセットのワークフロー進行状況を確認するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. ワークフロー進行状況を確認したいアセットを探して開きます。
  - そのアセットが自分に割当てられている場合は、タグツリーからマイアサイメントを選択します。(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

自分の作業対象として現在割当てられているアセットのリストが表示されます。

- アセットが自分に割当てられていない場合は、アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。 指定した検索条件に一致するアセットのリストが表示されます。 検索の詳細については、「アセットの検索」(100ページ)を参照してください。
- アセットリストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリックします。
   [調査] フォームにアセットが表示されます。

4. セクションセレクタの**ワークフロー**を選択します。アセットのワークフロー 概要が表示されます。

ワークフロープロセス: FSII: Approval for Structure

ワークフロー状態:

FSII: Approved and Locked

ステータス:

実行すべきアクション 🔺	割当先	割当者	割当日	選択したステップ	タスクのステータス
2ヶ月ごとにイメージ を更新。	(なし)	firstsite	11 13, 2007 10:21	-	active

ワークフロー履歴:

実行したアクション 🔺	割当先	割当日	解決日	解決者	タスクのステータス
Homeページのイメ ージを最新のイメー ジに更新終了	firstsite(Approver)	11 13, 2007 10:18	11 13, 2007 10:21	firstsite	completed
依頼内容がありません	Desiree(Designer)	10 25, 2007 09:49	11 13, 2007 10:18	firstsite	cancelled
各イメージにリンク先 を指定	firstsite(Designer)	10 25, 2007 09:49	11 13, 2007 10:18	firstsite	completed

ワークフロー概要には、以下の情報が表示されます。

- ワークフロープロセスフィールド アセットが現在通過中のワークフロー プロセスを示します。
- **ワークフロー状態**フィールド ワークフロープロセス内におけるアセットの現在の状態を示します。
- [ステータス] リスト アセットが現在割当てられているユーザーと各割当 てのステータスを示します。リスト内の行は、それぞれ1つの割当てを表し ます。アイテムは、最も新しい割当てから順に表示されています。
- [ワークフロー履歴] リスト これまでにアセットに対して実行が完了した 割当てと、それらの結果を示します。リスト内の行は、それぞれ1つの割当 てを表します。アイテムは、完了時期が最も新しい割当てから順に表示され ています。

下の表は、[ステータス] リストと [ワークフロー履歴] リストのすべての列の定 義を示しています。

209

列	定義
割当先	各割当てにおける割当てられたユーザーのユーザー名です。 なお、ユーザー名の後ろには、ユーザーのロールがカッコで 囲んで示されています。
割当者	割当てられたユーザーになっていたが、アセットに対する作 業を既に完了し、次の参加者にアセットを割当てたユーザー のユーザー名です。[ワークフロー履歴] リストに一番最初に 追加されたエントリ(リストの一番下のエントリ)は、アセッ トを最初にワークフロープロセスに割当てたユーザーのユー ザー名を示します。
割当日	アセットがユーザーに割当てられた日時です。
依頼内容	アセットを割当てたユーザーからの指示です。ただし、この 情報が表示されるのは、そのユーザーが自分の割当てを完了 したときに "割当ての終了 "フォームに指示を入力した場合 だけです(198ページを参照してください)。指示が入力され ていない場合は、フィールドは空白のまま表示されます。指 示のテキストが列の幅より長い場合は、テキストをクリック すると全体を表示できます。
選択した ステップ	割当てを完了したユーザーが指定したステップです。ただし、 この情報が表示されるのは、[割当ての終了]フォームで次の ステップを複数の選択肢から選択できる場合だけです。
A	この警告アイコンは、[選択したステップ]列の中の選択した ステップの名前の隣に表示され、ワークフロー状態にデッド ロックが発生していることを警告します。デッドロックに関 係している各ステップの隣にデッドロックアイコンが表示さ れます。
実行者コメント	このユーザーがアセットに対して行った作業に関する情報で す(ただし、この情報が表示されるのは、ユーザーが情報を フォームに入力した場合だけです。それ以外の場合は、空白 となります)。全体が表示されていない場合は、クリックする と全体を表示できます。
解決者	アセットを次の状態へ遷移させるアクションを実行したユー ザーです。
解決日	アセットを次の状態へ遷移させるためのアクションが実行された日時です。

### **表 6:** ワークフロー概要リストの列

列	定義
タスクの ステータス	<ul> <li>割当てのステータスです。以下のいずれかの値が示されます。</li> <li>Abstain (辞退) — 割当てられたユーザーが投票を辞退しました。</li> <li>Active (アクティブ) — アセットが現在いずれかのユーザーに割当てられています。</li> <li>Cancelled (キャンセル済み) — 最初の投票によってアセットが次の状態へ遷移しました。このため、他の割当てられたユーザーに関しては割当てがキャンセルされたか、またはアセットがワークフローから除去されました。</li> <li>Completed (完了済み) — 割当てられたユーザーがステップを完了しました。</li> <li>Delegated (委任済み) — 割当ては同じロールを持つ他のユーザーに委任されました。</li> <li>Queued (待機中) — アセットの現在の状態においては複数の割当てられたユーザーが存在し、「すべて投票」が次の ステップですが、まだ投票を終えていたいユーザーがいま</li> </ul>
	す。(アセットのデッドロック時にも表示されます)。

### **表 6: ワークフロー**概要リストの列 (続く)

# FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

## 第10章

# リビジョントラッキング

リビジョントラッキングは設定可能な機能で、CS管理者がサイトのアセットタイプに対して有効にする必要があります。リビジョントラッキングによって、アセットに対して行った変更を追跡して管理できます。

リビジョントラッキングによって、以下の操作が可能です。

- 1度に1名のユーザーしかアセットを編集したり削除したりできないように制限できます。
- 過去のバージョンのアセットとその作成者の変遷を追跡できます。
- 以前のバージョンのアセットを復元(ロールバック)できます。

この章では、リビジョントラッキングとアセットのトラッキングに使用される手順を説明します。

この章は、以下の項で構成されています。

- 概要
- アセットのチェックアウト
- チェックアウトの確認
- チェックアウトを元に戻す
- アセットのチェックイン
- リビジョン履歴の確認
- 以前のバージョンに戻す(ロールバック)

#### 注

FirstSite II のサンプルサイトでは、デフォルトではリビジョントラッキングは 有効ではありません。

リビジョントラッキングの適用に際して不明な点や問題点がある場合は、管理 者に問い合わせてください。

# 概要

リビジョントラッキングによってアセットのチェックアウトやロックが可能で す。アセットをチェックアウトすると、他のユーザーが編集したり削除したりす ることはできません。アセットに対する作業が完了したら、再チェックインしま す。これにより他のユーザーがアセットを再び変更できるようになります。ただ し、あるユーザーに対してチェックアウトされているアセットを他のユーザーが 表示したり検索したりすることはできます(クエリーやコレクションでも検索で きます)。

リビジョントラッキングが有効な場合は、チェックアウトや再チェックインに よってアセットへのアクセスを管理します。その際、手動でアセットをチェック アウトして再チェックインするか、Content Server が自動的にプロセスを処理する かを選択できます。

### 手動チェックアウト/チェックイン

手動チェックアウトが有効な場合は、以下のコマンドでアセットにアクセスします。

- チェックアウト:任意の時点で1名のユーザーだけがアセットをチェックアウトできます。他のユーザーがアセットをチェックアウトまたは変更しようとすると、アセットが使用できないことを示すメッセージが表示されます。
   ワークフローでアセットが割当てられていて、アセットをチェックアウトしている場合は、アセットを再チェックインしない限り割当てを完了できません。
   チェックアウトされたアセットは、チェックインしない限りパブリッシュが承認されません。
- チェックアウトを元に戻す:アセットをチェックアウトした後にアセットに 対して行った変更を保存しないことを決定した場合は、キャンセルするか、ま たはチェックアウトを「元に戻し」ます。この場合は、アセットのロックが 解除されるだけで、新規バージョンは保存されません。
- チェックイン:チェックアウトしたアセットをチェックインします。アセット をチェックインすると、他のユーザーがそれに対して作業できるようになり、 ワークフローでアセットが割当てられている場合は割当てを完了できます。

チェックアウトしたアセットをチェックインすると、チェックインによるレ コードが作成され、最後に保存したバージョンのアセットのコピーが保持さ れます(保持されるバージョン数は管理者が設定します)。

アーカイブバージョンを得るためにアセットをチェックインしても、チェッ クアウトの状態が保持されるオプションもあります。このオプションでは、 バージョンを保存して、しかもそのユーザーのみに対してアセットが使用可 能な状態を保持できます。

## 自動チェックアウト/チェックイン

チェックアウトされていないアセットに対して編集、削除、またはワークフロー プロセスの割当てを行おうとすると、CSによって自動的にチェックアウトされま す。編集されたアセットを保存すると、CSによって自動的に再チェックインが行 われ、新規バージョンが保存されます(手動でアセットをチェックアウトして編 集し、保存する場合は、手動でアセットを再チェックインするまで新規バージョ ンが保存されません)。したがって、必要な場合は、手動でアセットをチェックア ウトしてチェックインするステップを回避して、代わりに自動リビジョントラッキング機能を使用するように選択できます。

# 自動チェックアウトを使用する場合

自動チェックアウトは、適切な場合のみ使用してください。例えば、アセットに 対して1つの単純な変更を行う場合は、自動チェックアウトを使用できます。た だし、多数のリビジョンを作成する場合は、自動チェックアウトを使用しないで ください。理由は以下のとおりです。

- 保存可能なリビジョンのボリュームに制限があります(設定による)。
- 後で必要になるアセットのバージョンが上書きされるおそれがあります。

アセットがユーザーに対して自動的にチェックアウトされた場合は、[保存して閉 じる]をクリックするたびに、アセットの公式なアーカイブバージョンが保存さ れます。したがって、アセットに対して複数の変更を行う場合(各変更を保存し て個別に調査する場合)は、保存するたびにアセットのバージョンがチェックイ ンされます。管理者によって保存対象として設定されているバージョンの数に よっては、自動チェックインされるバージョンと共に保持するつもりであった古 いバージョンが、上書きされてしまうことがあります。

## ロックされたアセットを解除する

リビジョントラッキングが有効な場合は自動チェックアウトが機能するため、 Content Serverのインターフェイスで作業している間にアセットを誤ってチェック アウトしてしまうことがあります。これによってアセットがロックされ、他のユー ザーがそれに対して作業できなくなります。誤ってチェックアウトしたアセット に対する他のユーザーの作業を妨げないように、[マイチェックアウト]リストを 表示して自分に対してチェックアウトされたアセットをレビューしてください。 不要なアセットはチェックインしてください(または、データベースに変更をコ ミットしない場合はチェックアウトを元に戻してください)。

# 自動チェックアウト/チェックインに使用する機能

以下の表では、アセットが自動的にチェックアウトまたはチェックインされるア セット管理機能について説明します。

コマンド	リビジョン管理への影響
作成	[Create New Asset](新しい<アセット>の作成)フォームを 開くと、アセットがユーザーに対してチェックアウトされて SYSTEM(システム)バージョンが保存されます。このバー ジョンにはコンテンツがありません。アセットを保存する と、別の(第2の)バージョンが保存されます。
編集	アセットがチェックアウトされ、他のユーザーが編集または 削除できなくなります。
保存して閉じる	自動チェックアウトされている場合に限り、アセットが チェックインされます。
コピー	アセットの新規コピーがチェックアウトされます。コピー操作中は、ソースアセットはチェックアウトされません。新規 コピーは、上記の[作成]機能の説明に従って新規アセット を作成した場合と同様に動作します。異なる点は、コピーさ れたバージョンの方が含まれるデータが多いことだけです。 コピーされたアセットは[編集]フォームで表示されます。 アセットが保存されると、第2のバージョンのアセットが作成されます。
削除	アセットがチェックアウトされます。削除を確定すると、ア セットが再チェックインされます。
ロールバック	[ロールバック] をクリックすると、アセットがチェックア ウトされた後、ただちに再チェックインされます。

# ロールバックとリビジョン履歴

チェックアウトしたアセットをチェックインすると、新規バージョンのアセット が保存されて以前のバージョンのリストに追加されます(管理者が複数バージョ ンのストレージを許可している場合)。その後アセットを復元して、これらの以前 のバージョンの1つに戻し、アセットのリビジョン履歴を調べることができます。

- ロールバックとは、アセットを復元して以前のバージョンに戻すことを意味 しています。アセットをチェックアウトした場合は、以前のバージョンのい ずれにもロールバックすることができます。ロールバックによってアセット のコンテンツが復元されますが、以前のバージョンに関するステータス(作 成済み、編集済み、受領済みなど)はリセットされません。また、ワークフ ローステータスにも影響しません。アセットがワークフローの一部の場合は、 該当する許可をもつ任意のユーザーがそのアセットを復元して以前のバー ジョンに戻すことができます。
- リビジョン履歴では、任意のユーザーがアセットのリビジョン履歴のリスト を作成したり、調べたりすることができます。リビジョン履歴には、現在ア セットをチェックアウトしているユーザーがあれば、そのユーザーも表示さ れます。リビジョン履歴のコメントセクションを確認することにより、自動
自動チェック

チェックアウトで作成されたバージョンと手動チェックアウトで作成された バージョンを見分けることができます。



自動チェックアウトで作成されたバージョンには、Content Server によって自動的 に [機能名で作成したバージョン]のコメントが付きます。手動チェックアウト で作成されたバージョンには、アセットを編集したユーザーが編集時に入力した コメントが付いています。編集したユーザーが編集時に何も入力していなければ、 全くコメントが付いていません。

- 218

## アセットのチェックアウト

この項では、アセットをチェックアウトする方法について説明します。

#### アセットをチェックアウトするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. チェックアウトするアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、[検索]をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、タグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を 参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリック します。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. アクションバーで [チェックアウト] をクリックします。

Content (FSII Article): FSII AudioCo. America Announces H300 series	ロケール: en_US - マスターの資産 ⊻
🏓 プレビュー 🍠 編集 🗊 コピー 🇯 朝除	<u>▲</u> 」チェックアウト

注

アセットの [調査] フォームにチェックアウトボタンが表示されない場合は、サイトでそのアセットタイプに対してリビジョントラッキングが有効になっていません。
アセットが既に別のユーザーに対してチェックアウトされている場合は、それを示すメッセージがチェックアウトボタンの代わりに表示されます。

(ロックしたユーザー firstsite) 必須フィールドのあるセクション - 必須フィールト

ユーザーに対してアセットがチェックアウトされ、アクションバーに確認 メッセージが表示されます。

Content (FSII Article): FSII AudioCo. America Announces H300 series	ロケール: en_US - マスターの資産 💌
🏘 プレビュー 🍠 編集 🗐 コピー 🗯 朝除	チェックアウトを元に戻す   ➡」 チェックイン
	ロックしたユーザー firstsite め渡フィールドのあるセクション - 必須フィールド

## チェックアウトの確認

ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストを表示するに は、以下のステップを実行します。

#### ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストを表示するには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 以下のいずれかの操作を行います。
  - ナビゲーションペインで、タグツリーからマイチェックアウトを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。
  - [クイックインフォ]ペインが表示されたら、[**チェックアウト**]をクリックします。

クイックインフォ	
マイロール	View
割当て	4
(チェックアウト)	0
最後に編集したアイテム	FSII FSE Digital Audio Player2 / 11 5, 2007 14:06
自分が割当てたタスク	0
前回のログイン時刻	11 5, 2007 15:16

ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストが表示さ れます。

(任意の操作)アセットを開く場合は、リストでその名前をクリックします。
 「調査]フォームにアセットが表示されます。

## チェックアウトを元に戻す

この項では、アセットのチェックアウトを元に戻す方法について説明します。

#### アセットのチェックアウトを元に戻すには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. チェックアウトを元に戻すアセットを検索して開きます。
  - a. ナビゲーションペインで、タグツリーからマイチェックアウトを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。
     ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストが表示されます。
  - **b.** アセットのリストで、目的のアセットに移動してその名前をクリックします。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

- 219

- 220

3. アクションバーでチェックアウトを元に戻すをクリックします。

ロケール: en_US - マスターの資産 🔽
🎿 チェックアウトを元に戻す 🔳 チェックイン

アセットのチェックアウトが元に戻り、[調査]フォームでアセットが再表示されます。

## アセットのチェックイン

#### アセットをチェックインするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. (任意の操作) タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します。
- タグツリーで、マイチェックアウトを選択します。
   ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストが表示されます。
- 再チェックインするアセットの名前をクリックします。
   [調査] フォームにアセットが表示されます。
- アクションバーでチェックインをクリックします。
   アクションバーに以下が表示されます。

Content (FSII Article): FSIIFirmsTakeStepTowardCompatibleGadgets	ロケール:	en_US - マスターの資産 💌
אלאב	チェックアウトの保持	J チェックイン 🔀 キャンセル

- 6. (任意の操作) コメントフィールドで、チェックインするバージョンに関す るコメントまたは指示を入力します。ここで入力したコメントは、アセット のリビジョン履歴に表示されます。
- 7. (任意の操作) アセットのバックアップを作成して、しかもアセットに対す る作業を続行する必要がある場合はチェックアウトの保持ボックスを選択し ます。
- 8. チェックインをクリックします。

アセットがデータベースにチェックインされ、[調査]フォームが再表示されます。

## リビジョン履歴の確認

#### アセットのリビジョン履歴を調べるには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. リビジョン履歴を表示するアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、タグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を 参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリック します。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. フォームのバージョンセクションに切り替えます。

注

セクションセレクタでバージョンセクションが使用できない(淡色表示されている)場合は、ここで中止してください。リビジョントラッキングが アセットタイプに対して有効ではないか、またはフォームのバージョンセ クションを表示する許可がありません。リビジョントラッキングや許可に 関して不明な点がある場合は、CS管理者に問い合わせてください。

アセットのリビジョン履歴が表示されます。

武沢	パージョン	日時	ユーザー	コメント
$\odot$	5	May 18,2007 14:28 PM	firstsite	Version created by Rollback
0	4	May 18,2007 14:27 PM	firstsite	Version created by Edit
0	3	May 18,2007 14:11 PM	firstsite	Fixed troublesome phrasing.
0	2	May 18,2007 14:08 PM	firstsite	Fixed punctuation.
0	1	May 18,2007 13:20 PM	SYSTEM	

221

## 以前のバージョンに戻す(ロールバック)

この項では、アセットを以前のバージョンに戻す方法について説明します。

#### アセットをロールバックするには

- 1. 作業対象のサイトにログインします。
- 2. 以前のバージョンにロールバックするアセットを検索して開きます。
  - a. 以下のいずれかの操作を行います。
    - アセットを特定する検索条件をトップバーの検索フィールドに入力し、検索をクリックします。
    - 以前にアセットをタグに追加している場合は、タグツリーからアセットを含むタグを選択します(タグツリーが折りたたまれている場合は、タグバーをクリックして展開します)。

アセットの検索の詳細については、「アセットの検索」(100 ページ)を 参照してください。

b. 検索結果リストの中を目的のアセットまで移動し、その名前をクリック します。

[調査] フォームにアセットが表示されます。

3. フォームのバージョンセクションに切り替えます。

#### 注

セクションセレクタで**バージョン**セクションが使用できない(淡色表示されている)場合は、ここで中止してください。リビジョントラッキングが アセットタイプに対して有効ではないか、またはフォームの**バージョン**セ クションを表示する許可がありません。リビジョントラッキングや許可に 関して不明な点がある場合は、CS管理者に問い合わせてください。

アセットのリビジョン履歴が表示されます。

選択	パージョン	日時	ユーザー	コメント
$\odot$	5	May 18,2007 14:28 PM	firstsite	Version created by Rollback
0	4	May 18,2007 14:27 PM	firstsite	Version created by Edit
0	3	May 18,2007 14:11 PM	firstsite	Fixed troublesome phrasing.
0	2	May 18,2007 14:08 PM	firstsite	Fixed punctuation.
0	1	May 18,2007 13:20 PM	SYSTEM	

#### 注

アセットが別のユーザーに対してチェックアウト済みの場合は、以前の バージョンにロールバックできません。その場合は、この状況を知らせる メッセージが表示されます。アセットをロールバックするには、作業して いるユーザーが作業を完了してアセットを再チェックインするまで待つ 必要があります。 - 222

- 223

- 4. 選択列で、ロールバックするアセットのバージョンを選択します。
- 5. **ロールバック**をクリックします。

アセットが選択したバージョンにロールバックされ、[調査]フォームが再 表示されます。

#### 注

アセットをロールバックすると、アセットの別のバージョンが作成される ことに注意してください。ロールバック機能によって作成されたバージョ ンは、コメント列にそれを示すメッセージが表示されます。

FatWire Content Server 7.0.3 Dash インターフェイスユーザーガイド

付録

- この部は、以下の付録から構成されています。
- 付録 A フレックスアセットモデル

### 付録A

# フレックスアセットモデル

コンテンツプロバイダーはフレックスアセットモデルの詳細についてすべてを理 解する必要はありません。この付録は、このデータモデルと、それがコンテンツ プロバイダーにどのように関係するかについて一般的な理解を深める際に役立ち ます。

この付録は、以下の項で構成されています。

• フレックスアセットモデルの概要

## フレックスアセットモデルの概要

「第1章概要」で説明したように、Content Server の開発者は、ベーシックアセットモデルとフレックスアセットモデルの2つのアセットデータモデルを使用してアセットタイプを作成し、アセットデータが Content Server データベースに保存される方法を定義します。

フレックスアセットモデルは、ベーシックアセットモデルよりも複雑です。ア セットの1つのインスタンスの情報がデータベーステーブルの1行に保存される ベーシックアセットとは異なり、フレックスアセットの1つのインスタンスの情 報はデータベーステーブルの複数の行に保存されます。

また、ベーシックアセットタイプがスタンドアロンのアセットタイプであるのに 対して、フレックスアセットタイプはアセットタイプのファミリーで構成されて います。フレックスファミリーのメンバーは以下のとおりです。

- フレックス属性タイプ(必須)
- フレックスアセットタイプ(必須)
- フレックス定義(必須)
- フレックスペアレント(必須)
- フレックスペアレント定義(必須)
- フレックスフィルタタイプ(オプション)

フレックスファミリーのメンバーはアセットの継承ツリーを形成し、子アセット はさまざまな属性をペアレントから継承します。

コンテンツプロバイダーは、フレックスファミリーのすべてのメンバーに対して 直接作業するわけではありません。実際には、ほとんどの場合、フレックスファ ミリーの主要メンバーであるフレックスアセットに対して作業します(フレック スファミリーの他のメンバーはすべて、何らかの形でフレックスアセットに関与 しています)。該当する許可を持つ場合は、フレックスアセットに特有のフレッ クス属性を新しく作成する責任を負うこともあります。

# 手順の索引

Dash インターフェイスにログインするには 42
サイトプランツリーを使用してアセットにアクセスするには 56
アセットツリーを使用してアセットにアクセスするには 57
他のサイトに切り替えるには 58
トップバーから Advanced インターフェイスにアクセスするには 58
新しいアセットを作成するには 73
既存のアセットをコピーして新しいアセットを作成するには
Dash インターフェイスでアセットを編集するには 81
Image Picker を通じてペアレントアセットにイメージアセットを
関連付けるには
Online Image Editor を使用してグラフィックスを作成するには 90
Flash コンテンツを作成するには 93
Date Picker を使用してフィールドに日付を入力するには 95
単一のアセットを削除するには 97
複数のアセットを同時に削除するには 98
アセットを検索するには102
新しいタグを作成するには 106
タグにアセットを追加するには 106
タグを実行するには107
タグからアセットを除去するには107
タグ名を変更するには108
タグを削除するには108
アセットのロケール指定を設定または変更するには114
アセットの翻訳を作成するには 115
アセットの特定の翻訳が存在するかどうかをチェックするには 119
アセットの2つの言語バージョンを比較するには121
多言語セットのマスターアセットを変更するには 123
アセットをプレビューするには

InSite インターフェイスを使用してページ上でコンテンツを追加または 置換するには	135
InSite インターフェイスを使用してページからコンテンツを除去するには	139
InSite インターフェイスを使用してページにコンテンツを配置するには	140
InSite インターフェイス内からアセットを検索するには	141
InSite インターフェイスを使用してワークフロー割当てを完了するには	142
アセットに対する InSite URL を取得するには	144
アセットを他のアセットと関連付けるには	147
アセットと他のアセットの関連を解除するには	149
オンラインサイト上にページを配置するには	151
サイト階層内でページの位置を変更するには	154
オンラインサイト上のページを配置解除するには	156
アセットのテキストフィールドに内部リンクを挿入するには	158
アセットに他のアセットのコンテンツを埋め込むには	160
アセットを他のサイトとの間で共有するには	162
アセットを1つまたは複数のセグメント用にレーティングするには	163
リストモードの静的リストリコメンデーションを作成するには	164
リストモードの静的リストリコメンデーションを編集するには	168
アセットのパブリッシュを手動で承認するには	173
アセットの承認ステータスをチェックするには	175
アセットをパブリッシュ待ちリストから除去するには	179
ワークフロー割当てのリストを表示するには	190
アセットを手動でワークフローに割当てるには	192
プロセス期限を設定するには	194
割当て期限を設定するには	196
アセットの割当てを完了するには	198
割当てを委任するには	201
割当てへの投票を辞退するには	203
ワークフローからアセットを除去するには	205
アセットの参加者(割当てられたユーザー)リストを確認するには	206
ワークフロー参加者を設定するには	207
アセットのワークフロー進行状況を確認するには	208
アセットをチェックアウトするには	218
ユーザーに対して現在チェックアウトされているアセットのリストを	
表示するには	219
アセットのチェックアウトを元に戻すには	219
アセットをチェックインするには	220
アセットのリビジョン履歴を調べるには	221
アセットをロールバックするには	222

# 索引

### С

Content Server Desktop Word アセットの作成 80 Word アセットの編集 84 オンラインヘルプ 80,84 クライアントソフトウェア 80,84 Content Server DocLink オンラインヘルプ 80,84 クライアントソフトウェア 80,84 ファイルアセットの作成 80 ファイルアセットの編集 84 CS-Desktop、Content Server Desktop を参照 CS-DocLink、Content Server DocLink を参 照

## F

FCKEditor 85 Flash コンテンツの作成 93

### I

ImagePicker 87
InSite インターフェイス 126
アクセス 127
アセットの InSite URL 144
アセットの検索 141
アセットの編集 131
ページョンテンツの管理 134
ワークフロー割当ての完了 142

### Μ

Microsoft Word Content Server Desktop も*参照* アセットの作成 72,80 アセットの変更 72,84

### Ν

Normal Article Process (標準アーティクル プロセス) サンプルワークフ ロー 172, 186

### 0

Online Image Editor イメージの作成 90

### W

Windows アプリケーション アセットの作成 80 Word、Microsoft Word、Content Server Desktop を参照

### あ

アセット アクセス許可 30 セグメント用レーティング 163 チェックアウト 214,218,218 チェックアウトを元に戻す 219 チェックイン 214,220,220

#### プレビュー 128 リビジョン履歴を調べる 221 ロールバック 222,222 ワークフローからの除去 205 ワークフローのバリエーション 182 ワークフロー進行状況の確認 208 依存関係 32,172 関係 146 関連解除 149 関連付け 147 共有 161,162 検索 100 削除 96 参加者 / 割当てられたユーザーリストの 表示 206 参加者リスト 206 承認 32,172,172 整理 105 内部リンクの埋め込み 158 編集 81 アセットタイプ ページ 27.30 アセットの検索 102 アセットの承認 パブリッシュ 32,172,172 手順 173

い

以前のバージョンに戻す 222 依存関係 解決 175 基本アセット 172 パブリッシュ 32 フレックスアセット 172 依存関係の解決 175 依頼内容フィールド(ワークフロー)143

## う

埋め込みリンク タイプ 157 追加 158,160 内部 158

### か

関連

アセット 32 名前付き 146 名前なし 147

### き

期限 ワークフロープロセス 194 ワークフロー割当て 196 基本アセット 依存関係 172 説明 27 共有 アセット 161 許可 アセットの共有 161 アセットへのアクセス 30 パブリッシュの承認 172 ロールに付与 33, 184

## こ

構造化コンテンツアセット 定義 25

### さ

サイト ログイン時に選択 45 削除 アセット 96 作成 アセット 72 参加者 設定 207 定義 184 表示 206 サンプルワークフロー 172,186

### し

実行すべきアクション(ワークフ ロー)199 実行したアクション(ワークフロー)199 実行者コメントフィールド(ワークフ ロー)143 自動チェックアウト / チェックイン 214 状態 サンプルワークフロー 187 ワークフロー 183 承認 依存関係 32,172

### す

[ステータス]フォーム 178 ステップ サンプルワークフロー 187 ワークフロー 183

### せ

セグメント外 列 163 セグメント内 列 163 セグメント未設定時レーティングフィー ルド 164 選択 サイト 45

### た

タグ アセットの除去 107 アセットの追加 106 タイプ 105 作成 106 削除 108 実行 107 名前の変更 107 多言語アセット 112

### ち

チェックアウト 自動 214 実行 218 定義 214 チェックアウトを元に戻す 214,219 チェックイン 自動 214 実行 220 定義 214

## τ

デザインアセット 26 デッドロック 解決 204 定義 186 デッドロックの解決 186,204 電子メール通知 割当ての委任 185 デッドロック 186 ワークフロー割当て 184 割当ての委任 202

### と

投票 デッドロック 186 デッドロックを解決するための再投 票 204 投票の辞退 203 ドキュメントアセット 定義 25

### に

承認 ステータス 178 承認のパブリッシュ 自動化 189

### は

パブリッシュ 依存関係 32 依存関係の解決 175

### ふ

フォーム ログイン 43 投票の辞退 203 フレックスアセット 依存関係 172 説明 27

#### へ

ページアセット コアアセットタイプ 27,30

### 編集

アセット 81

### ほ

翻訳 作成 115 存在を調べる 119 比較 121

### ま

マスターアセット 変更 123

### ゆ

ユーザー ロール 184

### り

リビジョントラッキング アセットのチェックイン 220 アセットのロールバック 222 チェックアウト 34,214,218 チェックアウトを元に戻 す 35,214,219,219 チェックアウトを調べる 219 チェックアウトを調べる 219 チェックイン 34,214,220 バージョンの表示 221 リビジョン履歴を調べる 221 ロールバック 35,216,222 自動チェックアウト/チェックイン 214 リビジョン履歴 216,221

### れ

レーティング列(フレックスアセット フォーム)163

### ろ

ロール ワークフロー 184 ロールバック 216,222 ログイン時 45 ロケール 設定 114

### わ

ワークフロー アセットの割当て 192 アセットの除去 205 サンプル 186 ステップ 183,187 タスクのステータス 211 デッドロックの解決 204,204 プロセス期限の設定 194 ロール 33 概要 182 割当て 33,184 割当ての委任 201,201 割当ての完了 198 割当ての保持 201 割当てリストの表示 190 割当て期限の設定 196 許可 30,184 参加者 184 参加者の設定 207 参加者の表示 206 状態 183,187 定義 33 投票の辞退 202 ワークフロー割当ての保持 201 割当て 委任 185,201 完了 198 期限 185 キャンセル 186 投票 185 投票の辞退 185 表示 184 保持 201 待ちリスト 186 ワークフロー 33 割当ての完了 198

割当てリスト 184